夕刊
滿洲日報
四月十七日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

日英米の保障條項 きのふ三國會議で決定

脅威を感じた場合は增艦可能 數量は折衝の上決定

【ロンドン十六日發電】軍縮條約中日英米三國の保障する安全保障條項は十六日朝タウニング街英首相官邸に開かれた三國會議で締約國の一國が他の國に於て發生したる事情によりて脅威を感じ增艦を必要とする場合には之を締約國に通知して必要なる巡洋艦、驅逐艦を增大することを得べく又他の國も同じ艦種を增大することを得、而してその通告を受けたる他の國は外交機關を通じ折衝の結果に依りてその增加すべき數を決定すべきものとすることに意見一致し最後的決定に到達した

增大艦種限定不當 「巡洋艦手入」と修正決定

【ロンドン十六日發電】十六日の日英米三國會議で保障條項に依る造艦は巡洋艦及び驅逐艦の二種に限定する事に一應決定したが、條約文にて增大すべき艦種を限定し置く事は妥當ならずとして午後六時リッツホテルにてスチムソン、若槻兩全權の會見にて右字句を「巡洋艦手入れ」と修正するに意見一致した、但し一國の造艦に依り他國が造艦する艦種は同一艦種たるべき事には變りはないこの條項はリード全權より直ちにマクドナルド英主席全權に通達されイギリス側もこれに贊成した

條約案の回訓原案 調印前閣議に上程決定

【東京十七日發電】ロンドン海軍會議條約案は十六日午前午後に亘り外務、海軍兩省に續々到着したが、右は若槻全權よりの請訓の形になつてゐるので海軍においては逐條研究の結果主力艦及び航空母艦中の二三の點につき疑義を發見したので同日直に問合せの電報を發した、依つて海軍では返電到達後直ちに外務省と協議し回訓原案を作成して政府に提出する豫定であるが、返電の遲延により回訓案上程が十八日の閣議の間に合はなければ二十二日全權調印の關係上臨時閣議を開いて回訓案を上程直ちに回訓のはず

若槻全權英國中部視察

【ロンドン十六日發電】若槻全權は委員の手で起草中の軍縮條約大綱が十七日頃までには片づく見込みなので十八日午後零時半ロンドンを發しイギリス中部地方視察に赴き十九日リバプール、二十日マンチエスターを訪問條約調印の日たる二十一日ロンドンに戾るはず

第一回各派交涉會
特別議會の開會も目前に迫つたので各派交涉會は十四日院內交涉室に開催議席の件その他に付協議を行つた

英露假協定調印 十六日英外務省にて

【ロンドン十六日發電】駐英ロシア大使ソコルニコフ氏は十六日午後英外務省にヘンダーソン外相を訪ひ英露通商假協定に調印した

威海衞還附協定 愈よ二三日中に調印

【南京十六日發電】威海衞還附協定は上海において二、三日中に正式調印することゝなり王正廷氏は明朝上海に赴く筈でランプソン公使も亦明日上海到着の豫定である

關稅賦課權案 不提出に決定

【東京十七日發電】金解禁善後施設としての關稅賦課權を政府に委任する法案は特にその保護を必要とする產業が見當らざる故を以て特別議會に提出せざる事に決定し十八日の閣議に報告承認を求むる事となつた

樞府顧問官補充候補

【東京十七日發電】樞密顧問官二名補充は一名は福田大將に確定、他の一名は政府から藤澤利喜太郎

北方政府の黨治制是非論

武人派、西山、改組兩派の意見容易に一致せず

◆…北方政府を黨治制とすべきか又は全然これを覆へして新制度とすべきかは同じ反蔣派でも閻、馮兩巨頭をはじめ北方武人派對西山改組兩派の同床異夢であるが、全然黨治を覆へすことにせば問題は簡單に解決されるが、若し黨治制を依然襲用せば孰れを合法的中央黨部として政府を建設すべきかゞ今太原にて西山、改組兩派の間に喧しく論ぜられてゐる問題で、その紛糾解決難は世人の意外とする所である

◆…それについて消息通の語る所を聞くに問題は合法論と事實論に過ぎない、反蔣派の黨治を論ずる者は一致して第三次全國代表大會及び之から產出された機關は違法であると叫んでゐるが之に根據せば當然任期が滿了とはなつてゐるけれど、第二次全國代表大會から選出された中央委員を合法として復活せしめなくてはならぬ、併しながら右の第二次委員は例の共產黨事件から中央委員にして除籍されたものあり南京の第三次委員に加入したものあり法定數は(執監委員十九名、監察委員七名の出席を見ば中央全體會議を開くを得)不足となつてゐる

◆…汪精衞氏等の第三次大會反對通電には十三名署名されたが、王樂平氏が過般暗殺されたので十二名だけであり、其他之に署名せずして南京側に參加しない者も數名あり、要するに法定數は不足である、法定數が不足であれば全體會議を開く能はず從つて黨の最高職權を執行するに由なき次第で實際上合法論は目下のところ成立しない、一方事實論を見るに汪精衞派は當初第二次委員の立場を固執してゐたが、以上の理由で今日では多少實際的に考へ始め「黨を以て軍を馭すべし」等の黨の本質論を力說してゐるのみである

◆…西山派は廣東の第二次委員を共產黨及び蔣介石氏の關係から根本的反對してゐるが、上海の第二次委員をも固執せず一切を犧牲にして民國十六年南京、漢口分裂時代に於ける特別委員會の如きものを組織しやうと主張してゐる、而して右兩派に對し閻、馮兩氏は目下黨務の爭論を避け軍事を支持すると言つてゐるが、過般の通電において閻錫山氏は「黨の問題は黨員の總投票にて決定しやう」と叫んだが、合法的黨が解決せざれば黨籍が定まらず、從つて總投票の機關が成立しないので總投票を行ふに由なし、故に事實上閻氏の主張は實行不可能である

◆…又一部の人々は一二三次の委員から各七名づゝを推薦して擴大委員會を組織しやうとも說いてゐるが、三次委員は反蔣派の所謂違法であればこれを有效と認めたことになり甚だしき矛盾を生ずる、西山、改組兩派の合作で第二次を復活せしめやうとしても、西山派は廣東の第二次を絕對に認めず且つ法定數は不足でありこれ亦解決難である

◆…斯くて合法的にも事實上にも黨の問題は頗る難しいが若し黨治制にするとせば孰れの黨を合法的とし中央機關を建設し天下に號令しやうとするのであらうか、陳公博氏が汪精衞氏へ向け北方の政治の前途は悲觀だと打電したことは斯かる困難なる問題があるからである、倒蔣如何に論なく若し蔣氏倒れ北方に政府を組織する場合、黨治制とするか將又之を覆へすか黨治制とせば如何に之を定めるか反蔣派を威壓するが如き大人物の出現か又は軍事の形勢如何でなければ之を說くことは不可能であらう(天津特信)

胡若愚氏就任未定 肺病で靜養中

【天津特電十七日發】南京政府から衞生次長に任命された胡若愚氏は目下英租界の自邸に肺を病み臥床中で數ケ月以來臥床中なので何等の命令に接してゐない又その命令も新聞で知つただけで就任と否とは小康を得た後奉天へ赴き張學良氏と協議したる後でなければ判らぬと語つてゐる、因みに氏の友人の談に據れば氏は資產八十餘萬元を擁し再び官途に就く意思なく何れかにて悠々靜養したいと語つてゐる由

在任三ケ年何一つ交涉無し

駐支公使に起用の噂ある 廣田和蘭公使語る

【ハルピン特電十七日發】駐支公使說ある駐オランダ公使廣田弘毅氏は八木ハルピン總領事らの出迎へ裡に南下したが在任三ケ年何一ッ交涉なく國交は圓滿、かの國は資本主義が非常に發達しミリオネルが社會主義黨首だから問題はない、人口七百萬、輸出輸入二十五億で日本からの輸出五百萬圓に上つてゐると語つた、偶令息が入學難で自殺したことは滿洲里で初めて知つたさうで「私が居ればあんなことにはならなかつたのに……」と惜んでゐた

張學良氏抱込運動 閻氏の代表長時間會見

【奉天特電十六日發】閻錫山氏と張學良氏との時局に對する關係を最後的に決定する使命を帶びてゐると目されてゐる閻氏の代表平津衞戍總司令部參謀長楊廷溥氏は孔繁蔚氏その他を帶同して十四日午後七時四十八分北寧線急行で來奉し商埠地三經路の長官公署招待所に投宿したので張學良氏は十五日王樹翰、邢士廉、戢翼翹氏等の重要人物を接伴員として楊氏の許に派し長時間打合せの上昨晚楊氏一行は邢士廉氏附添ひ張學良氏と會見し時局に對する閻錫山氏の意思を傳達して種々協議する所あつた

汪氏代表赴奉

【奉天特電十七日發】改組派の大立物汪精衞氏の代表郭泰祺氏は數日前秘密に來奉し十五日午後張學良氏を訪問時局問題を商議した

張學良氏馮氏に軍刀一口を贈る 馮氏代表門氏離奉

【奉天特電十七日發】去月下旬來奉以來二十餘日間滯在して奉派との折衝の任に當つてゐた馮玉祥氏代表門致中氏は十五日午後七時四十分北寧線で出發、北平を經て潼關に歸り交涉の經過を馮氏に復命する筈であるが門氏は出發前今次來奉の結果は極めて良好で反蔣派の聯絡を促進する上に効果があつたと語つてゐた、尚張學良氏は門氏に託して實事な軍刀各一口を馮玉祥、鹿鍾麟兩氏に贈呈した

山海關警備司令任命

【奉天特電十六日發】過般行はれた最高軍事會議の決定に依り邊防長官公署參議官汲金純氏を山海關警備司令に張九卿氏を公署參議官に更迭十五日附で發表された

河南侍從武官

【山海關特電十七日發】侍從武官河南熊斐中佐は北支那駐屯軍司令官に聖旨令旨を傳へ十八日午後八時二十分山海關發、奉天行列車にて奉天に赴く筈

裁判所を襲擊し警官隊と衝突す

カラチの反英暴徒

【カラチ十六日發電】當地においても反英運動の暴動擴大し群衆の一隊は國民議會領袖連數名を鹽專賣法違反の廉で取調中なる裁判所に押し寄せこれを制止せんとせる歐洲人警部二名を負傷せしめ警官隊は射擊を以つてこれに對抗の已むなきに至り數名負傷した

義勇隊政府の鹽竈襲擊

【ボンベイ十六日發電】印度國民議會の義勇隊三百名は十六日正午堂々隊伍を整へ八哩距れたワダルに在る政府の鹽竈置場を襲ふべく議會を出發した

私製鹽分與

【ボンベー十六日發電】反英運動の義勇隊三百名はワダル官營製鹽所に到着したが、單に携へ來つた私製鹽を禁を破つて附近の土民に分與したのみで直に退散した

十七名處罰

【アラハバッド十六日發電】ラックノウにおいて十七名の印度人が鹽專賣法違反の廉で四ケ月乃至二年の懲役の判決を受けた

大印度鐵罷業中止

【ボンベイ十六日發電】大印度半島鐵道從業員の罷業は中止された右は罷業の指導者がこれ以上反抗を試みてもその効果なしと忠告した爲めである

多數の重輕傷者

【カラチ十六日發電】本日午前當地の反英運動に際し群衆と警官隊と衝突し危篤一名、重傷七名を出し、中には國民議會有力議員ダウラトラム氏等を含み、外輕傷者二十六名を出した

缺員を補充して新陣容を整へる

土地疑獄事件で全滅に近い 大連民政署土地係

大連民政署の土地喰事件に關し同署土地係は志賀主任を始め中原、築地兩屬、田中、淺川兩技手、米村屬の五名まで檢擧され殆どガラ空になり事務の澁滯を來してゐるので、これが善後策につき鳩首協議の結果、一般事務の支障を來さざるやう取敢ず暫定的のものとして關東廳官有財產係より三浦屬を兼務として出張、主任事務を取扱ふ事になり、更に技手一名も兼務として出張、民政署內からも徵稅主任代理三科屬、商工係蟻川屬、地籍係屬一名が何れも十七日から土地係兼務として執務する事になつた、一兩日中にはなほ屬一、二名の兼務を命ずべく手續中であるがこれで缺員の補充を行ひ他に迷惑の及ぼさざるやう新陣容を整へる譯である

戒告に反抗して頻に治安を紊す

東亞日報停刊の理由

【京城特電十七日發】十六日附を以て發行停止處分に附された諺文東亞日報に對する處分の理由につき森岡警務局長は十六日午後二時半より總督府出入記者團を局長室に招き左の如く發表した

東亞日報は四月一日附發行の創刊十周年記念號に名を藉り、アイルランド・バーナード・ショー、安部磯雄、宋伏高信の朝鮮の將來に關して煽動記事を掲載し殊に當日宋伏高信の署名に依る記事を誤外に掲載したところ不穩と認めたので當局にあつては之が掲載を禁止するや他の記事は削除して宋伏不穩の記事のみを故意に殘し發行し次いで長谷川如是閑の朝鮮民族不眠不休と題し又同紙主筆尹致昊は「チエッコ國の現在ある所以」を述べて或る暗示的記事を掲載したのでその都度嚴重な戒告を與へ且行政處分にも附したが更に顧るところなきのみならず十六日紙上に米國ネーシエン紙主筆ビラード氏の「黒奴開放が成功に至る迄」と題し一種の暗示を與ふるが如き記事を掲載し同紙の態度は朝鮮統治上に汚點を印するが如きものであるとして發行停止處分を行つたものであるが顧つて同紙がとれる今日迄の態度を見るに本年一月から三月末迄に發賣禁止處分が十五回、不穩記事の削除處分命令が二十四回に及んでゐる、當局の行政處分に對し悉く反抗的態度を示し脈脚的宣傳文の掲載したのもある

業調委員會 連日午後開く

滿鐵臨時業務調查委員會は連日午前中仙石總裁の出席を仰いで百十號應接室にて開催されてゐたが、總裁は最近輕微な胃腸を犯され滿鐵醫院戶谷院長の勸めもありて十七日より當分の間午後出社のため同委員會も午後一時半より開催することになつた、但し十七日は委員の都合で中止されたが社業調查方法及び調查終了期間等については近く決定を見る由

慈惠病院分院は郊外に移轉新築

延坪六百五十坪、工費十萬圓

大連慈惠病院の伏見臺分院は所在が住宅地であり且つ本館、病棟とも腐朽し設備も完全でなかつた爲めこれが移轉は多年の懸案であつたが、今回いよ〳〵風光明媚なる郊外の老虎灘街道滿洲牧場附近に移轉新築すべく關東廳に出願した設計による新分院は本館一棟、病舍四棟、監禁室二棟、中央舍一棟その他で總延坪六百五十七坪五合工費十萬圓の豫定であるが、これは關東廳と滿鐵より補助を受ける模樣である

警察署長會議(第二日)

警察機能を發揮のための內部改善問題協議

警察署長會議第二日は十七日午前九時開會出席者は中谷警務局長以下前日同樣にて日程に從ひ諮問事項警務課提案の警官の增員と豫算更に現員に依る活動能率の向上に關する

一、其署に於ける事務分掌の繁閑と現在の配置とは均衡を得居るや
二、事務中簡便化乃至省略することに依りて能率に餘地を生ぜしむる工夫なきや
三、團體的協同一致による能率發揮上更に改善すべきものなきや
四、各個體の勤務能率を一層發揮せしむる方法如何
五、警察勤務者の充實の點より見て病氣缺勤事故缺勤等を少からしむる上に於て如何なる點に注意を向くべきか
六、夏季に於ける長靴の使用は徒に疲勞と苦痛を增すのみにして勤務能率に影響すること甚しきものありとの意見あり、活動の機敏と無用の苦痛とを除かんが爲め夏期に於ては夏服と同色の卷脚袢を使用するの可否につきて所見を承知致し度し

等警察機能を最も有効且つ完全に發揮し得るための警察行政の內部的改善に關する問題につき協議す

旅大往復

◆山崎元幹氏(滿鐵文書課長) 同七
◆北平交通大學生旅行團一行六十二名は十七日廿時半着連廿日迄旅大各方面を視察し廿一日朝發奉天經由歸平の途に就く筈

關東廳辭令(十七日附)

關東廳事務官　日下辰太
內務局殖產課長兼務を命ず
税務監督局屬兼税務署屬　富田直耕
税務署屬　田中龜藏
任關東廳屬(各通)
香川縣高松市瓦町尋常小學校訓導　喜田瀧治郎
任關東州小學校訓導

人事

◆神藤常幸氏(滿鐵理事) 十七日

大觀小觀

インドの暴動、いやガンヂーの非軍事的不服從運動、つひに怪我人まで出すに至る。
◇
敢て革命といはぬが、國民議會の提唱、この頃は白布の所謂ガンヂー帽が流行するといふ。
◇
ガンヂー帽で非軍事的、而して不服從とは皮肉。
◇
鐘紡爭議、隅田の一角から解決に近づく。時は春なり。
◇
小橋、小川、佐竹氏ら、それ〴〵花にそむくの人、わが滿洲における三疑獄、いかに展開するや花はおぼろ、法は秋霜烈日。
◇
第五十八臨時議會、まさに開かれんとして與黨、野黨、準備おさ〳〵怠らず。
◇
吉野は花の盛りならんに、政爭とは御苦勞千萬。

天氣豫報

十八日(南西の風)一時曇
滿潮 午前零時五十分 午後一時三十分
干潮 午前七時零分 午後八時十五分

四私鐵大疑獄事件 豫審決定書の內容

ゆふべ前鐵相小川平吉氏以下十八名に發送さる

【東京十七日發電】小川前鐵相を鑛頭に政界、財界有力者十八氏を網羅する東大阪電鐵、北海道鐵道、伊勢電鐵、博多灣鐵道の四私鐵大疑獄事件豫審決定書は十六日午後七時各被告に發送されたが、その內容左の如し

決定書要旨

豫審終結決定、無職小川平吉（六十二年）會社員春日俊文（五十八年）無職守屋元太郎（六十一年）會社員白井勘助（四十六年）農青山憲三（五十二年）會社員犬上慶五郎（六十五年）會社員兵藤榮作（五十二年）會社員渡邊孝平（五十五年）會社員田中元七（五十六年）出版業會社員角谷光次郎（既報幸次郎とあるは誤り）（五十三年）會社員長田桃藏（六十一年）會社員吉川義照（四十年）會社員井出繁三郎（六十七年）會社員太田光熙（五十七年）會社員熊澤一衞（五十四年）會社員伊坂秀五郎（五十三年）會社員太田淸藏（六十八年）貴族院議員富安保太郎（六十七年）

右の各被告（但し太田光熙を除く）に對する瀆職事件並びに被告太田光熙、長田桃藏、吉川義照に對する橫領被告事件につき豫審を遂げ終結決定する事左の如し

主文

各被告（但し太田光熙を除く）に對する瀆職被告事件並びに被告太田光熙、長田桃藏、吉川義照に對する橫領被告事件を東京地方裁判所の公判に附す、被告長田、吉川が共謀して奈良電鐵社金二十五萬圓を橫領したる事件はこれを免訴す

理由

第一 被告小川平吉は元鐵道大臣として在任中利權問題の機密を知悉せるところより職務上の地位に乘じて自己腹臣の被告春日、守屋、白井と共謀し、私鐵に關する申請人より職務に關し不法の金員を取得せんと企て

一、昭和二年十一月ころ豫て懇親なる衆議院議員青山憲三を介して北海道鐵道取締役社長犬上慶五郎より同會社の營業線なる札幌苗圃より邊富內に至る八十哩の鐵道を政府にて買收せられん事を懇請せらるゝや、右憲三に對し被告俊文をして數次同人と交涉を遂げ買收に關する利權問題を助くべき旨を暗示し、その後昭和三年一月十三日の閣議に於て該鐵道を買收すべきを決したるも同月末議會解散となり、更に昭和四年二月該鐵道買收のための公債發行法律案を議會に提出するに至りたるものなるところ被告俊文は被告平吉と共謀し

（イ）、昭和二年十二月初め被告俊文は前記鐵道監査役兵藤榮作に對し鐵道買收謝禮金として金五萬圓の提供を要求し、被告榮作をして同月十三日東京府下澁谷なる被告俊文方に於て現金三萬圓、次で昭和三年一月二十一日麹町內幸町被告俊文經營の金倉鑛山事務所に於て二萬圓合計五萬圓を交附せしめ

（ロ）、昭和三年一月二十四日ころ被告俊文は被告榮作に對し同樣被告平吉に提供すべきを要求し、榮作は同年二月前記春日方にて二回に亙り現金十三萬圓を俊文妻イチに託し、同月十四、五日ころ森川シズを介してイチに現金二萬圓を託し、俊文はイチより合計十五萬圓を受け取れり

二、昭和三年六月上旬ごろ被告平吉は伊勢電氣鐵道取締役當時衆議院議員伊坂秀五郎より却て同社取締役社長熊澤一衞名義にて出願中の三重縣桑名より名古屋に至る十四哩餘の敷設認可につき懇請せらるゝや、被告俊文は平吉と共謀秀五郎に對し免許報酬を要求し、被告平吉は同年十一月二日、右鐵道敷設を免許したのち同月六日前記金倉鑛山事務所にて被告俊文は右熊澤一衞をして額面十二萬圓の銀行小切手一通を交附せしめ

三、昭和三年四月頃大阪電鐵創立發起總代田中元七より出願中の大阪東成區森町より奈良市下四條ヶ岡に至る鐵道の敷設免許につき、右元七は當時の鐵相小川平吉に贈賄して目的を達する爲め平吉の腹臣なる白井勘助に前後合計十五萬圓報酬契約を締結したるより、被告平吉は遂に昭和四年六月二十六日該鐵道敷設を免許したり、これより先き同年五月末被告平吉は被告俊文、元太郎、勘助等をして右元七に對し前記免許に對する報酬金を提供せしむべき旨要求せしめ、同年六月一日、前記金倉鑛山事務所に於て元七をして現金十五萬圓を交附せしめ以つて被告平吉俊文、一太郎（元太郎とあるは誤り）勘助は何れも收賄したるものにして

第二 被告平吉は昭和二年七、八月ころ博多灣鐵道取締役社長にして貴族院議員たる太田淸藏より貴族院議員富安保太郎を介して西戶崎、宇美間及び旅石、志免間を政府にて買收されん事を懇請さるゝや報酬として五十萬圓を受くべき約束をなしたのち、昭和三年一月十三日の閣議にて買收を決定し同月末右保太郎の手を經て淸藏より右報酬金の內金として現金九萬四千七百二十圓を受け取り以つて收賄し

第三 被告青山憲三は政友會所屬代議士として就任中、第一の一揭記の如く犬上より北鐵線政府買收に盡力方を依賴されその盡力に對する報酬の意味を以つて

（一）、昭和三年九月ごろ犬上慶五郎より現金二百圓を受け

（二）、同年十一月十日ごろ京都旅館にて電報爲替を以つて金三千圓を犬上より送金せしめ

（三）、昭和四年五月末東京京橋區旅館に於て右慶五郎より三百圓を受け取り以上合計金三千五百圓を收賄し

第四 被告犬上慶五郎は北海道鐵道社長、被告渡邊孝平は同社取締役、被告兵藤榮作は同社監査役として同社の營業不振なるため前記鐵道線を政府に買收せしむべく交涉方を被告慶五郎に一任するの決議をなし慶五郎榮作孝平は協議の上春日俊文に對し合計十五萬圓を交附せり（中略）

第六 被告田中元七が贈賄に供する資金たる事を知りながら被告桃藏、義照は右申出でを承諾し、桃藏は義照をして元七に三十萬圓を交附し（中略）

第九 被告井出繁三郎は京都の奈良電氣鐵道取締役會長被告長出桃藏より昭和二年十一月二十六日京都大阪間並びに昭和三年六月十四日奈良、櫻井町間の鐵道敷設免許につき小川平吉に報酬金五萬圓供與を依賴され、繁三郎は五萬圓を小川方に持參したるも親交の間故その必要なしと斷られた（以下略）以上の犯罪事實に依り主文の如く決定す

無謀な立退强要の告訴

ポーランド人が二邦人を相手に

市外靜ケ浦四番地ポーランド人ルユビッチ・ビンスキーは寺島（ヘ顯）辯護士を代理に市內能登町一番地三澤成家及び浪速町四五番地井上誠昌堂方下田義一兩名を相手取り暴行脅迫罪の告訴を十七日大連署司法係に提出した、理由はルユビッチは三澤、下田等と共同事業を營んでゐたが、前田某に事業資金を費消され遂に共同事業中止の止むなきに至り、告訴人は單獨で事業を繼續してゐた、ところが去る九日三澤は事業關係で含むところあり、酒氣を帶びて告訴人を訪ね

不穩の 言辭を弄し家屋明渡を强要し、肯ぜぬ時は暴力を以て立退かしめると脅迫して立退を迫つたが、更に翌十日午後十時三澤と下田は無賴漢二名を伴ひ來り無斷家屋に侵入、椅子、机寢臺等を戶外に持出し無謀な立退きを强要した、從來告訴人は日本官憲の保護の下に生命財產の安全を期して來たがかゝる暴行が許されれば一日たりとも安堵な生活が出來ぬといふのである

水遊びなつかし　けさ滿鐵協和會館前にて

日支對抗競技を今秋大連で擧行する

張學良氏の理解ある援助で

『種目』陸上競技・ア式蹴球に テニス・バスケットボール

昨秋奉天に於て日獨支陸上競技會を開催して以來、遼寧各省の運動熱は非常なる勢で勃興し、去る四月一日より七日間支那浙江省杭州に於て開かれた支那全國運動會に於ては壓倒的優勝をなし南方支那を驚かした、而してこの運動熱の勃興と張學良氏のスポーツ奬勵は東北大學校庭に三十五萬圓の巨額を投じて六百米突のトラック開設となつて現れ、二十五萬圓を投じての一大體育館の設立となつた、

張學良氏 は滿鐵岡部平太氏に「來秋日支對抗ゲームをやつては」との提案あり、岡部氏は去る十二日より具體案をたづさへて赴奉、東北大學總長劉鳳竹氏と種々商談協議の結果、いよいよ來る九日、或は十日、陸上競技ア式蹴球、庭球、籠球の四種目を含む第一回日（全滿洲）支對抗競技を大連に於て開催することになつた、而してこの大會は一時の大會とせず大連、奉天の兩所に於て每年交互に行ふことになつてゐる、なほ右交涉を終へて歸連した岡部氏は語る

張學良氏は政務多端の折で面會出來なかつたが秘書王家楨氏と會見して

具體案を 作ることが出來た、種目も種々交涉の結果、陸上、ア式蹴球、庭球、籠球の四種目と決定した、陸上は恐らく日軍の勝ちとなるだらうが、支那側はドイツの中距離の鬼才ボルツエ選手を專任コーチとして居るのだから侮り難い、ア式籠球は恐らく齒がたゝないだらう庭球は全然未知數だが可成の選手が居ることだからこれが勝敗の分岐點になるのではなからうか、今回のこの擧は全然政治的の意味は含んで居ない、たゞ日支兩國の青年が一堂に會してゲームをやることは甚だ愉快なことだ

石をならべ列車妨害

小孩の惡戲か

去る十五日線路上に約五貫匁の鐵材を載せて上り滿鐵列車の顚覆を企てたものがあつたことは當時既報の如くであるが、右について所轄沙河口署では前記鐵材によつて犯人の端緒を得べく刑事隊が各方面に活動中、またまた十七日午前八時四十三分旅順驛發の上り客車が沙河口驛構內に入つた際、同驛西方約三百米の線路上に石を四個並べてあるのを機關士が發見、直ちに列車を停車せしめて取除けたが、その際傍らで戲てゐた十四、五歳の支那人の子供が列車の停車に吃驚して香爐礁方面に逃走したので右は支那人子供の惡戲らしいが、十五日の鐵材による妨害は全然子供の惡戲とは認められず、沙河口署では頻繁に起る列車妨害に時節柄大いに警戒してゐる

本溪湖炭坑ガス爆發

【本溪湖特電十七日發】十七日午前九時、煤鐵公司第二坑の一部にガス爆發事件勃發、苦力重輕傷者二十名を出し病院に收容したが、同十時すぎガス排除作業を終り復舊した、原因は安全燈の開燈より引火せしものと見らる

女生徒を追ひ廻はす變態男

約一ケ月前より沙河口霞町滿鐵工場宿舍附近において白雲西山會普通學堂に通學する女生徒に對して猥褻なる行爲をなして追つかけ廻す變態性慾者が出沒してゐたが、十七日午前八時ごろ霞町滿鐵分院南方路上途校中の西山會學堂女生徒四名を襲ひ、追つかけ廻してゐる痴漢あり、折から通り合せた同校教師が發見し沙河口署に突き出した、取調べの結果此奴は山東省生れ市內白雲山居住の趙忠厚（三七）といふ無職者

隅田工場爭議漸く解決す

丸山工場長に一任

ゆふべから平常通り復業

【東京十七日發電】減給問題にて爭議中の鐘紡隅田工場從業員の代表委員會は十六日午後四時工場內に開き、十五日提出の待遇改善歎願條項は丸山工場長の誠意に一任する事とし交涉委員七名は福爪重役と會見、工場長の權限內でなし得る待遇改善及び生活保證の言質を得て工場長に一任交涉打切りを告げた、よつて委員は直ちに全從業員に爭議打ち切りを通告し十六日夜勤番より平常通り作業に復し、十日間にわたる爭議中の總同盟始め各勞働組合の加入切り崩し運動も遂に奏効しなかつた

アツサリ瀆職行爲を佐治大助氏認む

けふ開廷された滿洲水產會社不正事件第一回公判

滿洲水產會社不正事件の第一回公判は十七日午前十時から大連地方法院一號法廷で森本裁判長、長島本間兩判事係、春木檢察官事務取扱十與の下に開廷された、定刻裁判長は元水產會社事務取締役佐治大助、同社事務員川上寬三、水產會議員橫越友吉、同鐵山阜藏、同高橋德藏、同木野村間太郎、同加藤巳之七、元關東廳技手柳生大三郎の

各被告に つき型の如き身分調と檢察官の起訴事實朗讀があり、先づ贈賄業務上橫領被疑者佐治大助から審理が初められた、滿洲水產會社が昭和二年一月から魚市場の賣買淸算事務を開始し之が決濟手數料三分五厘を徵收してゐたが、水產會議員中に手數料減額の聲が擡頭し、被告橫越等が中心となり盛んに策動を初めたので當時會社事務であつた佐治は手數料減額は會社にとつて頗る打擊であると感じ、こゝに初めて手數料引下げ運動者の懷柔策を考へるに至つた本事件の

發端動機 につき裁判長の細密な訊問があり

佐治は先づ減額運動の急先鋒たる橫越友吉を買收すべく昭和三年十月廿日被告川上事務員に命じ信濃町ブラジルカフエーに於て社金百圓を友越に贈賄、越て廿三日水產會社內電話室で高林事務員の手を通じ社金五百圓を同人に贈與し、更に昭和四年一月四日同じく會社內に於て被告川上に命じ社金二百圓を贈賄、越えて二月中旬川上の手を通じ百二十圓を贈與した瀆職行爲のあることを素直に認め、裁判長から「橫越に社金を贈賄した目的は何んであつたか」と質され「只會社擁護の一念から

手數料の 引下問題を來る總代會の席上主張せぬやう懷柔したのに外なりません」とあつさり犯意を認め、正午休憩、午後一時續行の筈

鞍山製鐵所の製品倉庫を燒く

一棟を全燒鎭火す

【鞍山特電十七日發】鞍山製鐵所副產物工場の北側に製品倉庫が四棟あるが、十七日午後零時二十分ごろ南側の端より出火し黑煙濛々として天を焦し大火事となつた、急報に接した消防隊、警察署、實業青年團、守備隊等多數出動し消火に努め、午後一時十分一棟を全燒し漸く鎭火目下原因損害取調中

理髮業者講習會終了す

大連署管內理髮業者百二名の講習會は二週間に亘つて大連署內で行はれ十七日終了、同日午後三時から終了式を擧行、技術優秀者に對しそれぞれ賞書を授與した、今回の成績は百二名のうち學術優秀にて（八十五點以上）賞書を授與されたものは左の十一名である

守屋シカ、船木龍一、田尻重雄、小田文男、福井祐吉、鈴木兼吉、井上正雄、錦屋嘉一、田村源次郎、林友次、田中一

遊戲中の子供轢傷

十六日午後四時すぎ淺間町二番地において附近で遊んでゐた荷馬車夫王宗興長女換鎖（一二）は、折柄大豆を滿載して通行中の久方町二番地荷馬車夫馬洪思（二七）の車輪の下敷となり左脚を折られたが、該馬車夫がそのまゝ逃走せんとしたので水上署員が逮捕

物騷な拾ひ物

十六日午後四時半ごろ、市內聖德街一丁目一〇八坂岸武夫は、星ヶ浦西海岸において小銃實砲十二發および彈子一個を拾得沙河口署へ屆出た

關東州野球大會を前に（1）

霸權はいづれへ？

元氣潑剌たる鐵事・大商兩チーム 傳統的强味をそなへた鐵道部軍

待たるゝ本社主催の第十五回關東州野球大會もいよいよ二十日擧行される各チームとも既に前哨戰を終へ昨今各チームは偵察戰に移り作戰に餘念ないが、組合せも決定し來るべき爭霸の日を待つのみとなつた、果していづれが榮ある第十五回の州內霸者の榮冠を獲得するであらうか

鐵道事務所チーム

滿倶山口投手をチームの唯一人の投手とする鐵道事務所チームは、執務の關係上練習も不足勝ちらしいが熱と意氣とで戰ふと云ふことをモツトーとして居るだけ各ナインにははち切れそうな潑剌たる氣分が漲つてゐる、山口投手は今更喋々と論ずべき投手でもない、捕手には石關選手が再び大連驛の助役さんとなつて歸連したので彼の鬪肩によることゝなつた、二壘の高須は今度名鐵から來た選手で名鐵當時は中京で名を馳せた選手、遊擊の上條は人も知る滿倶の選手、中堅の伊藤選手は昔？の滿倶選手等々列擧すれば顏觸れに於ては決して侮り難いチームである、滿電との練習試合で五對三で敗れたとはいへこゝ數日の猛練習で石關、高須、伊藤の當りもよく山口も好調であるから寅武、木下、立石、武井を有する强豪國際チームも可成りの苦戰はまぬがれまい、對國際戰は鐵道事務所ナインが木下の球を奈邊まで打ちこなすであらうかが興味の中心であらう

大連商業チーム

昨年全國中等學校滿洲豫選會に於て青島中學に敗れて保持し續けた黃金時代と霸權とを黃海の波越えた彼方に奪ひ去られた大商チームの昨今は血のにじむ樣な練習振りだ、選手は勿論放課後に全生徒がブルーのスクールカラーの旗を振つて應援する姿涙なくしては見られない、必ずや今年の大商チームはと泌みじみ感じさせらる、練習開始も他チームに比して斷然トツプを切つた、選手自身がローラーひいてグラウンドの修理、こゝも熱と意氣組眞な鬪心で溢滿して居るだけに練習試合の成績も對滿電には五對四、三A對二で勝ち消費を二A對一で破り、工事に十六對一で大勝して居る、工藤、因藤兩投手は堀部捕手を好い女房役とし梅本主將遊擊にひかへて元氣潑剌たる高原、金田、出島の內野手を叱咤し、これに配するに因藤、德永、原田を外野手として守備の確實を期し又梅本（兄）因藤伊藤の强打を以て打擊の効を奏さんとして居る、對大連工場の一戰は必ずやファンを熱叫せしむるだらう

鐵道部チーム

疋田滿倶主將を一軍の統率者とする鐵道部は、鐵事チームと同じく執務の關係で練習も可成り不足勝ちであるとはいへ、鬪志滿々たるものがある、シーズンに入つてから練習試合も行はないが傳統的强味を有し虎視眈々たるものがある、沖原、大井の二投手を有し疋田、野尻、北澤山野の好內野手あり、中堅に高柳ひかへ、ヒタ押しに敵を壓倒せんとして居る、第一回戰には消費組合と組んで居り逆境の感なきにしもあらずだが、しかし疋田選手の作戰の巧さは北川といふ老練家を有する組合チームの霸權の夢に可成りの暗影を投ずるものではなからうか

艶色生膽祕譚 (85)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

中仙道(四)

關川が双掌をポーンと打つたので妙香はハツとして訊いた。

「先生、宮川右近の名を御存知でゐらつしやいますか」

「な、なんと仰有る、宮川左近でござるかな」

「え?では宮川左近様ならば御存知と仰有いますか?」

關川心中ギヨッとした。

「まてよ、宮川左近の外に宮川右近と云ふ仁があるのか、して見るとこいつうかつに知つてゐるとは云へぬぞ、しかも前の淺沼屋へ泊つたのは左近か右近かとの點確めて見なければならぬ、それに左近と右近との續き柄もきいておく必要があると云ふものだ」

さう考へると急にしらぐくしく云つた。

「左様、左近と云ひ右近と云ひどうやらきいたことのある御名前でござるの、そりや御兄弟でござらうな」

「は、御兄弟も御兄弟御双生児なので御座います」

「ほう、然らば左近殿が兄で右近殿が弟御か」

「は、はい!」

「して仇敵とねらはるゝは!」

「は、はい……」

またもや妙香急に唇ごもつた。

「喃若徒殿!五三郎殿とやら、それがしに御打開け下さらうとも他言は必ずいたさぬ、萬が一にもよき手蔓が求められやうものなら御手助さへ仕らうと考へて居るのぢや」

「こもつともな仰せでございます御双生児の中、御兄上左近様はお嬢様がいづれは御嫁ぎあそばす御許嫁なので御座います、して…」

「あ、これ、五三郎!」

妙香は顔を眞赤に染めてうつむいた。

「ウーム、さうか、あの血汁の左近め、この娘の許嫁とは驚いたな、して見ると、お仙と云ひこの娘と云ひ、どいつもこいつも左近めに織ひをよせてゐる譯か」

關川はムッとなつたが據處ない。

「してその右近殿とやらは?」

「左近様の弟御、手前御主人典膳様を暗討かけた御本人でございます」

「ほう、して前の淺沼屋に泊つたと申すは?」

「はい弟御右近様でございます」

「ははア、さてはお仙め、左近と右近とを想い違へしてあと追ひかけたか、それとも改めて馴れ染んだか、こりやアうかつに居はきれぬぞ」

關川は内心から思ひ乍ら、

「どのみち一日もはやく江戸へ入らるゝが何よりでござらう今後とも御援けいたさう、明日は早立ちとして御伴仕らう」

「は、はい、有難うは御座いますが」

妙香は五三郎を顧みた。

「弟も病弱のこととて反つてこの上御迷惑をかけるも何とやら」

關川體よく斷られたのである。

「御病弱なればこそ御伴仕らうと申すのでござるよ」

執念ぶかく言葉を重ねた。

「いづれ明日の様子によりましては御免下さいまし」

妙香は挨拶をすますと立上つた

「お嬢様、お危なう御座ひます」

若徒の聲が階段からきこえてくる。

「ふ、ふ、うぶな娘だ、あの若徒め、うまい役廻りだな、仇討ちの旅がどうこぢれやうものでもあるまい、それにしても左近めどうしてくれやう、お仙と云ひ、あの嬢と云ひ……右近とやら申す仁に逢へるものならこつちもさがし求めたいものぢや、その上で策を立てるより外はない」

關川は手を拍いて酒をよんだ。

紙上放送 母國の清元界を訪ねて (五)

多波羅生

斯様に、唄も節も代表的の二派の中でも差異ある外に、太兵衛の江戸派、豐後太夫の新派、清元流若手連の正調派、最近家元から破門された竹太夫等の延派があり、各自、自派の宣傳と地盤擴張とに腐心の努力を爲しつゝあるので、茲のところ全く現下の清元界は、四分五裂の亂調子と言はざるを得ぬのであります。

この現象は七旬に垂んとする延壽太夫亡き後は一層、甚だしき亂脈を來すべく其結果はどうなるか或方面では斯くて落つく處に落つき、清元節の統制と發達が望まるゝと樂觀し、或る方面では、其結果は今日以上に節多き六ケ敷ものとなり遂に園八や富本の如く、清元節滅亡の端を發するに至らうと悲觀してゐるのであります

然し、母國の到るところ清元節が其派の如何を問はず、マヅ、本筋に近きものが聽かれ、花柳界に於ても清元一本の代表的藝妓や夫人方に接し得るのに、吾が滿洲はどうであらうか、流派の別や節の多寡を論じてゐられる母國の清元黨の寧ろ幸福なるを恨やまざるを得ない次第であります、この意味に於て、滿洲清元愛好者の御奮鬪を望むや切であ ます(終)

映畫と演藝

明日開演の少女歌劇 呼物の東洋一周

愈々明十八日より華々しく歌舞伎座に開演するお馴染の日本少女歌劇座は同日入港する榊丸で上海より來連するが、一座の呼び物である大レヴウ「東洋一周」二十景の構成は左の如くである

▲第一景　いざ行かん樂しき旅路　獨唱坪井露子
▲第二景　ウエルカム(船中)
▲第三景　ゴルフ遊び
▲第四景　常夏の臺灣(臺北神社)
▲第五景　童謠(水牛)
▲第六景　新高山蕃社
▲第七景　椰子の木蔭屏東
▲第八景　上海の夜
▲第九景　魔の都唐子人形(夜の精の舞踊)
▲第十景　陽日の麻雀と上海
▲第十一景　來たか大連
▲第十二景　眺め艶ゝ大連とトランプ
▲第十三景　滿鐵の唄、坪井露子
▲第十四景　ステージトーキー奉天の巻(名知丸)
▲第十五景　國境安東縣と新義州
▲第十六景　平壤牡丹臺と名物妓生
▲第十七景　古都京城
▲第十八景　飛行機で一飛び
▲第十九景　海陸千六百哩恙なく
▲第二十景　安着一周祝

以上を約二時間に亙つて演出するもので第十一景の大連の場面では寸劇の漫畫映畫「金色夜叉」が挿入され、また滿鐵の唄は坪井露子が獨唱することになつてゐる。一座の花形は獨得な踊でお馴染の山路妙子、スマートな演技を誇る坪井露子、その他京極花子、山野さくら、春日百合子、渥美初子、白妙磯子をはじめ大連出身の音羽照子らが練習を積んだ演技を示すと(寫眞は一周祝)

十九日から東家樂燕 大連劇場出演

浪曲界の雄東家樂燕の來演は久しい間噂されてゐたが愈々實現し大阪美滿壽興行社の手で十九日より大連劇場に於て四日間開演することに決定した、一行は樂燕をはじめ燕洲、少女浪曲家吉田奈美代嬢ら中堅新進の花形揃ひで十九日入港ばいかる丸で來連する

大日活の發聲映寫機完備す

豫て大日活にては宮田技手の手でテスト中であつたシネフオン發聲映畫裝置機はこの程新しい部分品が到着し十六日最後のテストを行つた結果いよく今週より使用することゝなり取敢ずパ社の音樂漫畫「舞踏の歸り」一巻を上映し次週は「狼の唄」を上映すると

噂話

きのふ常盤座は晝間を休んで館内の大掃除で體にひまの出來た大繪座の連中が老虎灘へピクニック▲解説部の喜多流一郎は明日の香港丸で離連與に歸つて粋な商賣に鞍替する▲ゆふべアラケロフ宅でロシア映畫「帝政ロシアの沒落」を試寫したが▲この間も奉天で上映した「赤い傀師」や「夜の巡察兵」もロシア映畫らしいと▲ファン名簿が大流行で今度は浪速館で東亞ファン名簿の會員を募集▲「そんなにファンが増えたか」と聞けば「見て下はれ、町の醫者はんが階下へ來やはります」▲英甫めて親爺の有難さがわかつた」と澄演藝館主はお父さんが留守で許り毎日東奔西走して大活躍▲身内のものが寄つてたかつて曰く「館主のメンタルテスト時代だ」

森天一帝キネへ

日本チャップリンの稱を以て落語音曲界に知られてゐる森天一が今回帝キネに入社し佐々木邦氏原作の諧謔映畫「新家庭双六」に主演する【寫眞はチャップリンに扮した森天一】

第十四回滿日勝繼碁戰(勝二回目)

林氏一回　二段　三子　林　北條　仁作　力松

○八一カの二　●八二レの八　○八三レの七　●八四タの[illegible]
○八五ヨの七　●八六ワの五　○八七ヲの四　●八八ヨの[illegible]
○八九カの七　●九〇カの六　○九一タの三　●九二ヨの[illegible]
○九三レの三　●九四ソの三　○九五ソの二　●九六ソの[illegible]
○九七ヲの六　●九八ワの七　○九九カの八　●百ヨの[illegible]

▲清水、林両二段合評　黒八十二は大に悪し(い)に歴へる定石に從ふべし尚八十四以下百迄の手段無理なり

ラヂオ

大連 JQAK

=四月十八日午後七時=

▲兒童科學講座「滿洲色に就て」大連神明高等女學校前田政次郎
▲五月祭舞踊練習第三回櫛木龜三郎
▲支那劇「哭別」連東倶樂部々員
▲レヴュウ(歌舞伎座より連絡放送)日本少女歌劇(平家村急轉四景)平家落武者孫(平館盛)渥美初子、子一(平山盛)京極花子、子二(平側盛)白妙磯子、子三(平半盛)雲野幸子(青年飛行士)坪井露子(ダンサー)山路たへ子(其他村人)大勢(以下大連放送局より)
▲料理献立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操

東京 JOAK

=四月十八日午後六時二十五分=

▲講演「米國映畫界の現狀」早川雪洲
▲漫談「黒い人」染井三郎(伴奏指揮)福田宗吉
▲小唄(一)あらこゝろなの(二)もやゐ船(三)さゝの氣元(四)この先きに(五)うかち/\(六)人知れず(唄)伊達こいく(三味線)こたつ
▲説教節「武勇姫鑑小栗判官親子對面の段」若松染太夫

遼寧政府が突如防穀令發布
條約上の豫告期間なき暴令に我が總領事近く抗議

【奉天特電十七日發】遼寧省政府は十日附管下各縣政府に對し國民府の命令により大豆を除く雜穀の輸出を禁止すと命令した、これは雜穀の輸出禁止には一ケ月の豫告期間を設くべしと云ふ日支間の交換公文に反すること明瞭であるから我總領事館は一兩日中に外交部に抗議を提出する筈である

哈市金融業擔保處分
不動産整理は仲々の難事

ハルビンに於ける日本側各銀行及金融會社の支店では成るべく金解禁後の整理期にあるので擔保物件の處分に努めつゝあるが、一般に財界は沈滯してゐるので不動産擔保の整理は容易でないらしい、尚三月末各銀行及金融業者の帳尻は二月末現在に比して預金に於て約百二、三十萬圓、銀勘定に於て約二十萬元減少し、貸出は金勘定は略同一の歩調を辿り、銀勘定は僅かに三萬元の増加を示してゐる、これは北滿特産の一巡期にあると極度の財界緊縮に原因するものと見られてゐる、其の比例は左の如くである

△預金

	圓金	銀
二月	一〇、一〇二、三三六圓	五四二、一五九元
三月	八、九七二、五八三	三三三、三三五

△貸出

	圓金	銀
二月	一六、一九二、〇八〇	三三、一四一
三月	一六、六四〇、九七四	九一、一五九

小型機船の建造今後は補助せぬ
大型奬勵と漁場擴張
關東廳が機船奬勵規定を制定

關東廳では從來本州に於ける漁業發展の爲め去る大正十五年以來發動機船漁業を奬勵、爾來例年約一萬五千圓をその奬勵金として各機船遭難者に補助してゐたが、今や右機船底曳網漁業者は州內のみにても約百隻に達し內地よりの出漁船を加ふる時は早くもこれが整理制限を加へねばならぬ狀態となつたので同廳では此際に當つて更に一步を進め優秀大型船の建造と靑島、上海等近海出漁による漁場の擴張を計畫し、近く機船奬勵規定を制定する筈であるが、右は以上の如く今や行詰まれる小機船漁業を打開し機船奬勵の功果をより大ならしめんとする新方針であるので今後同廳に於て補助金を交付するのは五、六十噸百馬力級の大型船のみに限り從來の小機船には補助金を交附せぬ由

輸入附加税徵收默認
民政署を經て當業者へ通牒

最近日支關稅協定成立し不日調印の運びとなるので大連、安東、營口等の支那海關においては二分五厘の輸入附加稅を徵收する事になるが、政府に於ても萬已むを得ざるものと思料し誤解なき樣當業者に周知かた十七日關東廳を經て大連民政署に通牒あつたので同署地方課では直ちに各關係方面にこの旨移牒した

我勢力範圍內の鹽の需要と供給 (二)
鹽不足の趨勢とこれが補充方策

我國領域內に於ては自己生産に係る鹽を以てしては其需要を滿たすことを得ず、しかも供給の不足を如何なる方法に依りて補充すべきかは啻に我國、朝鮮及北海道方面に於ける工業、漁業、食糧問題上に重大なる關係を有するのみならず關東州鹽の前途に對しても至大の關係を有する所なるを以て以下これに就て硏究せんとす

一、鹽の供給不足と關東州鹽の地位

我國勢力範圍內に於ける鹽の供給不足の趨勢に對し之が補充上最も重要地位を占むるものは關東州鹽である、關東州鹽は現存鹽田面積六、九七〇町を以てするも是等が全部熟田化し且つ全能力を以て生産せらるゝに至れば平年作にて六六、二一五萬斤の生産ありと推定せられる更に第一鹽田候補地六、四六六町が築造せられて熟田化し且つ全能力を以て生産せらるゝに至れば平年作にて一三七、一三七萬斤の生産あるに至るべき見込みである、此內より州內消費高八、〇〇〇萬斤を控除せる殘高が輸出可能數量にして之に依つて日本內地、朝鮮、樺太、沿海州の近き將來に於ける需要不足高を優に補給することを得べき計算である、唯現狀に在つては內地向工業用原鹽は成分良好にして、而も鹽價低廉なる靑島鹽に壓倒せられ、北海漁業鹽は依然として外國鹽に覇を唱へられ、又採算有利なる再製加工鹽の內地賣込は日本鹽專賣制度に拘束されて自由に進出することを得ざる等八方塞がりの窮狀にあるものにして從つて生産亦一、四四八萬斤(昭和三年度實績)に縮減せるに拘らず、堆積逐年增加の趨勢にある次第である、依つて此際品質を改良し、價格の低下を計り且つ需要各地における所要鹽種の生産を行ふことは州鹽の發展を計る上に於て最も緊要事なりと思はれる

二、鹽の供給不足と靑島鹽の地位

我國勢力範圍內における鹽不足の趨勢に對し之が補充上、現在關東州鹽と相對特して重要地位を占むるものは靑島鹽である、この生産能力平均年六億斤、豐年十億斤を概算せらるゝ豐富なる供給能力を有す、其成分(含有鹽化曹達)は並等原鹽に於て臺灣の八五、三%關東州鹽の八五、〇一%に對し八五、七五%——八六、九六%と稍優つてゐるが其價格は昭和三年四月及九月日本專賣局の購買價格に徵するに門司揚百斤當臺灣並散鹽一、一〇圓、關東州並散鹽一、〇二圓に對し〇、八〇圓と斷然低廉にして他の追從を許さゞるものがある、依つて日本專賣局納入鹽は同局鹽專賣政策によりて每年八千萬斤に釘付狀態となれるも(關東州、臺灣も八千萬斤宛である)自己輸入內地工業用鹽に至りては臺灣、關東州鹽を全然壓倒して逐年激增の趨勢にあり(昭和二年一五八百萬斤、昭和三年二〇〇百萬斤)乍併靑島鹽の輸出なるものは支那政府の鹽禁輸政策により原則としては禁止せられてゐるもので唯大正十一年十二月一日附山東懸案細目協定に依り、大正十二年より向ふ十五ヶ年間を限り最低一億斤、最高三億五千萬斤の範圍にてのみ輸出し得る性質を有してゐる、從つて我國としては恒久(昭和十二年にて該協定滿了)且つ豐富なる供給資源と認むることを得ざるのみならず、價格亦將來支那側の作爲如何によつて不當に吊上げらるべき虞なしとしない依つて同鹽は近き將來、必然襲來すべき我國勢力範圍內に於る鹽饑饉に對しては絕對確實に信賴し得る資源となすを得ぬは遺憾である

支那側煙草休業や閉鎖
不況に祟らる 南洋兄弟救濟

財界不況で支那側の小規模な煙草會社は採算不能に陷り休業又は閉鎖の已むなきに至つた、一時東北省に進出してゐた南洋兄弟商會の奉天工場も閉鎖し中俄煙草會社も休業中で現在では英米トラストと東亞煙草の兩會社が競走舞臺に立つてゐる、一方國民外交協會では國産提唱の目的で支那側煙草會社が閉鎖されたのは遺憾であるとし今回南洋兄弟商會の救濟運動に着手することになつたと

ムーリン炭が北滿炭界を席捲
次は撫順炭が優勢

北滿の燃料戰は年一年と競爭は深刻味を加へて行く——東支鐵道を始め製粉、油房其他大小の各工場から一般家庭の煖房用として一ケ年に使用される石炭は約百萬噸である、其うち昨年はイルクーツク沿黑龍州のロシヤ炭が露支紛爭のため輸出を阻止されたので馬力をかけて採炭に努力したのが露支合辦の穆稜炭でこれまでは一ケ年約廿萬噸の出炭能力よりないと輕侮されてゐたのが俄然昨年來から約倍額の四十萬噸を掘出し他の炭を壓倒した、其れに次いで活躍したのが南滿の撫順炭で約十九萬噸、次が鶴岡炭の八萬噸內外は吉林炭でヂヤライノール炭は約十萬噸の出炭量を有してゐたのが滿洲里國境の戰鬪に坑道が水浸りとなり振はず漸く穆稜炭が其の勢力範圍に喰込んだ總體的に昨年は炭界にとつて受難の年であつたことは(一)露支紛爭の發生が原因で東鐵需要炭の激減した(二)製粉界の慘死で工場炭が賣れなかつた(三)太陽の黑點とかで六十年來にない暖さで一般家庭の使用炭の減少(四)不景氣風の影響に油房界が多少の消費をした程度で先づ北滿に於ける燃料戰はムーリン炭が凱歌を擧げた結果となつた、この傾向から觀て本年の炭界は再び沿海州イルクーツク(安達邊まで進出)のロシヤ炭プリムゴールの一大飛躍とヂヤライノール炭の復活、撫順、吉林、鶴立崗炭に一擧に利益を得た穆稜炭の突擊によつての混戰を演ずるものと見られてゐる

正米市場規則

【東京十六日發電】商工省正米市場規則は十七日附官報を以つて公布卽日施行さるゝ事となつた

ダリバンクの增資說に北滿金融市場が一大衝動
東支鐵道との諒解の下にか
聯邦國營商業機關殆ど復活

ソウエート聯邦の支那市場に於ける經濟的發展の金融機關としてダリバンクが株主總會の決議により資本金を一千萬元に增資するに決定したとの說は少からず北滿金融市場にセンセーションを起してゐる、問題は果して增資に至るや否やの點であるが、同行創立當初は五十萬金留であつた處、東支の收入金を保管するに至つて資本が貧弱だとの理由から一躍五百萬元に增資したのであつた、從つて若し今回の株主總會の決議が實現するものとすれば東鐵收入金の保管額如何によるのでモスクワ政府からは別に增資の資金を送付して來るやうなことはない、この點からダリバンクの北支那及滿洲を中心にした今後の活動振りは東支と密接の關係にあることが諒解され、商業部との經濟的連鎖も亦當然生れて來るものとみられるのである、

尚ほソウエート聯邦の國營機關であるネフシンヂ、蘇聯紡織シンヂケート其他

蘇聯商船隊、全露金屬、ソウトルグフツト、中央購買組合、レニン煙草トラスト、ダリレスソフキノ、トランスポール、アリムゴール、ウ鐵商業部代表等は全部原狀恢復し、唯ゴストルグのみが未だ代表を派遣して來ないが、其の代りとして近く「フレブエクスポールト」の出張所が開設されるであらう、現に其の代表者は浦鹽にあつて活躍しつゝある、要するにダリバンク一千萬元の增資はソウエート商業機關の對支貿易上に於ける進出を意味するものである

三月末現在組銀帳尻
金は預、貸共に增加

三月末日現在大連組合銀行預金貸出高は金勘定に於て預金九千五百二萬六千圓、貸出一億百四十二萬九千圓で之を前月末に比較すれば預金は二十九萬圓を、貸出は二百八十二萬五千圓を增加したが昨年同期に對して預金一千十九萬八千圓を激減し貸出は六十六萬三千圓を增加してゐる、次に銀勘定に於ては預金一千六百二十七萬一千圓貸出一千二百十三萬六千圓で前月末に比ぶれば預金五百三十四萬二千圓を減じたのに對し貸出は百七十七萬圓を增加してゐる、更に前年同期に比較すれば預金十一萬三千圓、貸出百十萬五千圓を共に減じてゐる、之を通觀すれば金勘定は例年の常態として當月位より漸少するが本年は多少增加してゐるこれ長期取引が增加したためで四月に入れば漸減趨勢を辿るものと觀らる、次に銀勘定は預金減、貸出增となつてゐるが、これは銀安關係に基く資金の需要增加に因るもので金融逼迫を示してゐる

▲金勘定(千圓單位)

	預金	貸出
三月	九五、〇二六	一〇一、四二九
前月	九四、七三六	九八、六〇四
前年同月	一〇五、二二四	一〇〇、七六六

▲銀勘定

	預金	貸出
三月	一六、二七一	一二、一三六
前月	二一、六一三	一〇、三六六
前年同月	一六、三八四	一三、二四一

昭和製鋼所と滿蒙開發 (三)

篠崎嘉郎

二、今後採るべき滿蒙開發策

斯の如く我が滿蒙經營二十五年の歷史は甚だ振はない、曾て故王永江氏は「日本は滿洲の肥料なり」と云つたことがあるが實際日本が滿蒙に投資した爲め其恩惠に浴したものは多く支那人であつて日本人ではない、そこで今後滿蒙の開發は如何にして進展せしむべきかと云ふに生活程度の低い支那人の間に介在して其發展を期するには恐らく日本の資本の進出に據る資源の利用と云ふことより外に途はあるまい、之を換言すれば滿蒙開發とは資本と技術を基礎として滿洲に工業を興すと云ふことに外ならないのである、今滿洲に於ける工業の狀態を瞥見するに染織工業四十九、機械器具工業百二十一、化學工業二百三十、飮食工業百八十、雜工業百四十四、其他電氣、瓦斯等の特殊工業二十六合計七百五十の工場があり、其の投資額は滿鐵會社直營に係る製鐵所、鑛山附屬工業、工場並に製油業等約五千二百萬圓其他は滿鐵出資を含め一億四千三百萬圓合計一億九千五百萬圓である、然しながら關東州滿鐵附屬地を大觀して工場らしい工場が果して何程あるか甚だ心細いのである、鞍山は銑鐵廿八萬噸の計畫が完成しつゝあり副産物として硫安、ピッチ、クレオソート、ナフタリン、ベンゾール、タール鑛滓セメント、鑛滓煉瓦、耐火煉瓦等を生産し此の外尾鑛石粉は原鑛石を選鑛する際鐵分三、石粉七の割合を以て多量に産出するものなるが粗製麥酒瓶又は粗製陶磁器の原料として利用せらるべく硏究され、鑛滓はセメント、煉瓦の外石綿代用品又は玻璃の原料とされて居る、撫順にはモンド瓦斯發電所の副産物としてタール、クレオソート、ピッチ、硫安、コーライト、酸素、水素、鹽酸加里硫酸を製出し露天掘坑區に於ける油母頁岩は其埋藏約五億噸と稱せられ平均收油率は約六パーセントあり、既に其事業は開始され重油硫安、粗パラフイン等が副産物として製出されるのである、本溪湖煤鐵公司に於ても亦硫安、タール硫酸、水滓煉瓦、耐火煉瓦、セメント等が製造され之等は稍工場らしき形態を爲してゐるが奉天における製糖、製麻、毛織物事業は何れも閉鎖か然らざれば氣息奄々たるものであり、安東の製材事業は關稅關係上新義州に移らんとする傾向があり、たゞ柞蠶を原料とする製糸業が幾分面目を維持してゐるに過ぎない、關東州は自由港として工業の發達を期待されてゐるが滿鐵の工場は勿論電氣、瓦斯を合して投資八千萬圓一ヶ年の生産額一億三千萬圓程度である。

逃亡やら閉鎖

北滿財界の不況に昨年の露支紛爭の影響に緊縮のため十五日の特産受渡に約三十萬元の決濟不能で逃亡した德源厚錢莊、糧棧業者あり各方面に與へる影響もかなり大きいので各方面は極度の警戒をなすに至つた、尚呼海沿線で一、二を爭ふ糧棧製粉業者永發成も內部の窮狀に閉店するに至つた

黄塵

◇…內閣統計局の調査によると日本の國富は一千二十三億圓といふがそのうち活動力のないものが四割と見て六、七百億圓が實際活動する國富で、そのうち證券が三百億圓ある。

◇…卽ち活動せる富の半分は證券であるが一昨年と現在とを比べると約三割の値下りとなつてゐるから九十億圓の値下りでそれだけの缺陷はどこかに影響を與へる筈である。

◇…關東震災の損失は五十億圓と言はれてゐるに比較すれば今度の値下り損失の方が大きいけれども社會では震災の程感じない

◇…當地でも昨年四月の株價と現在を比較すれば五品の値下りが一株十五圓で二十萬株の三百萬圓豆信が八圓安で六萬株四十八萬圓、新豆が六圓安の二十四萬株百四十四萬圓、錢鈔が十四圓安の十萬株百四十萬圓計六百三十二萬圓の値下りとなつてゐる

◇…滿鐵及傍系會社を除き滿洲における諸會社の株式が約一億圓とみて三割の値下りを示したとすれば三千萬圓の値下り損失を招いたことになる、證券の變動に對しては一般は今少し關心を置く必要があらう。

市況

今日の相場

▲五品 當引七圓七十錢
▲新株 錢鈔先十四圓六
▲綿糸 福助一六九圓七
▲綿布 氣配變らず見送
▲麻袋 保合で商內なし
▲鈔票 近物寄六九圓八
▲大洋 九十八圓七十錢
▲小洋 百七十四圓六五
▲大豆 四五錢安で大引
▲豆粕 軟弱商狀で大引
▲豆油 低落商狀で大引
▲高粱 三錢乃至六錢安

特産 買氣失せて軟弱商狀

相變らず材料待ち氣配なれど材料副はぬので新味なく買氣失せて一般に軟弱を辿り大引、けふの油坊生産高は七萬一千枚で操業工場は二十八軒

◇定期前場(銀建)

▲大豆(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	七二一〇	七二一〇	七〇九〇	七〇九〇
五月末	七一八〇	七一八〇	七一五〇	七一六〇
六月末	七二一〇	七二一〇	七一八〇	七一九〇
七月末	七一九〇	七一九〇	七一六〇	七一九〇
八月末	七三四〇	七三四〇	七三一〇	七三一〇
出來高	九十八車			

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(軟弱)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一二四〇	一二四〇	一二三五	一二三五
六月限	一二四〇	一二四〇	一二三五	一二三五
出來高	一萬一千枚			

▲豆油(低落)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
六月限	一〇一〇	一〇一〇	一〇〇〇	一〇〇〇
七月限	一〇一〇	一〇一〇	一〇〇〇	一〇〇〇
出來高	四千五百箱			

▲高粱(崩落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四五四〇	四五五〇	四五二〇	四五二〇
五月末	四四九〇	四四九〇	四四六〇	四四六〇
六月末	四四八〇	四四八〇	四四五〇	四四五〇
七月末	四四八〇	四四八〇	四四五〇	四四五〇
八月末	四五二〇	四五二〇	四五〇〇	四五〇〇
出來高	百三十八車			

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(裸物)	(袋込七一四〇)	七一一〇
出來高	五十車	
三等大豆(裸物)	(袋込七〇三〇)	—
出來高	一車	
豆粕	一二三三〇	一二三一五
出來高	六萬枚	
豆油	二〇〇〇	一九九五
出來高	二千箱	
高粱	四六二〇	四六三〇
出來高	三車	
包米	四五五〇	—
出來高	五車	

定期喰合高(十六日帳入)(前日對比較△印減)

	喰合高	前日對比
大豆	三四四二車	△一〇車
高粱	二三六三車	△二車
豆粕	一六九四千枚	二千枚
豆油	一九六〇百箱	—箱

錢鈔 銀塊小高く鈔票强保合

今朝の海外材料としては倫敦銀塊十九片八分の五と(十六分の一高)先物十九片十六分の九と(十六分の一高)紐育四十二仙八分の五と(四分の一高)孟買五十五留比と(十六分の九高)滙豐七十一兩二五、匯申七十二兩九二五、大洋九十八圓七十五錢、日米四十九弗十六分の五と(同事)米日四十九弗八分の三と(同事)英米クロスは八十六仙四分の一と(三十二分の一安)米支四十七弗八分の一と(八分の一安)上海標金は四百九十九兩ドタと寄りに九十八兩五と止め當市鈔票は强保合であつた

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	六九八〇	六九八五	六九七五	六九七五
出來高期近	百十萬圓			

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	六九七五	一三三四〇	一七四三〇
十一時	六九八五	一三三四〇	一七四一〇
十二時	六九八〇	一三三五〇	一七四六五

出來高(銀ナ金 十八萬六千圓 / 銀對洋 八千圓)

商品 前場

●麻袋(閑散) 産地情報鐵靑爲替共に四分の一高と保合を入れ銀塊十六分の一高銀票强保合に當市は依然氣乘薄く賣買双方共見送りの形で保合閑散裡に散會した

●綿糸布(保合) 米棉一圓二十錢方の昂騰を示し大阪三品前場寄各限共約三圓方の引返しをみせ地場又銀票騰りと好材料なるも買氣薄の折柄とて無關心の態にて閑散裡に散會した

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	九月限	一六九七	一〇〇
同	同	一六九二	四〇
出來高	五十梱		

株式 當市小堅し 內地株引締り

今朝北濱寄は大株、大新三十錢高、鐘紡一圓高、鐘新五十錢高、東新十錢安と强含みを入れたが當市地場株定期現物とも五品二十錢高、新豆二三十錢高、錢鈔四五十錢高と締り、內地株も定期東新一圓四十錢高、大新七十錢高、出來高定期千百三十枚、現物五百二十枚

株 今朝北濱諸株共騰り新東も昨後場より九十七圓臺と堅調を示したので當市も氣配稍强く五品は一二十錢高新豆は二三十錢高錢鈔は三四十錢高と引締つた▲五品も當期決算が發表されたら割合に人氣落着き相場は却つて堅調を示してゐる▲次期の減資前後には一時五品の賣買を中止することになり從つて手數料收入も今より減少するとみなければならないしそれに所有株主配當金の如きも激減を來す一方支拂利息を計上しなければならないから無論配當などは期待することは出來ない▲しかし整理よろしきを得て本年一杯も苦しんだら來々期頃からは何とか目鼻もつくであらう▲先づ五品を買ふ氣なら一二年鹽漬けにする覺悟でゐなければなるまい

豆 頃日來各品とも手掛り薄に場況凡化し閑散を極めてゐたところ▲本朝も何等の新味材料加はらぬので材料待の氣崩れして各品とも一齊に軟弱を入れ手合せも昨日と大差ない▲軟弱の原因は昨今銀は釘付けなので全然關係なし專ら仕手筋の金融關係によるものと觀らる▲然し歐洲筋の荷凭れは大分消化して買氣構への一方、地元の先物控へも相當續くので一般に灰汁拔した相場近しと觀てゐる材料待商狀である▲大豆は油坊、三井、豐年、裕發祥、鼎新昌買ひ、豆粕は三井、三菱、萬合公、豆油は三井が買つた▲先物大豆は九十八車、高粱は百三十八車、豆粕は一萬一千枚、豆油は四千五百箱▲現物は大豆五十車、高粱三車、豆粕六萬枚、豆油二千箱の手合せがあつた

銀 海外材料としての銀塊は一高紐育四高孟買九高と一齊に騰りなるも肝腎の倫敦一高は特殊材料なきを思はせ何んとなくもの足りなく▲米日は同事を報じ▲上海標金は寄付四百九十九兩一と期待に反して騰り引け際銀行筋の買一巡と共に支那人筋賣りにて八兩五と安止した▲支那動亂印度に於ける不服從運動等暗雲低迷小波亂を思はせ久方振り活況を期待されしも地場鈔票幾分騰り商狀を辿るのみにて焦付の狀態を脫せず相變らず人氣引立ず見送つて一般に閑散▲時局に支那人買氣なるも上海在銀增加の大勢に押されし此處氣迷商狀と見られ目先强含み保合ひならん

◇定期前場

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	七六	—	七八
	引	三一〇	—	三一八
新豆	寄	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	一四六
新東	寄	—	—	九六七
五品	引中	七七	七七	七八

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	七六	七七	七六	七七
商信	—	—	—	—
新豆	三八	三一〇	三八	三一〇
錢鈔	一四八	一四八	一四八	一四八
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	四九八	—
鐘新	八〇四	—
東新	九六七	九六八

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	七五	一	一	四	
商信	三〇	—	—	—	
新豆	三〇	四〇〇	五〇	—	
錢鈔	五〇	一〇	一〇	三	
氷新	三〇	—	四〇	四	
東新	八〇	八〇	—	—	

後場(保合)

▲東短前場 滿鐵株(强保合)
▲大阪現物 滿鐵新株 三四圓 / 滿鐵親株 六七圓

上海爲替情報

【上海十七日發電】銀塊はアメリカ賣氣薄とインドの買ひに强氣配りたるも英米煙草の裕永賣りに下押氣味あり借款の利拂十二萬ポンドあり匯豐銀行、麥加利銀行の買ひ、圓は紡績のデモンド、三井、住友外日本の銀行筋買ふ、圓は大連筋、廣

定期	現物	合計
株式出來高(十七日)		
一、二六〇枚	七二〇枚	一、九八〇枚

市場電報(十七日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片八分五
同先物	一九片十六分九
紐育銀塊	四二仙八分五
孟買銀塊	五五留比〇分〇
英米爲替	四八六仙四分一
米日爲替	四九弗八分三
米支爲替	四七弗八分一

棉花

●米棉(換算100錢高)

現物	一六仙五〇
五月	一六仙〇八
七月	一六仙二一
十月	一五仙四〇
十二月	一五仙九六

●印棉

ベンゴール	一八四留比
ヴローチ	二四九留比
オーラム	二三二留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	[illegible]	[illegible]
中	—	—
先	—	—
新豆 當	—	—
中	—	—
先	—	—
司(短期)	[illegible]	[illegible]
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花

	前場寄	前場引
大阪期米 當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
東京期米 當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸(四月—十月 前場寄・前場引)、大阪棉花(寄引・大引) [illegible]

神戸豆粕 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

神戸豆粕 前場一節: 三七四五、三七五〇

橫濱生糸(限月 前一節 前二節) [illegible]

印度麻袋: 當筋直積 [illegible]、織筋直積 三留比[illegible]、爲替相場 一〇六留比八分七

上海標金

東筋賣つた、あと銀行の買一巡と大連筋福昌、源茂永賣りに下押す今週當地在銀七十六萬七千兩二百八十八萬弗增加した

寄付	四九九兩一
高値	五〇二兩〇
安値	四九八兩三
引値	四九五兩〇

手形交換高(十七日)

	枚數	金額
金	九四四枚	二、三五九、七〇二圓
銀	三六八枚	一、八四五、一〇六圓

奥地市況(十七日前場)

特産(開原、長春、公主嶺、哈爾賓 各五月限・六月限・七月限) ▲大豆 ▲高粱 ▲小麥 [illegible]

錢鈔(奉天、大洋票、開原、安東、鐵嶺、哈爾賓 現物・先限) [illegible]

爲替相場(十七日正午)

正金(銀勘定) 日本向參着賣(銀百) [illegible]、同十五日買(同) [illegible]、上海(向參着賣銀百) [illegible]

正金(金勘定) 倫敦向電信賣(圓) [illegible]、信用付二ヶ月買(同) [illegible]、米國向電信賣(百圓) [illegible]、同九十日拂買(同) [illegible]

鮮銀(金勘定) 倫敦向電信賣(一圓) [illegible]、同二ヶ月買(同) [illegible]、紐育向電信賣(金百) [illegible]、上海向電信賣(金百) [illegible]、同 賣(銀百) [illegible]、日本向電信賣(銀百) [illegible]、同十五日拂買(同) [illegible]

滿洲日報

社說

財界より觀た鐘紡減給問題

去る一月の決算において拂込額二千八百六十萬圓、諸積立金三千四百四十三萬圓、諸預金一千五百十一萬圓、使用人病傷老衰退職慰給資金六百九十四萬圓、職工幸福增資資金九百三十二萬圓、當期純益金六百二十二萬圓、後期繰越金一千二百七十四萬圓、配當年三割五分の鐘紡が一月以來、月二十五萬圓の赤字を出すに至つたといふので二十六工場、三萬四千人の從業員に對し戰時手當廢止の名により一律一齊、二割三分の減給を發表して問題を起した。前社長武藤山治氏は退職に方り三百萬圓の功勞金を受け過般の官吏減俸問題の起つた際、武藤氏は「言語道斷、抱腹絕倒」なりとさへ豪語したほどの鐘紡が藪から棒的に減配いや減給とは人を喰つた仕打ちと經濟人を驚愕せしめたも道理である。

◇

鐘紡は元來、武藤前社長の思想として勞資溫情主義、大家族主義に立脚して經營し來つたものである。この溫情主義の城廓は少なくとも武藤氏だけの考へでは產業界の金城湯池なりと信ぜられ而してさすがの勞働爭議も窺窬を許さざるものとされてゐたのであつた。然るに今次、さしもの溫情主義の牙城へ試煉の烽火が揚つたのであるから、大家族主義の武藤家長も驚かざるを得なかつたであらう。が併し最も驚愕したるものは會社側よりも寧ろ從業員側であつて鐘紡の根本思想であるところの金科玉條がただ單なる觀念上の機構に過ぎずして事實上には何らの効果もなく全く蹂躙され盡したといふことを如實にしたものといへる。かく溫情主義なる勞資協調の根本思想が少なくとも時代錯誤であることだけは確認されたといふことが出來やうと思ふ。

◇

溫情主義の牙城に突如として勞働爭議の襲來を見るに至つた。何がそうさせたか。大家族主義を過信し安閑たり得た長尾現社長らも戰時手當廢止といふことであるなら問題ではあるまいと溫情思想の手前、當然に斯く信じ抵抗力の最も弱い方面に向つて赤字塗り潰しの轉嫁を敢てせんとしたのである。滔々たる內外の惡材料に惱み赤字線を往來する事業經營者としては先づ減配、合理化、單純化等の努力により時代の要求に順應すべきである。然るに事こゝに出でず防禦力の最も稀薄なる方面に向つて資本主義的攻勢をとるに至つたことは、これ決して賢明なる事業經營者といふことは出來ぬ。

◇

いはゆる溫情主義なるものが現代の產業經營に適合するものなりや否やは大なる疑問とせねばならぬところである。すくなくとも溫情なるものは勞資の完全なる協調を可能ならしむるもので勞資双方の理知にあらざる情意の投合であらねばならぬ。そこに賃金整理と奉公人根性との背馳があり武藤氏が實業界から政治界に乘り出し國民同志會の議員六名を當選せしめ得たる矛盾撞着と一致したものが認められぬともない。こうなつては何とも致しやうがないと失敗を改めんとするよりも無理押しに精進せんとするが如き一種の官僚式意氣地を以て問題の解決を從業員側のみの責任に歸せしめんとするが如き口吻、これもまた事業人らしからざる鐘紡當事者の固陋さを表明したものといはねばならぬ。

◇

米國などにはフーヴア、デヴイスまたはフォード氏らの如き事業界の苦境に際會し、却つて逆に勞銀を値上げし以て一般の消費を熾烈ならしめ購買力を旺盛にするといふ產業戰法ありといふ。米國の如き劃一制度の產業界とわが日本の經濟界とは種々の意味において異るところあり、如何にヤンキー好みの武藤氏の如きでさへも直ちに米國の例を以て、そのまま日本に當てはめんとするは不可能ならん、他山の石は他山の石として大に斟酌に値すべきであらう。產業合理化その他の考慮を行はず、減給の一本槍で押通さんとするが如きは產業人の無能を表明するものにあらずして何であらう。而して吾人は一九三〇年の經濟理論としては溫情主義、大家族主義といふやうな觀念的牙城は崩潰し爭議國に對する「出て行け」がしの舊式產業存在は何らの意義をも構成するものにあらざることを領知せねばならぬ。鐘紡爭議、問題は必ずしも單なる一鐘紡に限られずいろいろの意味において經濟問題、社會問題として許多の產業教訓を與へられたことを認識すべきである。

日支關稅協定公文 警告附で可決か

きのふ樞密顧問官の協議で ほゞ意見一致す

【東京十七日發電】日支關稅協定交換公文に關する樞府第二回審查委員會は十七日午後一時半より開會、前回に引續き顧問官のみの協議に入つたが、疑義を生ずるに至つたため吉田外務次官、武富通商局長を招致し午後二時より三時半まで詳細質問したるうへ再び顧問官のみの協議をなした結果政府の對支外交は兎角軟弱の嫌がある、即ちアグレマン問題の如き、また關稅協定を代理公使をして協定せしめたるが如き、いづれもその顯著な例で甚だ不滿足であり、且つ協定品目の內容についても今少しく對支貿易の重大性を考慮すべきである、併し諸外國側の協定の實情と日支間の友交的關係を考慮し報告書中にその旨警告を附し原案を可決することゝする事に意見一致し、警告附報告書は倉富議長、金子委員長、二上書記官長の手で作成し、場合によつては右報告書につきなほ一回委員會を開くことゝして四時十分散會した

ロシアの鐵道視察申込みに 頑張る警保局

鐵道省は板挾みで大弱り

【東京十七日發電】日本の車輛修繕技術は世界的に最優秀との折紙を附けられ、顧問の招聘を受けた鐵道省は、曩に十餘名の技術者をロシア鐵道部顧問に送り鼻高々である折柄、またまた修繕上の實際を見せられたロシア側では居たゝまらずクーロム鐵道の技師長外四十名を日本に派遣親しく觀察せしめ度いとて外務省を通じ觀察方を申込んで來たそこで鐵道省では日本の誇りとばかり一も二もなく承知し關係方面に交涉したところ、警保局では視察は結構だが赤いお土產を持つて來られてはと許可に二の足を踏んで居り今にウンと云はぬので鐵道省は中に立つて大弱りの態である

民政黨の幹部會 宣言決議案を可決す

力說された主なる政策

【東京十七日發電】民政黨は十七日午後二時より幹部會を開き富田幹事長より十九日の兩院議員並に評議員聯合會の順序を報告したのち當日附議すべき宣言決議案を披露したが、滿場一致これを可決し四時散會した、なほ右宣言案中に力說せる政策の主なるものは

一、國民負擔の輕減
一、社會政策的施設
一、失業救濟並に防止
一、財界更新
一、產業合理化
一、海軍縮
一、通商貿易進展
一、義務教育費增額

である、なほ當日黨總務の補充には降旗元太郞氏が總裁から指名されることに內定してゐる

主力艦の艦齡問題 華府條約のまゝ据置く

【ロンドン十六日發電】補助艦艇の艦齡はそれぞれ本會議にて決定したが、獨り主力艦の艦齡のみはワシントン條約のまま据え置きとなつた、右は會議當初イギリスより主力艦全廢を提議しアメリカもこれに共鳴した關係あり艦齡延長はその主張と背馳する爲め据え置きとなつたものである

軍縮條約文完成 廿二日の調印は確定

【ロンドン十六日發電】軍縮條約起草委員會は十六日午前十時より午後七時までぶつ續けで條文作成を急いだ結果、前文及び制限方式並びに保障條項を除き各箇條全部の條文を完成した、前文と保障條項は十七日正午までに英國側委員の中で草案を作り制限方式に挿入如何と共に審議した後各條項の配列を決定し夕刻までに完成し各全權は直ちに本國政府に打電するはずで二十二日調印の運びとなるは確實となつた

軍縮答辯打合 首相と海軍次官

【東京十七日發電】濱口首相は十七日午後三時矢吹、山梨兩海軍次官を招待し軍縮會議の經過を聽取し且つ特別議會に於ける本問題の質問に對する答辯要旨につき打合せするところあつた

豆戰鬪艦建造案 ドイツ閣議にて可決

フランスにとり一大脅威

【ベルリン十六日發電】ドイツ內閣は本日の閣議の結果聯邦參議院提出の決議を容れてエルザッツ、プロイセン型豆戰鬪艦建造案を可決した若し議會を通過せばフランスに執り一大脅威となるであらう

我海軍代表歸朝順序

【ロンドン十六日發電】財部全權以下海軍側一行の歸朝順序左の如くである

▲第一隊 財部全權夫妻外五名は二十三日ロンドン發ベルリン、シベリア經由歸朝
▲第二隊 左近司中將、豐田大佐外四名は殘務整理濟み次第四月末ロンドン發シベリア經由歸朝
▲第三隊 山本少將、佐藤大佐其の他全部は五月二日ロンドン發北野丸で印度洋經由歸朝

伊國兩全權 歡迎裡に歸國

【ローマ十六日發電】グランヂ、シリアニ兩全權は十六日午後八時ローマに歸着した、市民は多數驛頭に歡呼して歡迎した

伏見宮に首相拜謁

【東京十七日發電】濱口首相は十七日午前十時三十分伏見宮邸に伺候大將宮に拜謁、ロンドン會議の經過につき詳細御報告申上ぐる處あつた

英首相歸鄕

【ロシーマス十六日發電】軍縮會議一段落で延びのびしたマクドナルド首相は十六日午後飛行機でロンドンより故鄕ロシーマスに歸つて來たが、調印式の二十二日まで滯在するはず

けふの閣議で對議會策を協議

【東京十七日發電】特別議會召集もいよいよ三日後に迫つたので、政府は十八日最後の閣議を開き濱口、幣原、井上三相の施政、外交財政、演說の草稿を附議決定し、政府提出の法律案と追加豫算案とを全部確定し、各省よりそれぞれ情報を持寄つて對議會策の打合せをなし兩院に對する一般方略、答辯方針および議事促進策その他打合せを行ふことゝなつた

野黨質疑の先陣 政友は鳩山氏に決定

【東京十七日發電】特別議會は來る二十一日召集され正副議長常任委員長、全院委員長の選擧に依つて議會成立後いよいよ廿五日午前十時より先づ貴族院の蓋開けとなり首相外相の施政方針並びに外交演說あり、同日午後一時より衆議院本會議を開き首相、外相の外井上藏相の財政演說ありて後いよいよ玆に總選擧後初めての實際的政戰の幕が切つて落されるわけであるが、その際野黨側の先鋒として第一彈を放つ者を誰にすべきかは頃日來野黨政友會首腦部間に寄々協議中であつたが、いよいよ鳩山一郞氏をして政府の牙城に第一彈を放たしむることに決し、次いで島田、秦氏等の順序で引續き演壇に登ることゝなつた

有志代議士會

【東京十七日發電】民政黨は十七日午後一時より有志代議士會を開き四十餘名出席討議の結果

一、婦人公民權
一、婦人結社權
一、婦人參政權
一、選擧被選擧權者の年齡低下

の各法律案を特別議會に提出し極力通過を圖るに決しそのため實行委員を擧げて黨內の贊成署名を求め、政府とも交涉し政友會側とも折衝することを申合せ三時散會した

正貨準備高の九億台割れ近し……

五月には現送採算點鞘寄せ見込 日銀側では樂觀す

【東京十七日發電】十七日繰越し日銀正貨準備は正貨準備九億三百二十萬三千圓と百三十四萬六千圓の減少を示したが、右は十六日チャータード銀行が百萬圓、關印商業銀行が四十萬圓を各々兌換した結果である、正貨現送傾向は三月末を以てほゞ一巡の狀態を示したが、最近まで外銀筋の現送が行はれるに至つたのは我金利が依然引締を見せず且つ貿易は依然入超期に屬し、生絲輸出の不振と棉花輸入の見込みより下半期の出超も多く期待されず、外銀筋では來年上期の入超時期に借入金をなす準備と圓資金を有利に處分する手段とし現送を行ふものと見られてゐる、而して五月に入れば多少輸出增進し爲替も現送採算點に鞘寄せする見込みもあるので、今後現送は餘り多くはあるまいと日銀當局は樂觀してゐるが、金解禁後今日までの兌換總額は約一億九千萬圓に達し日銀正貨準備の九億臺割れが間近に迫つてゐる

印度議會領袖 取調べらる

【カラチ十七日發電】鹽專賣法違反にて捕へられた六名の印度議會領袖の取調べは十七日朝刑務所內で開かれたが、外部には激昂せる群衆蝟集し物凄い光景を呈した、事態なほ頗る險惡でまた一騷動ありそうな形勢である

ズ總領事 奉天着任

【奉天特電十七日發】新任駐奉露國總領事ズナメンスキー氏および副領事チエレシチューズ氏一行七名は十七日十三時半着列車にて着任、驛頭には露國側名士その他關係者多數出迎へありヤマトホテルに投宿した

張國忱氏辭任す 後任教育廳長は葉氏

【奉天特電十七日發】昨秋東鐵利權回收の急先鋒として露支紛爭惹起の責任者と目されてゐる哈爾賓特別區教育廳長張國忱氏は本月一日同地の赤色學生團の爲めに暴力的排斥を喰ひ且つ勞農勢力の復活と共に不安を感じて數日前來奉し張學良氏に辭表提出中であつたが張學良氏は十五日附で張廳長の辭職を聽許した、後任には東北政務委員會機要處副處長葉弼亮氏が任命されることに內定してゐる【寫眞は張國忱氏】

奉天軍根本改革 整理委員會を組織

【奉天十七日發電】昨年來懸案となつてゐた東北陸軍の整理に關する軍事會議は愈々近く召集されることゝなり目下その準備中なるが今回審議さるゝものは編成、訓練等根本的問題を決定するものである、それがため張學良氏は該軍事會議開催に先立ち之等の審查をなすため左の如き辦法にて東北陸軍整理委員會なるものを組織することに決し組織案の起草を命じた

一、調查項目を步兵、騎兵、砲兵工兵、輜重の五科に分ち各科に考核、評判、校閱、調查の四段をおく
二、委員長には張學良氏が就任し副委員長に張作相、萬福麟、湯玉麟を任命、委員には四省の參謀長、各訓練監、旅長、團長等より選任する豫定になつてゐる

太原の重要會議で新政府樹立を決議

閻錫山氏も之に同意

【北平十六日發電】太原來電に依れば十六日午前總司令部において閻錫山氏を中心に西山派、改組派及び各方面代表等の重要會議あり速かに北平に新政府を樹立すべしとの決議をなし閻錫山氏も之に同意した

大委員會を基礎 北方政府樹立の方針

【北平特電十七日發】陳公博、王法勤、鄒魯、謝持其他の改組、西山兩派有力者は連日閻錫山氏と北京政府樹立に關し協議中であるが大體先づ第一回第二回代表大會出席者を引つくるため大委員會を組織しこれを基礎として政府を組織するに決定した、尙中央黨部以下の黨部組織も右大委員會にて議決定することになつたが之がためには汪精衞氏の意見を徵する必要があるので陳王兩氏より電報を以て至急汪氏に北上するやう促すに決した、斯樣に大體の方針が決定した結果馮玉祥氏に報告旁々鄒魯、謝持、陶治公の諸氏は潼關に向け出發したと

晉軍の狙ふ新財源 月額五百萬元

【北平十六日發電】山西軍はいよいよ陸海空軍總司令部の下に財政處を新設するに決したが、成立と同時に天津海關を差押へるはずで財政處の豫定せる新財源は

一、天津海關より二分五厘附加稅月三百萬元
二、長蘆鹽稅月百萬元
三、河北、山西、綏遠、察哈爾、熱河各省の關稅收入月百五十萬元

計月額約五百五十萬元に達すべしと

偕行社長に 白川大將就任

【東京十七日發電】鈴木前參謀總長の引退に依り缺員となつた偕行社長の後任は十七日閑院總裁宮より軍事參議官陸軍大將白川義則氏に委囑せられた依つて白川大將は偕行社長に就任する事となつた

太田長官 來月初旬歸任

【東京特電十七日發】太田長官は來月一日東京發二日神戶發のはるびん丸にて歸任の豫定であるが、政務の都合により或ひは特別議會中在京するやも知れぬと

第二號追加豫算 二百萬圓程度に

大藏省議で削減せん

【東京十七日發電】大藏省では十六日午後の豫算省議は第二號追加豫算について查定を行つたが、要求額約三百萬圓に達し未だ全部決定に至らず二百萬圓前後に削減される模樣で決定次第十八日の閣議に上程される筈

關東廳缺員補充 本月末迄に銓衡

太田長官歸任後發表

【東京特電十七日發】大連民政署長と刑事課長と殖產課長等の關東廳人事問題については目下太田長官と拓務當局との間に協議銓衡中でなほ交涉未決のものもあるが恐らく本月末までには全部決定を見るであらう尤もその發表は多分來月上旬長官歸任後のことゝなるはず

王次長送別宴 奉天邦人主催の

【奉天特電十七日發】奉天の日本人に最も馴染の深い王家楨氏が國民政府外交部常任次長に任命され不日[illegible]赴任するので邦人官民有志の發起で王氏の新任祝賀及び送別會を十六日午後七時よりヤマトホテルに開催したが出席者四十餘名の多數に上り森島領事の激勵的送別の辭に次いで王氏の慇懃なる答辭あり主客歡を盡して九時散會した

關東州辯護士會定期總會

關東州辯護士會では十七日午後四時より中央公園西園亭に於て定期總會を開催したが出席者二十四名正副會長及び常議員改選を行つた結果、五泉賢三氏會長に、岡野勇氏副會長に、また常議員に竹田菅雄、木原鐵之助、關根道一郞、松谷竹三郞、新尾野善九の五氏當選同六時半無事終了、直ちに宴會に移つた

健康週間實施打合せ

滿洲公私經濟緊縮委員會大連支部では曩に本會で決定した健康週間の實施に關し十八日午後二時から大連民政署で幹事會を開き右期間內における大連支部の實施事項に付き協議すると

市助役の後任に永井氏推薦可決

市會が滿場一致にて

永井大連市助役と市立商工學校學則改正の第四十八回市會は十七日午後二時三十分より議員二十二名出席開會、日程に先立ち仙波議員質問ありとて登壇

關東廳は大連都市計畫に際し人口百萬を目標として大連都市委員會を設置し種々調查研究してゐる由なるも、この委員會に直接大連市の民意を代表する市會議員が一名も任命されて居ない事は甚だ遺憾である、田中市長はこれに對し關東廳の執れる方針を妥當なりと信ずるや、また妥當に非ずとして關東廳に任命斡旋かたを交涉した事實ありやと述べ、更に瀨谷助役退職の際における田中市長と某記者との關係を突き込み

斯かる事は明るい政治の上に最も遺憾な事で市長の釋明を得ば市民の爲めにも幸甚である

と結び降壇、田中市長これに對し

大連都市委員會の委員選定に關しては仙波君の意見に同感である、しかし關東廳にはまだ何等の交涉を行つてゐない

瀨谷助役の問題に關しては某記者が自宅に來た事、また某記者が瀨谷助役の宅を訪問した事も事實である、しかし自分としては何も賴まなかつた

と答辯、日程に入る田中市長登壇

先般瀨谷助役が退職したので後任として永井準一郞氏を推薦したい、氏は明治四十一年帝大を卒業し行政方面に相當の經驗を持つてゐるので助役として適任と思ひ推薦した次第である

と述べ有馬議員登壇、讀會を省略して可決の動議を提出、滿場拍手で原案可決、次いで田中市長再び登壇

「第二十二號議案大連市立商工學校學則中改正の件」

を說明、鈴木議員の動議でこれも讀會を省略して可決確定し同二時四十五分閉會した、尙右市會で可決した助役決定の件と第二十二號議案は直ちに關東廳に認可方申請した

電業主任技術者資格に 內地の規定適用

遞信局から各關係方面に通達 來年度から大連で受驗出來る

從來遞信局管內の電氣事業主任技術者の資格に關しては嚴格な規程はなかつたが、最近滿洲の電氣技術の發展に伴ふ弊害を慮り、今回滿洲の主任技術者も內地遞信省の電氣主任技術者資格檢定規則によらねばならぬことゝなり、監督官廳たる遞信局から一般電氣事業者その他關係の向きに對しこの規定にて選任するやう通達された、なほ右の資格試驗は現在では京城か福岡まで行かねば受驗出來ぬが、近く滿洲電氣協會より滿洲にても受驗出來るやう遞信大臣に請願中であり、當地遞信局の斡旋で來年からは大連でも受驗出來るやうになるであらう

米大使に御賜餐

【東京十七日發電】天皇、皇后兩陛下には十七日正午駐日米大使キャッスル氏夫妻を宮中に召され午餐を賜はつた後千種間で御茶を賜はり大使夫妻は感激して二時退下した

佐藤技師考案の大豆抽油機 中試に備へ付け

中央試驗所佐藤技師が多年の研究の結果考案せる大豆抽油機械は、抽油能率上からみて革命的進步をきせるものであるが、日本の特許は既に得て目下世界各國の特許出願中で、設計の機械は鐵道部工作課にて製作しこの程中央試驗所實驗工場に備へつけを終つた、しかし設計上の行き違ひから未だ試運轉が出來ず修理中であるが、五月下旬よりいよいよ試運轉を始められる筈である

湯玉麟氏歸任

【奉天特電十七日發】東北軍事會議に出席のため來奉滯在中であつた熱河省政府主席、湯玉麟氏は十七日朝八時半發北寧線で二百四名の從者を伴ひ歸任した

接客業者調查

大連署衞生係は來月中旬市內接客業者の健康診斷を行ふことゝなり十六日附各派出所に對し女髮結業、理髮、飲食店、料理店、宿屋、下宿、興行場、貸席貸座敷、鍼灸、按摩、湯屋、清涼飲料水製造の各業者につき調查方を通達した

ばいかる丸船客

十九日大連入港豫定のばいかる丸主なる船客左の如し

美川多三郞、大河內實、藤原甲子郞、德田治三郞、橫關尙一、宮田久喜男、松倉藤次郞、古川達四郞、石川鐵雄、片岡勇次、貝塚新作、橫田谷峰、岡部六彌、古川總太郞、福原正一、小島和三郞、平田義雄

關東廳辭令(十六日附)

任關東廳視學兼同屬 關東州小學校訓導 香川義憲

人事

▲パーク氏(國際聯盟事務局員) 十七日二十時三十分着列車で來連ヤマトホテルへ投宿
▲齋藤茂一郞氏(實業家) 同上
▲森御蔭氏(哈爾賓商品陳列館長) 十七日八時着列車で來連
▲中野美代一氏(貿易商) 十七日發旅客機にて大阪へ
▲鳥井喜藏氏(吉川組員) 同上京城へ

安輿輕子

畑軍司令官が憲兵分隊長會議出席者慰勞宴を張つた去る十五日、將校集合所でのエピソード▲お招伴の中谷警務局長つくづく述懷すらく「僕は仕事も夜遲く迄頑張つて、その上若い連中をウンと嚴格にするもんだから、うらみ、つらみで職業柄長生きは覺束ないかも知れませんネ」▲畑司令官すかさず「僕も同感だが、逃げ途はあるヨ、僕等中老者は先が短いと自覺するから、玆を先途と仕事をするのさ、お附合ひだと思つて貰ふんだネ」▲と童顏をくづして呵々大笑▲やがて、滿座微醺を帶びるや、畑司令官、隱し藝の陳列會だヨと先づ晩より始めて「雲の破れ目からお尻を出して、乾坤を吹き飛ばすよな……」と大聲一番、號令式の隱し藝を出し、續いて中谷局長、例に依つて眼を三角形に細めて、得意の伊那節の一くさり、お次ぎはお鉢が安岡檢察官長に廻つた▲安岡官長、有名なおちよぼ口から朗々とお國ぶりを發揮しあつぱれ鰹節ならぬ土佐節(武士)の面影を躍如たらしめた、お次ぎの番は增田衞生課長、聽者愕殺と噂の高い鼻聲で俠客春雨傘の一場を、振りよろしく▲畑司令官すつかり喜こんで、一踊ごとに椅子から飛び上り手を振り「アンコール〳〵」

本日廳報を添ふ

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(小型)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	七一〇〇	七一〇〇	七〇九〇	七一〇〇
五月末	七一五〇	七一五〇	七一四〇	七一六〇
六月末	七一八〇	七二一〇	七一八〇	七二一〇
七月末	七二四〇	七二四〇	七二四〇	七二四〇

出來高 八十二車

▲普通大豆(出來不申)
▲豆粕(出來不申)
▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
六月限	―	―	―	―
七月限	―	―	―	―

出來高 一千箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四五一〇	四五一〇	四五一〇	四五一〇
五月末	―	―	―	―
六月末	四四五〇	四四六〇	四四五〇	四四六〇
七月末	四四五〇	四四六〇	四四五〇	四四五〇
八月末	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇

出來高 四十九車

▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	七一〇〇	七一五〇
混保大豆(裸物)	―	―
出來高	十五車	
普通大豆(袋物)	七〇二〇	―
普通大豆(裸物)	―	―
出來高	一車	
豆粕	二三二〇	―
出來高	一千枚	
豆油	一九九五	―
出來高	一千百箱	
高粱	(出來不申)	
包米	(出來不申)	

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	六六七五	六六八〇	六六五〇	六六七五

出來高 期近 五十四萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	六六、七〇	一二一、四〇	一八四、三〇
二時半	六六、七〇	一二一、四〇	一八四、三〇
三時半	六六、七〇	一二一、六〇	一八四、四五

出來高 銀對金 一萬八千圓 銀對洋 五千圓

商品

後場(出來不申)

神戶特產(十七日)

大豆現物	大豆先物	豆粕現物	豆粕先物	滿洲小麥	豆油現物
六一〇	五一五	一七八	三七五	五九〇	一九一〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六三八〇	六四〇〇
大新	四九三〇	四九三〇
鐘紡	一八〇五〇	一八〇二〇
鐘新	八一三〇	八一一〇
日鐘	不申	四五一〇
郵船	不申	不申
東新	九六六〇	九六六〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一〇九三〇	一〇九一〇
東新	九五三〇	九四八〇
五品	不申	七六〇〇
中	不申	七六〇〇
先	不申	七六〇〇
豆信(當)	中先不申	不申
豆新	不申	不申
中	不申	一二五〇
先	不申	不申

東京株式(短期)

銘柄	寄値	引値	高値	安値
五品	不申	不申	七五〇〇	七五〇〇
東新	九七三〇	九六三〇	九七六〇	九六一〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
四月	二六七九	二六七九
五月	二七一四	二七一四
六月	二七二六	二七三二

東京期米

限月	後場寄	後場引
四月	二六九〇	二六九〇
五月	二七一六	二七一七
六月	二七三〇	二七三〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
四月	一六四九〇	一六四三〇
五月	一六五七〇	一六五三〇
六月	一六六九〇	一六六六〇
七月	一六八三〇	一六七八〇
八月	一六九五〇	一六八七〇
九月	一六九九〇	一六九三〇
十月	一七〇四〇	一六九二〇

滿日地方版

奉天

奉天地方區の當面の諸項
十五日に開催された地委懇談會で決定

第九回地方委員懇談會の例會は十五日午後一時から地方事務所會議室に於て開催され、左の諸項を協議決定した

一、末芳町内會長陳情に關する件　右は末芳町内會長から交通取締上及び警備上公和橋に警察官を配置する事、鐵西行の自動車洋車馬車賃金を附屬地一圓と同額にすること(現在自動車賃は附屬地六十錢商埠地八十錢鐵西一圓となつてゐる)町内の道路補修及び下水溝設備を行ふことに關する陳情に對し審議の結果公和橋に警察官を配置する件は警察當局に申請するに決し鐵西の自動車賃は既に地方事務所から本年度に於て施行の豫定であることを説明する處あつた

二、紙屑籠(鐵製)配置の件　先づ公園に試驗的に設置する意志あることを地方事務所長から説明する處あり

三、道路掃除費及撒水費増額の件　地方事務所側から本年度に從來の土木係所管の右施設を地方係に移し從來の豫算額内にてより以上の能率を上げることになつてゐるから必要あれば増額する方針であることを説明し原案撤回となる

四、道路掃除及撒水方法改善の件　次回の懇談會まで地方事務所に於て研究すること

五、道路交叉點における側溝整理の件　千代田通浪速通りにおける側溝は本年度において三角溝に改築することになつて居り且つ地方事務所でも豫算の許す限り右整理を行ふ方針であることを言明した

六、共同便所新設の件　土地補普通の設備では却つて衛害を伴ふ恐れがあるので場所構造等につき愼重に研究を遂げることゝなつた

七、廣告塔新設の件　地方事務所で場所を指定し設計は新設希望者に委せるが美觀を損はないことを條件とし又廣告は時々交替せしめて獨占をさけること等も決定した

八、救助費増額の件

九、行路病者並にその死亡者取扱費増額の件

右二件は地方委員會の決議により本社に要望するに決定

一〇、醫科大學醫院下足番に關する件　下足番の不親切などにつき非難があり之に注意を與へなるべく便宜を圖るに決定

一一、サルバルサン注射料公費支辨に關する件　潜伏期にあるもの又は六十以下の保菌者で傳染の恐れなきものを除き傳染の恐れあるのみに對し公費支辨することに決定す

一二、人事相談所に關する件　本件に關しては既に聯合會に於いても決議してゐることで六年度豫算に計上するやう要望するは勿論であるが、昨今の不景氣によつて失業者や煩悶者の續出を見てゐるので之が救濟は焦眉の急ありよつて本年度設置を要望することゝし更に具體的研究を遂げることゝなる

一三、課金審査委員選定の件　公費賦課に關する不服者に對し審査委員會(地委二名區長一名一般市中一名を以つて組織)が近く開催される筈で、地方委員會からの委員として正副議長を選定

一四、支那側行政視察の件　次回の議題として保留

一五、缺席委員に對し警告の件　既に地方委員會三回懇談會九回を重ねたがその間二回乃至三回しか出席しない常習的缺席委員あり、是等は地方委員としての職責を蔑視するも甚だしく市民に對して全く義務を認め警告を發する事

一六、住吉町兒童遊園に關する件　實驗を廢し又は賣店を設ける等の方法で苦力の寢所たらしめない案であるが、次回提出に保留

一七、鮮人救濟に關する調査の件　本年は聯合會でも問題にして居り滿鐵當局も重視してゐるが、充分研究調査の上對策を講ずることになつた

體育協會の事業
今年度の諸計畫決定

奉天體育協會では十五日午後四時から滿鐵社員倶樂部に幹部會を開き木谷副會長、十川主事、齋藤、永田、河村、細山田、伊藤、中西の各理事出席左の件に就て協議の結果年度事業を確定した

一、本年度事業計畫(別記)
二、極東滿洲豫選に奉天市中より柏木、伊藤、仲秋三氏推薦の件
三、全日本陸上競技聯盟(在奉選手登記の件
四、十川主事多忙につき更に永田氏を主事として會長より依囑
五、市民マラソンの距離を一萬としコース及方法變更のこと

五年度行事豫定

一、第八回奉天市民マラソン大會　四月二十九日
二、第四回全奉天ア式蹴球大會　五月
三、奉天排籃球大會　五月
四、第六回奉天市民角力大會　五月
五、奉天陸上競技選手權大會　五月十八日
醫、工兩大對校競技　五月二十四日、二十五日、二十六日(於旅順)
六、奉天水上競技選手權大會　六月
全滿ハンデイキヤツプレース大會　五月二十五日(於大連)
撫順リレー大會六月廿二日(於撫順)
致、工兩專對校競技　六月十五日(於教專)
七、州内外水上競技大會　七月二十九日
八、州内外對抗水上競技大會　八月十日
九、奉天水上競技納會　八月二十四日
全滿水上競技選手權大會八月三十一日(於大連)
十、奉天滿鐵運動會九月十四日
十一、奉天軟球野球大會　九月
十一、第九回奉撫對抗陸上競技大會九月二十四日(於奉天)
醫大、高女運動會　九月二十八日
全滿陸上競技選手權大會　十月五日(於大連)
十二、第五回州外都市對抗陸上競技大會　十月十二日(於奉天)
十三、第九回奉天市民マラソン大會　十一月九日
十四、第一回奉天ラ式蹴球大會　十一月十六日
十五、全滿卓球大會　十二月
十六、奉天氷上競技選手權大會　六年一月十一日
十七、全滿氷上競技選手權大會　一月二十五日
全日本氷上競技選手權大會　二月一日
十八、奉天氷上競技納會　二月八日

高女記念式と餘興

既報奉天高等女學校の十周年記念祝賀式と餘興左の通り

▲四月廿七日(日)
一、記念祝賀式　午前九時より
二、慰靈祭　午前十時半より
三、記念展覽會　午前十一時半より五時迄
四、祝宴　午後一時より
五、記念音樂會　午後二時より三時半まで

▲同廿八日(月)
一、記念展覽會　午前九時より五時迄
二、記念音樂會　午後一時半より三時半まで

▲同廿九日(火)天長節
一、記念展覽會　午前十時より五時迄

杏の花が滿開
今年は早い

本年は例年にない暖かさで何時も五月に咲く杏は中央廣場、春日公園とも既に滿開となつてゐるが奉天觀測所の話によると本年は近年にない暖かさで市民としては非常に惠まれた譯であるが、殊に十六日は華氏七十五度といふ本年初めての最高氣溫を示した、例年に比し十日早いと

自殺未遂の女
抱主が引取らぬ

本月一日全く不遇のため自殺を決心し渾河附近を徘徊中取押へられた高野とき(三)は今猶奉天署で保護されてゐるが、その抱主なる大連の某樓に照會しても引取る模樣がないのみかどうでもお勝手にといふ始末で、その筋では適當な處置につき考慮してゐる

行路病者扱ひ
自殺未遂青年

既報厭世の末毒藥自殺を企てた愛媛縣北宇和郡遊子村生れ佐々木春行はその後回生病院で引續き治療を加へてゐたが、郷里の親元に照會しても返電も來ない始末で止むを得ず行路病者として醫大醫院に入院せしめることゝなつた、尚春行の容體は助かる見込みはないと

町の便り

奉天加茂小學校の開校式は來る廿二日午前十時から同校に於て盛大に擧行される由

◇

支那側で計畫中であつた電車線路擴張工事は省政府の許可を受け資金米貨三萬五千弗で愈五月一日から着工することになつた

◇

京畿道開城郡松都西池町鮮人金瑞奎長男金宗允(二三)は主人の金二千圓を拐し奉天方面に逃走した形跡があるのでその筋へも搜査願ひを出した

◇

豫て計畫中であつた滿鐵出入記者倶樂部の設立は今回都甲氏を始め四氏發起で設立することになり、近く具體的に決定を見るに至るであらうと

◇

十五日から開演せる金龍亭の藝妓溫習會は人氣を加へ盛況を呈したが十六、七日同樣開演された

◇

煙臺線に十五日午後六時頃胸部を切斷され即死せる支那人の一死體あるを發見したが、身元その他一切不明であると

人事

▲松井第十六師團長　十五日過奉遼陽へ
▲足立四洮鐵路局事務處長　十五日來奉
▲宇佐美同會計處長　同上過奉大連へ
▲松綱鐵道省研究所長　十五日夜過奉釜山へ
▲櫻内代議士　十五日過奉赴連
▲立川警視　十五日赴撫
▲山口鐵道事務所次長一行五名　十六日開原へ
▲名越步兵第四十九聯隊長　十五日夜長春より過奉安東へ
▲オケンスキー氏(駐日波蘭公使)　十五日夜北平より來奉十六日北行西比利亞線にて歸國
▲張學銘氏　十六日朝赴連
▲陶尚銘氏　同上
▲于珍氏　十五日長春へ

長春

凄じい猛練習
◇…驛では運動週間をつくる

滿鐵社員を中心にして長春の運動熱はすさまじい程野球、庭球、バレーボール、柔劍道など何れも猛練習を開始しつゝある、殊に驛方面は多季繁忙期に能率を擧げる爲め春及び夏に運動を盛んにして體力を練ると云ふ趣旨で前月運動週間を設けると

魚の臓物に一家中毒
小兒二名死亡

石碑嶺炭礦附屬地外新華街蘇海泉(三七)は十四日市場の塵芥箱から魚の臓物を拾ひ持ち歸つて家族と共に食した所腐敗してゐたので一家五人中毒にかゝり子供二名は絶命したと

常習箱乘逮捕

最近滿鐵列車内には竊盗被害が頻々として竊盗被害があるので一般旅客は注意が肝要であるが、長春警察署ではこの程から刑事を列車内に乘り込ませて警戒してゐた所十四日鹿屋刑事は一名の被疑者を拉致したので早速取調べてみると果して常習者の一人で贓品は自宅に隱匿してあつたと

劍道部練習

長春劍道部では今春は奉天に遠征する筈でこの程から練習を開始した

店員見學團

既報長春輸入組合主催見學團は十五日午前九時組合に集合瓦斯會社の施設を見學したが參加者は各商店の店員で約六十名だつたと

大石橋

あす大師の奉讃日
午前九時から蟠龍寺で擧式

明十九日の弘法大師誕生日には當地蟠龍寺に於て例年の通り弘法大師奉讃大祭を行ふ筈で當日は巡禮姿の善男善女の團隊が沿線各地より蟠龍山上の滿洲四國八十八ヶ所の靈場に參拜し沿線の參詣者も逐年增加して數百名の多きに達する

大石橋各町内會は競ふて模擬店其他を寄附して參詣者に接待を爲し沿線よりの參詣者に對しては無料宿泊の準備もある、因に式は十九日午前十時花火を合圖に蟠龍寺靈山靈場において開催される

安東

不況を反映する兒童の中途退學
卒業までに四十二名も減る
大和校尋常科の統計

大和小學校尋常科兒童大正十三年以降の入學及び卒業生統計は左の如くで、昭和二年を最高として入學兒童は漸々減少の傾向を辿り中途入退學は常に退學者多く死亡者を一割と見るも殘餘は此の地を引揚げた者で、安東財界の不況を物語るものである、大正十三年入學兒童百五十六名は本年三月卒業に當り百十四名となり、十四年の入學兒童百九十七名のうち本年四月六學年に進級せる者百五十六名に減少してゐる

尋常科入學兒童數

年	兒童數
大正十三年	一五六名
同十四年	一九七
昭和元年	一九四
同二年	二一七
同三年	一九六
同四年	一九七
同五年	一六一

中途入退學兒童數(△印は減)

年	入學名	退學名	差引名
十三年	一三一	二三四	△一〇三
十四年	一一八	一七〇	△五二
元年	一一〇	一三〇	△二〇
二年	一一一	一三二	△二一
三年	一三二	一六六	△三四
四年	一〇八	一一九	△一一

花車で賑かに
不景氣を追拂ふ計畫
來月一日の安東デーは

來る五月一日の安東デーには沈滯し切つた不景氣を幾分でも浮き立たせ盛大なる祝賀をなさんと安東料理店組合では十二日組合會で協議の結果遊廓地、南地の兩地から五臺の花車を出し市中を練り廻つて景氣をつける事となつた

懸賞で蠅取
十匹が一錢

安東警察署及び地方事務所では十六日から二十五日迄蠅取りデーを行つてゐるが、地方事務所では其の期間だけ十匹毎に金一錢の賞金を與へ一度に三百匹以上持參の者に對しては增賞をやる事となつてゐる、捕つた蠅は燐寸箱に入れて

鮮人巡査採用試驗
平北で擧行さる

平安北道では十五、六の兩日道警察部、定州、江界、楚山の四ヶ所で鮮人巡査採用試驗を行つたが、募集人員四十名に對し應募者は五百餘名の多きに達し就職難と生活難を如實に物語つてゐる

武道大會の優勝者へ

昨秋大和小學校講堂に於て開催された安東武道大會の優勝旗及び優勝盃が此程到着したるを以て十六日午後三時から安東倶樂部道場に於て優勝旗は井上地方事務所長「有段者會長より又個人優勝盃は高尾採木理事長」と宇佐美領事の手から各授與された、授與された優勝者及び優勝組は左の通りである

▲領事優勝大カップ　柔道部　吉岡正隆
▲理事長優勝大カップ　劍道部　犬童吉之助
▲劍道部優勝旗　市中組
▲柔道部優勝旗　警察エー組

解氷と共に馬賊蠢動
平北で警戒中

解氷後の活動を注目されて居る各地に於ける馬賊の動勢は長白、寛甸兩縣下に於ては比較的平靜の如きも、輯安臨江並に奥地各縣の大小馬賊團は漸次江岸地帶に進出せんとし各地の官憲と衝突し侮る可からざるもの、如く平北當局は嚴重江岸警戒に努め内査中である

子供の火遊びから火事

既報大和橋通火事の原因は拆籠製造業尹鳳伯方の家人不在中長男李明成(六)が温突の火を玩具にして拆籠に燃え移つた結果で、損害は八千七百圓位であると

電氣支配人決定

新義州電氣會社支配人の椅子は足立秋生氏死去後今日迄空席の儘となつてゐたが、此の程鹽谷要藏氏に決定し來る二十日來任する由、同鹽谷氏は岐阜縣稻葉郡の人で旅順工大第六期卒業生である

今年度の乘客
朝鮮線よりも滿洲線が尠い
―安東驛の調査―

安東の大玄關安東驛の昭和四年度四年四月より五年三月まで乘降客は左の通りである(△印減)

▲朝鮮線

	今年度	前年度
乘客	一一六、七六四	五、七六一
降客	一〇六、六四九	六、七一一

▲滿洲線

	今年度	前年度
乘客	一〇八、六四八	△三、五五二
降客	五九、五一七	一一、四四〇

朝鮮線は乘客四分九厘、降客六分三厘の增加、滿洲線は乘客一割九厘の激減、降客四分一厘の增加を見たるに過ぎず、乘降客の總數より見るも朝鮮線が滿洲線より多數を占めてゐる

瓦房店

土地建物の貸付料
今年度增收見込

瓦房店地方事務所管内に於ける四年度土地建物貸付調定額及五年度收入豫定額を聞くに左記の通りで四年度に比し五百五圓の增收見込である

▲四年度調定額
土地貸付料　二六、五四一圓
建物貸付料　四、一六五圓

▲五年度收入概算
土地貸付料　二七、三六〇圓
建物貸付料　三、八五一

齋藤氏追悼會
十四日嚴執さる

故齋藤氏の一週忌追悼會は十四日午後四時より本願寺に於て執行、佐藤警察署長、西村地方事務所長、警察、地方事務所側、市民有志萬家嶺玄田連氏支那側鹽縣局長等の生前知己六十餘名出席し式後撮

春は松花江から街頭へ
江上にはエンヂンの響
飾窓には色彩が躍る

【ハルピン】若芽の土、柳條の青色にすつかり春になつた北滿のスンガリーは、十三日傅家甸埠頭から汽船吉林號が旅客と貨物を積んで吉林省城に向け遡行し、本年の初航行の尖端を切つた、十四日からは黒河行の汽船も運行すると云ふので賑はつてゐる

◇

ボートは江上を游泳し日曜の散策に出かける者も多く、春の氣分を百パーセント以上に飽喫した者も多數あつた、街頭にはレンコートのトツプを歩くロシヤの青年あり若々しい顔色だ、バスへが過ぎれば初夏の衣更をする喪もあらう

◇

キタイスカヤ街のショウインドには薄絹のドレスが陳列され、初春の帽子、洋服等に粉飾された、ペーブメントの上に輕快な歩調で足が泳いでゐる

◇

春は不景氣の深刻化を多少でも緩和しやうと焦つてゐるが、世界的の不振に彼女は匙をなげてゐる、表看板は元氣に見える新城大街、キタイスカヤのデパートも人出が多いのに賣揚げが少く、内部は火の車を廻してゐる

◇

赤いロシヤ人はプロレタリアーで、白いロシヤ人は眞の金がない貧困者で購買力が減退するのが當然だと漏らしてゐる、サラリーマンの日支人が其間にあつて春に醉ふてゐる形だが三錢のアルコホルに陶醉して街上にコロがつてゐるロシヤ人の姿は春に惠まれたからだらう、支那人の乞食が臑を出して虱を追ふてゐるのも春だ

豫算査定員
清水氏一行來瓦

影を隱し解散した

昭和六年度地方事務所公共施設事業費豫算査定の爲め、地方部清水西川兩職員外三名來瓦西村所長の説明概要を聞き各現場實地踏査し同日熊岳城に向け出發した

種豚所の仔豚
近く配附

瓦房店種豚所に於て昨秋生產せる仔豚は配附希望出願者に牡一頭十五圓牝二十圓にて近く拂下する筈であるが仔豚はバクシヤ種にして優良豚なりと

佐藤署長赴旅

關東廳に於ける警察署長會議に列席の爲め佐藤瓦房店警察署長は十五日赴旅、十八日歸瓦の豫定なりと

鐵嶺

春の行樂者を滿鐵苗圃が優遇
湯茶や敷物を無料で

野に山に全く春らしく杏花も日一日と蕾を破つて茲幹將に行樂の大シーズン、一家擧つて郊外に出かける者も少なからず、此間の日曜の如き滿鐵苗圃に押寄せる者二十數家族あり、今後日曜毎に多數の人出を見るらしいので滿鐵苗圃もこれ等行樂者優遇方法として湯茶アンペラなどを準備して無料提供する由、郊外行樂の人達は遠慮なく利用されたいと

電燈料の値下請願
商友會の活動

鐵嶺電燈局の料金は近く値下を發表されると傳へられてゐるが、未だ期日或は値下率等一切不明であるため、商友會では十五日の總會に於て料金値下問題について協議の結果、鐵嶺の料金は滿洲第一位の高率に就き此際速かに適宜の値下斷行を慫慂すべく、商友會が主體となつて運動する事に決議し、近く各方面の贊同を求め電燈局に請願する筈であると

珍らしい蜂の巣
小學校に寄附

地方事務所土木係西尾東氏方庇に昨年無數の蜂が蝟集し美事な巣を作つたので、叩き落さんとしたが逆襲するので手がつけられず其儘にしてゐたところ結氷期となつて蜂群は何處にか散つて巢だけとなつたので十六日引おろして見たら横周圍四尺六寸縱五尺近くあり、全く珍しく而も蜂のミイラが數疋附着してゐるので近く小學校へ博物標本として寄贈すると

商友會の總會

鐵嶺商友會では十五日午後七時より商工會議所に於て定期總會を開催したが、會員五十七名中出席者二十六名、德本會長より行事報告決算報告あり役員十名の改選を行ひ、正副會長互選の結果會長德本延藏、副會長田中知廷氏重任と決定招魂祭期日變更、電燈料値下運動春季大賣出し等に就き協議した

吹殼から出火

十二日午後一時廿分頃ろ松樹附屬地西大街郵便局裏山より出火消防の努力で松の木三十本を燒失したのみであるが原因は支那小孩が煙草の吸殼を捨てた爲めで毎年の山火事は煙草の吸殼より發する故日支人共よく〱注意せられたしと

招魂祭の期日變更
―來年から

鐵嶺に於ける招魂祭は久しき前より四月三十日に執行されてゐたが昭和の御代となつて二十九日の天長節と招魂祭と休日が二日續き月末金融上の打擊少なからず、市中小賣商人も集金其他不利の點甚大なる爲め招魂祭は内地でも滿洲でも四月三十日靖國神社祭典外の日を定めてゐる地方も少なからざるを以て、鐵嶺でも招魂祭を變更して市中商人の苦痛を除かれたいといふ聲があり、十五日の商友會總會で協議の結果今年は既に決定したので致し方なきも來年からは是非期日を變更されるやう商友會から市中有力者各方面に對して運動することに決議したこと、因に今月は右の事情につき來る二十八日を集金日にする筈

撫順

製油工場の創業式擧行
五月の中旬盛大に

撫順製油工場乾餾爐八十基も愈々一齊に操業する事となり、一方粗油蒸溜工場も實作業に移り東洋製油工業史を飾る大業茲に完く成つたので、撫順炭礦では來る五月中旬絶好の春日和をトし、大々的に創業式を擧行、官民數百名を招じて一塊の頁岩から油や粗蠟になる經路を親しく參觀せしむる事と內定着々當日の諸準備が進められてゐる

二人組强盜
管外に現る

十五日午前六時半、千金寨鐵道南(管外)雜貨商永盛泉こと趙二鬼方に客を裝へる小形拳銃所持の二人組强盜侵入、威嚇發砲をなし家人六人を針金にて縛り千八百圓を强奪逃走犯人不明

炭礦獨身宿舍
二つ出來上る

最近炭礦獨身從業員の爲住心地のいゝ千金寮と新屯寮の二つが出來た、右は過般募集した古城子その他の從業員を收容する目的である

アラビア種馬
が老虎臺に來た

撫順縣下にては約五十頭の馬あり近年馬匹改良熱盛んであるが、昨十七日公主嶺農事試驗場より三萬圓の純アラビヤ馬の種馬が來た、七月半まで向ふ三ケ月間老虎臺種豚場で午前五時、午後四時の二回無料交尾の需めに應ずと

金州

支署事務檢査
十六日終了

去る十四日より行はれた民政支署の事務檢査は十六日に全部終了關東廳より來金の水谷地方課長の講評があつたが大體に於て經過は良好であつた

營口

遼河々口の浚渫作業
田中技師來營

天津海河工程局の田中技師は十五日平奉線にて天津より來營したるが、これは下流遼河工程局に於て過般浚渫船を買入れ浚渫作業をなすので當地工程局は同地工程局に對し浚渫作業に造詣深き同技師派遣方を請求したるによるものにして、河口の浚渫作業も此處數日中に着手する筈なるが、尚同技師は多季の碎氷作業についても研究を遂ぐる筈

營口雜俎

元營口警察署の巡捕長李振鐸は辭職後直ぐ營軍に加はり山東方面に活躍したが、今回熱河主席湯玉麟の推薦で同省警備司令部の團長に就任することゝなり滿鐵線經由で赴任した▲福昌公司出張所の使用苦力曲忠和(三〇)は牛家屯石炭棧橋で石炭積込作業中過て河中に墜落死亡した▲營市街町內會では役員會開會の結果會長に古川米吉副會長に羽村義幹事に小峰四郎、伊原平之助、太原吉五郎、圓尾敬治、林喜太郎、警備團長に三島輝善の諸氏重任した

遼陽

コート開き
内外棉工場で二十日擧行

内外棉工場に於ては過般來同工場側に新コートを設置中であつたが此の程竣功來る二十日午後一時より各方面の愛好者を招待してコート開きを行ふことになつた

蹴球熱旺盛
十六日は初試合

ア式蹴球熱は各地共旺に行はれて居るが當地でも農事試驗場に於てチームを編成し盛に練習を續け、十六日は老頭兒組と獨身組の試合を行つた、之れが金州に於けるア式蹴球の魁けである

警察署長會議出席

十六日より關東廳に於て開かれた管內警察署長會議に當民政支署より田邊署長、三浦警務課長の兩氏が出席した

人事

▲堀内正重氏(大連醫院金州分院長)　内地歸省中の處十六日歸金
▲(關)影池關東廳學務課長　民政支署事務檢査の爲十五日來金
▲水谷關東廳地方課長　同上十六日來金

身體を大切に
廿七日から健康週間
主催は公私經濟緊縮委員會

滿洲公私經濟緊縮委員會長から遼陽支部長への通知に依れば同會では廿七日から五月二日迄を健康週間と定め左記要項に依り保健體育の要項を宣傳すると

▲健康相談▲職員健康診斷▲國民保險體操の奬勵▲體力測定の實施▲ラヂオ放送▲新聞記事掲載▲期間中徒歩勵行、團體遠足登山其の他適當なる方法の實施

北京陸大生
十八日來遼

北京陸軍大學生九十名幹部十名(內日本將校三名)從卒廿名合計百廿名の一行は滿洲戰蹟視察として十八日午前六時四十五分着列車で來遼、遼陽附近一帶の視察をなし十九日早朝首山に赴き附近を視察同夜遼陽に引返し、廿日は城南早飯屯方面を視察し午後七時廿分發列車で奉天に向ふと

上村氏講演
廿四日晝夜二回

遼陽滿鐵社會係主催で本社の上村氏を聘して廿四日講演會を開催、晝間は婦人團、夜は白塔寮職工寮員等に聽講せしむと

鞍山

優勝旗、設計軍に
◇全鞍軟式野球大會終る◇

鞍山野球部主催の全鞍山スポンヂ野球優勝旗爭奪戰は十三日製鐵所工務課設計係軍と同課工事係軍との顔合せとなつたが優勝チームの事とて補戰の結果七對六の大接戰にて設計軍の手に優勝旗は授與された

成績品展覽會
鞍中で準備中

鞍山中學校では五月十五日の開校記念日に全生徒の成績品展覽會を催し父兄其他一般の參觀に供すべく目下之が準備中である

適齡壯丁打合
檢査當日は十四時四十分發

鞍山警察署管內本年度徴兵受檢壯丁は三十五名で、柳瀨兵事係は十四日午後一時より全部召集、徴兵檢査應召心得、檢査場に於ける注意其他に就き打合せた、當日は午後二時四十分鞍山署に集合し三時九分發にて赴石する筈と

製鐵所課長會議

鞍山製鐵所では十六日朝より所長室に於て各課長會議を開き石橋工務課長梅根製造課長の兩氏は午後三時九分發急行に本社に出張した

開原

圓盤投の新記錄
期待される米津選手

米津選手は極東オリンピック大會滿洲豫選會に出場すべく日々練習をなしつゝあるが圓盤に於て三十四米突九五幅飛に於て六米突二二の新記錄を出したと

故皆川伍長の本葬
天津で執行

開原守備隊殉職故皆川伍長の遺骨は田村曹長井上開原驛長捧持去る十三日午前六時三十分天津總站に到着直ちに遺族に引渡し十五日同地に於て本葬儀を執行せるが遺族は開原在住者の好意と盛大熈篤なる告別式執行に關し寄せられたる同情に對し感激に堪へずと謝意を表し來れりと、尚遺族に對し弔慰金として滿鐵より金五千圓、軍人後援會より金三百五十圓、土木建築協會より金五百圓大同組より金千圓を贈つた

青年團幹事會
けふ事務所で

開原青年團にては十八日午後七時より地方事務所樓上に於て幹事會を開催し新舊幹事の事務引繼ぎ並に昭和五年度事業計畫遂行に關し協議をなすと

貔子窩

上水道の開通式

長い間一般市民より渴望されて居た貔子窩上水道も愈々完成されたので、十五日正午より水道用地に於て盛大なる通水式を擧行した

定期種痘施行

本年の定期種痘は四月二十一日より管內全部五月十二日迄に施行す

畜犬豫防注射

當地警務課衞生課では四月二十五日より五月二日迄管內の畜犬に對し狂犬病豫防注射を行ふ由であるが、一般飼犬家は之が豫防上注射を受けられ度しと

赤露の魔手は　刻々に伸びる

噴火山上の苟安に　惰眠を許さぬ日本

哈爾賓にて　磯部檢三

(上)

◆…一億三千五百九十一萬留と六百萬留——これは一九二七年ソウエート社會主義聯邦政府即ち勞露國政府が東洋赤化運動に支出した金額である。前者は廣東の北伐軍の軍費其の他に宛られた金額であつて、後者は在浦鹽高麗共產黨李東輝一派に提供せられた金額である。高麗共產黨は人も知る如く、日本の朝鮮統治に反對して、朝鮮の獨立を條件としてソウエート政府と結んだ鮮人の共產運動者である、沿海州一帶で一萬五千内外の黨員を有する鮮人團體と稱せられて居る、彼等は間島及び北滿よりして朝鮮内地に潜入し、更に在鮮の日本人、及び在日本の鮮人學生を通じて日本に共產主義を宣傳すべく活動せるものである。

◆…六百萬ルーブルを與へられたる彼等は之れを不足として、黨の領袖金貞奎をモスクワに派遣しソウエート政府に向つて、費用の增額を請求せしめたのである、即ち廣東北伐軍に與へた一億三千五百九十一萬ルーブルに比して、高麗共產黨の六百萬ルーブルは餘りに少ない、是れでは極東の共產運動、朝鮮の共產的獨立運動の費用としては不足であると云ふのである。

◆…世上の風評に據ると勞農露國は國力著るしく疲弊して國民は非常の困苦缺乏に瀕して居る遠からずして内亂が勃發しソウエート政府なるものは何時つぶれるか知れない樣に傳へられて居る、此の噂は六七年前から可なり世人の耳にしたところである、果して然りとすれば、こんな大金をソウエート政府はどこから持出したのだらうか？勞農政府が潰れることは時の問題だ(？)と信じて居るものが今でも相當に多いけれども一向につぶれざるのみならず、スターリンは支那の南京政府の蔣介石以上の堂々たる態度を以てソウエート聯邦に君臨して居る。どうして然るか、六七十萬人の共產黨員で一億五千萬人の露國を占有してゐる、一億五千萬人が六七十萬人の共產黨員の奴隷となつて居るからである、日本の德川時代四十三萬人の士族が二千九百萬人を支配して絶對の權力を揮つて居た、國々の大名達が行政、立法、司法の大權を唯一機關の下に勝手に執行して居た事實から考へて見ると別段不思議はない樣にも思はれぬ事はない。

◆…其の政權の根本精神は自から同じからず、また其の主權者が少數士族に對して絶對に頭の上らない點は形の上に於いて何の相違もない、切支丹宗門禁制の布令の下に外國人及び其の關係人を片つ端からヒドい目に逢はせた點なども今日のソウエート露國が外國人の國内自由を極度に禁制して居ることゝ似通ふて居る。支那の國民黨員は何程居るか、推測するところ恐らく四十萬を出でないであらう否、眞に黨の精神を解して黨員として働きつゝある者は十萬人もあるまいとも推定せられる而して統一の點から云へば支那四億の民衆は勞農露國の一億五千萬に比して甚だ不徹底の幼稚のものであると云はねばなるまい、之れは蔣介石の政府とスターリンの政府とを比較すれば一目瞭然の筈である。

◆…廣東の北伐軍が北洋軍閥を追ひ捲くつて、南京に國民政府を建てたのは一九二七乃至一九二八年だ、而して其北伐運動の資金としてソウエート政府が、一億三千五百九十一萬ルーブルを提供したと云へば、蔣介石は取りも直さず露國の手先きとなつて働いた譯になるが、南京の國民政府の設立せらるるや、共產狩が始められパローヂンだのガロン將軍だのが支那から追拂はれた處を見れば、露國は支那人のペテンに乘つたものとも云へる、併し平靜に考へると北伐軍の勝利國民政府の樹立は從來の支那政治形態を一變し所謂國民黨々部組織なるもの丶現狀から考察して支那はたしかに、從來の支那より共產黨政體に向つて百步を進めたものである、ソウエート政府の出資は決してムダではなかつたと見られる。そこから見ると李東輝や金貞奎等がソウエート政府に向つて運動費の不足を愬へその增額を要求したことも決して無理からぬ次第である、併しこの六百萬ルーブルが、如何なる反響を生んだか一昨年來の日本における共產黨事件、朝鮮における學生騷擾等が、彼等と何等の脈絡關係もないと斷じて差支へなからうか。

寄附勸誘に就て

投書歡迎　新聞行數五十行以内のこと　中傷を目的とするものは採らず

旅順　みなと生

旅順高等女學校は今年が開校以來二十五周年に相當するので、此の秋には記念式を擧行されるとのことで、最に大連在住の同校出身者は金一圓づゝを醵出して同校に送つて其の擧を援けましたが、旅順在住の出身者も某女史の御勸めで銘々一圓づゝを醵出して同校へ送りました、地方在住の同窓の方も御送金になつた事と思ひます、ところが、今度は同窓會の名義で開校以來の校長や職員の方々に謝恩記念品贈呈資金として、最低金一圓の寄附勸誘の印刷物が手許に屆いて來ました、記念も結構だし謝恩も當然の事で、それには私共も大賛成ですが、時節柄の事でもあり、餘まり多額の經費を要する事は、どんなものでせうか？記念も、謝恩も、結局は誠心誠意の問題で、眞心を缺いだお祭り騷や、華美な記念品の贈呈には、私は感心いたしません、タカが一圓か二圓ぢやないか、とのお考へになるかも知れませんが、それは以ての外の事です——理由なぞは玆に絮々しく申上げる必要もありますまい、それに、開校以來の同窓者は死亡者を除いても一千名以上に達してゐます、二圓なら二千圓、千五百と見ても大した額のやうに思はれます、私のお友人の一人は「これぢやあ秋までには亦た勸誘が參りませうね」と云つてゐられました、學校當局と同窓會幹部の方々の御注意をいたゞき度いと思ひます

聯盟阿片委員會 (三)

壽府に於ける第十三同會合

國際聯盟事務局東京支局發表

製造制限問題

委員會は一九二九年九月第十回聯盟總會の決議に從ひ魔藥類製造制限の計畫を採用したが、この案は理事會に提出して審議の上、國際會議にかけられることになつてゐる委員會としては本國際會議が一九三〇年十月中に開催されることを提案した、委員會の案は

(1)每年製造せらるる魔藥類の總量を一定すること

(2)この量を魔藥製造國の間に割當てること

(3)各國の醫療上及び學術上必要を充すやうに製造總量を消費國の間に割當てること

各國は條約の條項に定められた如く、醫療用及び學術上に使用するためその翌年に必要なる魔藥類の量の見積りを每年提出する、なほ各國政府はその割當量を遵守することを約し、各國は醫療用及び學術上の必要な程度に魔藥類の量を製造する法律を設ける、魔藥類を製造せざる國がその製造を始めんとするならば、與へられた期間内に中央局にその旨を通告すれば、監督局はその割當を定めるのである

委員增員問題

委員會は第十回聯盟總會の勸告、即ち阿片諮問委員會の委員數を增加し非製造國を更に有力に代表せしめることを研究した、目下本委員會の委員十三名、諮問員三名、米國オヴザーヴァー一名で原料生產國を含んだ非製造國が大多數である、委員會では委員增加はその活動を鈍からしむるものであると考へたが、總會の勸告に副ふため

(イ)目下不正賣買に惱める非生產國

(ロ)地理的位置或は魔藥類の國際取引上重要なる非生產國

(ハ)過去に於て阿片委員會の事業に實際的興味を有せる非生產國

の三原則を作り、理事會に提出せしむることゝなつた、なほ委員會は委員の任期は三年とすることにし、生阿片の最も重要なる生產國にして、且つ輸出國なるトルコとペルシアが、ヘーグ及びジュネーヴの阿片條約に將來批准する時には、委員會に代表を派遣することを希望し、理事會に對しメキシコがオヴザーヴァーを任命することを招請する樣に提案した(完)

支那怪談　痴人醉夢 (三)

森田富義

「王大人はこちらへ」

王英は促められた床几にかけた。そこには大王と王英が差し向きで兩脇には、官女と俳優女が坐つた卓の上には、金蒔繪の篏つた籠から、象牙の牌が出されて陳べてあつた。高價な牌を見た王英は、もう牌に執着られて、身震へてゐた。

「牌が不出來で遣り難いが、これも一興ぢや」

大王は牌の自慢をけんそんして云つた。

「否え、こんな上等の牌は始めてで、お勝負はしかねるが、下手の謙りも、赤場合の興で」

「何、そんなことはない、王大人の牌名であることは、鬼界でも評判ぢや、牌名は誰れ知らぬ者はない位ゐぢや」

「何が、そんな」

「謙遜は瞞目、……それでは乃公から」

「どうぞ、お先きに」

大王が、先に牌を取つた。かちん、ぱたん、牌で卓を叩く音が始まつた。隣の卓も、向うの卓も笑ひ聲と同時に始まつた。第一回の勝負は、大王が負けた、女達が、「ホホ」と氣持のよい穏かな聲で笑つた。

「此度響ではなかつたが」

大王は忌々しさうに云つて、二回目の牌を取つた。

勝負が何回目であつたか覺えないが、夜は更けて、膠頭になつてゐた。王英は疲れて眠くなつて牌を握る氣はなくなつた。

「王大人がお疲れぢや、誰れか案内せ、明日の晩また遊ぼう」

官女の一人が請して立つて案内した。王英は後に勝負の聲を聞きながら、官女の後に從いて行つた客間は樓上にあつて、たいそう綺麗で、眺めもよさそうであつた。王英は官女から興められた榻几に上つて寢た。榻几は船型で線香の香りがした。官女は、王英が寢ても下に降りて行かずに何時までも話したが、大王の命けだと言つて衾を共にして寢たので二人はすぐ懇情になつた。王英は夢の如に喜んだが、知らぬ間に眠つてゐた。

それから幾刻限眠たか覺えなかつたが、肌寒さに眼を醒ました時は身震ひして驚いた。昨夜立派な屋敷の高樓に佳人の官女と寢たと思つたのは、古い墓場で、枯芒の中に寢てゐたのであつた。そして、勝つた金は皆な紙牌で、負けて奪られた銀貨は、皆な石碑の上に積てあつた。王英は、昨夜、鬼と賭博を打つたのであつた(完)

探偵小說　女妖 (66)

江戸川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

犯人は？(三)

千家篤麿が歸つてから一時間程經つてからの事である。砂村なる千家邸へ一人の怪しげな男がやつて來た。見ればやうにボロ／＼の衣服を身にまとひ、顔から頸へかけて一面の髯髯である。さながら髯髯の中から顔を出してゐるやうな男——不思議なことには、彼はさうした怪しげな風體にも拘らず、何等臆する樣子もなく、この宏大な邸の中へつか／＼と大股に入つて行く。

やがて玄關まで辿りつくと、彼は大膽にも呼鈴を押した。その樣子が何う見ても乞食風情とは見えない。

呼鈴の音を聞いたのか、中から先程の黒ん坊の召使ひが出て來て扉を開けた。黒ん坊はこの怪しげな訪問客を見ると、眉を顰めて

「しつ！穢ねえ！此屍はお前なんかの來る所ぢやないよ」

と鼻をつまゝんばかりの樣子で追拂はふとする。

「おい／＼、俺だよ。分らないのかい。大場仙吉だよ」

「えッ！大場……？お前、ぢや仙吉兄貴かい？」

「さうよ、分らないかい？」

「成程、仙吉兄いだ。こいつは大縮尻だ。一寸も氣がつかなかつたよ」

「然し、お前うまく化けてゐるぢやないか。誰が見てもお前、黒ん坊としか見えねえよ。禿鷹の安と氣のつく奴なんか、一人だつてゐやしねえに違えねえ」

「ナニサ、こいつも中々骨な役だぜ。何しろ大將と來たら物好きだからね。どうしても黒ん坊の下男ぢやなくちやいけねえといふのだ俺だ。ブッ！女の子なんかに見られちやそれつきりよ」

「ヘン、嫌に色氣を出しやがつたな。それよりも大將は家かい？」

「あゝ、居るよ、先刻歸つて來たところだ。今暫間で休息してゐるよ。お前直に會ふかい」

「あゝ、會ひたいね」

禿鷹の安はそれで奥に退いて行つたが、暫くすると又出て來て、

「大將が至急に會ひたいと言つてるよ。こつちへ來るがよい」

「さうかい、そいつは忝ない」

大場仙吉と名乘つた男は、それで黒ん坊の安について入つて行くと、千家篤麿は今しも籠の鸚鵡と盛にふざけてゐるところだつた。

「ハナコ——ハナコ！ハナコと言ふんだよ」

「ハナコ——ハナコ……」

鸚鵡はあどけない、赤ん坊のやうな聲で甲高く叫ぶ。

「よし／＼、忘れちやいけないぞハナコ……いゝたね」

篤麿は上機嫌で椅子の中で反り返ると腹を搖すつて笑つた。

其處へ大場仙吉が入つて來た。それを見ると千家篤麿は急に眞面目な顔になつて、

「あゝ、仙公かどうだね、パリーの方の模樣は」

と問ひかけた。

あゝこの千家篤麿と自ら稱するロシア貴族、彼は一體何者であらうか。

家庭とコドモ

彌生高女母國見學團通信
名古屋から二見ケ浦へ
米田照子

寢苦しい車中の一夜が明けた。四時頃私と同じ樣に眠られなかつた方々であらう、もう洗面所に行つてゐる人もあつた。

六時五十分私達は汽車を捨て初めて名古屋の土をふんだ。驛の待合室で朝の御食事をすまして、八時から名古屋市の見學を始めた。第一に私達のめざした所はあの有名な名古屋城であつた。

高い城壁のほとりには椿や櫻が美しくひらいてゐた、大連では五月しか咲かない櫻が此處では三月にひらくなんて……氣候が溫暖である事をつくぐ感じた。

天主閣の頂きに金の鯱をいたゞき枝ぶりの良い綠の松にかこまれた白壁の城は崇高な感じがした。

次は安藤七寶店、こゝで私達は七寶に對する多くの新なる智識を得る事が出來た。

美しい七寶燒き！私達は其の藝術的の美に見とれた七寶店の見學を終へると皆があまりつかれてゐたので之で見學をよして驛に歸つた。

十二時五十分汽車は名古屋を離れた、半日にもたりない短い時間ではあつたが親んだ名古屋への別れはやつぱり淋しかつた。

×

汽車は美しく咲いた菜の花畠！わらぶきの百姓家の中を一さんに二見ケ浦をさして走つてゐる、途中は華やかな笑ひ聲、歌聲のさざめき！

「伊勢は津でもつ津は伊勢でもつ」のあの津につくと羽田先生が同車して下さると云ふので皆大喜こび、窓から首を出して、まだかくと津に着くのを待つた。

驛に着くと先生は美しい奧樣やかはいいお子樣と御一緒にお迎へに來てゐて下さつた。

羽田先生はすぐ私達の汽車にお乘りになつた。

しばらくすると汽車は目的の二見ケ浦に着いた、此の時空はうすく曇つて細いく雨がしとくと二見の町をぬらしてゐた、私共にとつては旅に出て始めての雨だつた。

旅館に着いた、お椽に出るとすぐに二見の海岸の見える氣持の良いお部屋を私達はあたへられた、雨の二見ケ浦は靜かな落ついた美を持つてゐた。

鎌倉見物の一日
桐野滿洲

「さよなら、江の島」私達は江の島に限りなき名殘りをおしみつゝ又電車にゆられて美男の大佛、露座の大佛として有名な長谷の大佛に詣でる。

こゝで一休みして晝食をとる。どこか田舍の小學校の遠足らしく可愛い人がたくさん來る、「氣をつけ、前へならへ」の先生の聲嬉かりし小學時代が思ひ出されそゞろになつかしさをおぼへた。

大佛樣の胎内に入つて餘りの大きさに今更ながら驚いた

疲れを休め再び車中の人となる鎌倉へ着いたのは午後一時二十分遊覽自動車にのり、まづ第一に建長寺に參拜、それから鶴岡八幡宮に詣で若宮に歩を運び石段の大銀杏に古を偲ぶ。

靜御前が舞をまつた所は今は石だゝみのみがのこつてゐるだけで何となく哀れを感じさせられた。鎌倉宮では大塔宮護良親王がおしこめられたと云ふ土牢を見て涙を落す。

一世の英雄賴朝が幕府を開いたこの地又北條氏が執權として國政を司どりしこの土地もあの大正十二年の大震火災のため殆ど昔ながらの建物は破壞されてしまつたとのこと實におしいことだ。

二時二十分鎌倉に別れを告げ疲れたからだを再び車中の人となる三時無事東京驛に着き白木屋の食堂で咽喉をうるほし、三越丸ビルを見て疲れたからだを宿に休ませたのは丁度六時、お湯に入り早速の出發用意のをした。

支那看板 種々相（22）
金銀細工物を賣る 支那の金屬商

金銀等の貴金屬細工物、錫製品などを販賣してゐる、入口の硝子戸に金銀首飾りの文字があるが、首飾りは所謂首飾りではなくて裝飾品のことである、この店はよほど現代化した金屬商であるが、もつとモダーンなのになると、優勝カツプや優勝楯などを店頭にならべてゐる

金店は金屬商ではあるが日本の金物屋などとはよほど趣きを異にし、主として

カメラ遍歷
よいお母さんをつくる 滿鐵家庭研究所
◇日向主任シミ拔きの卷◇

眩いばかりに輝かしい春の日ざしがペーブメントにさんくと降り注ぐある日小型カメラを携へてカメラ遍歷のスタートを切る、

▽……△

先づ最初に訪れたのは近江町の滿鐵家庭研究所である、事務所をのぞくと卓上電話の受話器を耳にしてゐた主任の日向氏が記者の方に眼を向けて

「やあ、ようこそ」と眼で挨拶を投げながら「あゝ、さうですか、承知しました、さよなら」とすつかり何かを承知して電話を切る

「急に暖かになりましたな」

記者が道で拾つて來た挨拶をすると、日向氏も鸚鵡返しに「急に暖かになりましたな」と全く同じこと無意識のやうに言ひながら記者の洋服をジロくと眺め廻してゐる、

「はてな、洋服に何かついてゐるのかしら」私は氣まりが惡いやうな、くすぐつたいやうな顏をしてゐると、日向氏はつくぐ感心をしたやうに

「あなたの洋服にはしみが一つもありませんね」と言ひながらまだ未練さうに眺め廻してゐたが、やがて一大發見でもしたかのやうに

「有るく、こゝに汚染が一つある」と記者の右のズボンの膝のあたりを無遠慮につまみ上げた、

「こんなシミはすぐとれますよ」

日向氏はさう言ひながら藥臺の中の透明な藥液を湯のみ茶碗に少しばかり移し、それを小さなブラシにつけて記者のズボンをごしくこすり出した、藥液が薄いズボンを透してスーツと皮膚に冷たく感じて來る、

「どうです、きれいにとれたでせう」

見ると成程きれいにとれてゐる、これからが日向氏の自慢だ、

「これでやれば、どんなシミでもきれいにとれるのです、私の此の洋服などもシミが澤山ついて殆ど着られないやうになつてゐたんですが、どうです、隨分きれいになつたでせう、シミ拔みには普通揮發油を使ひますが、揮發ではこんなによくとれませんよ、此の藥は大連にないので今度澤山取り寄せて皆さんに分配しやうと思つてゐるんです、それから此のブラッシも普通のとは違つて猪の毛を使つてあります、これも内地あたりから取ると中々安く手に入りませんから今度吉林の方から猪の毛を取り寄せてこちらで造らせやうと思つてゐます、豚の毛でも役に立たないことはありませんがやはり猪の毛が一等です、クリーニングなどにやると小さなシミを拔くのにも一圓何十錢といふ高い金を取られたりしますがこれでやればわけはありません、今度藥や道具が揃つたら大いに宣傳しやうと思つてゐます」

一通り汚染拔きの説明が終ると矢繼早に

「まあ一つ講習の方を見て下さい素晴らしい盛況です」と、もう立ち上る、仲々あわたゞしい、廊下を歩き乍ら説明をきく「今度の講習は十四日から始めました、和服科、洋服科、刺繡科、編物科の四科に分けてゐますが、洋服の方は會員が多くて部屋に入り切らぬ位です……日向氏の説明の如く洋服科は廣い講堂が會員で一ぱいだ。

【寫眞は洋服部】（此の項未完）

春の味覺に 蕨◇筍◇蕗

◇蕨と燒豆腐の焚合

材料—蕨三把、燒豆腐二つ、醬油三勺、二番煮出汁一合、砂糖スープ匙一杯半、

準備—蕨は根本の硬い處を擲ひすて沸湯に入れて茹、取り出して直ちに灰汁（木灰に水を入れて良くかきまぜてしばらくおき、その上のすんだものを用ひます）に半日位つけておいて眞青になつた時よく水洗ひして一人分宛結いておきます、燒豆腐はさいの目形に切つておきます。

調理—鍋に醬油、砂糖、鹽、煮出汁を入れて沸騰させ燒き豆腐、わらびを入れていりたげ、わらびの穗先を揃へて切り皿にもり、殘り汁をかけます。

◇筍のクリーム煮

材料—筍三百匁、白ソース一合、刻んだパセリ少量、

準備—筍はゆでて穗先の軟かい處丈けを短册切りとしておきます

調理—筍、白ソースを鍋に入れて溫め、皿にもり刻みパセリをまきかけます。

◇蕗の胡麻和へ

材料—蕗二百匁、黑胡麻六勺、砂糖スープ匙一杯、醬油三勺、味の素少量、

準備—蕗の若いものをえらび、ホツとゆで冷水に取り晒して皮をむき一寸位の長さに切り極少量の醬油、砂糖で下煮をし、汁を切つておきます。

調理—胡麻を焦かさぬ樣に炒りすりばちにてよくすりつぶし砂糖醬油、味の素を入れて調味し前の蕗を入れて和へます。

大チャンノ モウジウガリ（81）
ハルミチ作　ジラウ畫

「ズドーン」大チャン ノ ネラツタ 「バツ ハ イチバン センドウニ カケノボツテクル ドジン ヲ ミゴトニ ウチタフシマシタ。

コレヲミテ オドロイタノハ アトニツヾク ドジンドモデス ミンナ ガ メ ヲ パチクリヤツテヰルトコロ ヲ ヲヂサン ガ マターパツ セノタカイ ドジンガ パツタリ タフレマシタ

美容の不老長生に就て
―及び白粉の選び方に就て―

久遠のいのり

「おもかげの移らで年のつもれかし、たとへいのちにかぎりありとも」之れは女性の切なる心の一面を歌ひ出でた古歌ですが、かうした願ひ、かうした祈りは、獨りこの和歌の作者だけに限つたものでありませうか…？

出來得るならば少しでもより美しく、より愛らしく、そしてその美しさをいつ〻迄も保ちたい―これこそ婦人方の、ありとしあらゆる婦人方の本當の願求といふものではありませんでせうか…？

さて皆樣、皆樣はこの久遠のねがひを實現するために日常どういふやうな手段を、方法をおとりでゐらつしやいますでせうか…？

それは必ずしも難かしい方法によらねばならぬものでない事を、皆樣はよく御理解下さつた事と思ひます。

美容の長生と健康 この關係に就て……

◇最も親切な 最も忠實な

婦人の爲の生理衛生學書として有名な『女性の身体美化』（シユトラッツ著、安田徳太郎氏譯）の著者はその序文の中で『この本が婦人達をも醫者達をも悦ばさん事を希望する』といふ事を言つてゐます。

眞の美容と健康（精神的にも肉体的にも）とは決して相反したものでも、また互に獨立したものでもなく、全く相則したものである。醫者を悦ばせる（醫者を必要としない健康な）婦人こそ卽ち眞の女性美の所有者として自らも悦ぶ人である―といふのであります。

眞の婦人美は眞の健康から―近代の婦人美はかうした美でなくてはならないのであります。

如何に健康に注意すべきか

それではいかに健康に注意すべきか…？私達は最も、親切な、最も忠實な生理衛生學者の言葉を聽きませう。シユトラッツは

◇健康の黄金律として

次の樣に言つてゐます。

『食物はわり好みせず、控へ目の生活をせよ』『ゆつくりと食べよ』と。

それから又近來、美容のためにとて特にやかましく奬勵されてゐる運動に就て彼は『部屋を掃除したり寢床をたてたりする事等は、筋肉の豐かな働きを發達させる上に優れた適當した、至極健全な運動である。質素には聞ゆようが、娘達に愉快に元氣よく家事の仕事を手傳はせる事は身体美を發達させるために最も簡單な最も卓れた方法として呉々も薦めたい』と。

如何に健康に注意すべきか

美容の長生とお化粧との關係に就て

お化粧はお化粧美（お化粧をした時の美しさ）と同時にまた美容の長生をも祈つてこそなされる筈のものでありますのに、一方では、あまり始終お化粧をしてゐると

◇容色が早く衰へるといふ事

が言はれ、嘗ては美妓で鳴らした人達が少し年をとると白粉やけがしたり、艶がなくなつたり、皮膚がタルンだりして、早くも昨日の面影がなくなるといふやうな事がその例として擧げられます。これはいつたい、どういふ譯でありませうか？

この謎を解くためには勿論色々の方面から觀察しなければなりませんでせう。

◇てすがその主なる原因は

お化粧の仕方（使用する化粧品とその用ひ方）にあるといふ事だけは申し上げられます。と申しますのは、若し健康や境遇の上に著るしい欠陥のない方でしたら、そして若しその方が正しい化粧法によつて優秀な化粧品を長く使ひ續けるといふ方でしたら、お化粧によつて素顔の美を害するといふやうな事がないばかりでなく、更にお顔の若さ美しさを隨分長く保ち續ける事も出來るものでありますから。

美容の長生に 特に力を捧げるもの

容色の長生を實現し、若さ美しさを能ふ限り長く保つためには、常に身體の健康に就て十分の注意を拂ふべきは勿論ですが、こゝでは直接美容上の、その根本に就て申しますと、平生から、美容の土臺である皮膚の美を養ひ護つて行く事が一番大切で、それには皮膚の新陳代謝を活潑にし皮膚に彈力、生氣を與へ、また常に皮膚に優れた榮養を供給する事が肝腎であります。從つて化粧品の選擇には餘程御用心なさいまして、信用のある、

◇確かに科學的に優秀なる…

製品をお需めになりますやうお勧め申上げます。

ところで、科學的に優秀な化粧品と言ひますと、すぐ舶來の化粧品を聯想なさる方があるかも知れませんが、その方の研究、技術が飛躍的に進歩し向上した今日では、科學的見地から言ひましても

◇國産品は舶來品に讓らない

と申す事ができるのであります。現に、數年前の事ですが大阪の工業研究所で行はれた内外化粧品の比較檢査が發表されました時にも、桃谷化粧品研究所で出來る「白色美顔水」等の如きは、舶來の一流の水白粉よりも、その品位に於て幾段か上位に位するものでありました。

その後既に數年の歳月がたち、化粧品に關する科學的研究はまたずつと進歩してをります。

尚ほ單にそれだけの事ではありません。舶來の化粧品は專ら歐米人を本位として其の皮膚に適するやうに製造されてあるのですから、體質の違つた日本人に必ず適するとは申せません。日本人にはどうしても

◇日本人の皮膚に適するやう

に製造された國産品の中で、殊に科學的に優秀なものが一番良いに違ひありません。

科學的に優秀なる國産品といふ時、多くの婦人方（男子方も）は先づ桃谷化粧品研究所で出來る「美顔」の白粉、化粧品類を名指されます。確かに「美顔」の諸製品の如きはお化粧の美と美容の長生とに對し、化粧品として最高の力を捧げるものと申せませう。

美容の長生とお化粧に使ふ品數との關係

その方の地肌等の具合もありますから一樣には申せませんが、併しお化粧こそは品數を多く使へば使ふ程よいといふ譯のものではありませんのみならず、一面から申しますと、品數を多く使ふといふ事はまた

◇顔をいぢり過ぎる

といふ事で、そのために皮膚を虐待して早く疲らせ、容色の衰へを速める結果になりがちのものであります。で、清楚な上品なお化粧といふ點からも、また容色の長生といふ點から申しましても、お化粧は優良な化粧品を品數少く使つてするといふ事が極めて大切であります。正しいお化粧とは斯ういふお化粧を申すのであります。

白色美顔水や肌色美顔水は只それ一品で、必ずしもお化粧下などを使はずとも、誠に簡單に、

◇手間暇いらずに

清楚な上品なお化粧が出來ますので知られてゐますが、其の他の白粉でも化粧品でも凡ての「美顔」の製品は品數少しで大へんによい結果の得られますやう、飽くまで科學的に合理的に製造されたものでありますから、現代の婦人方のお化粧美にも、また美容の長生といふ方面にも、共に非常によく適合してゐるものであります。

白粉はゼヒ 純粋無鉛の白粉を お選びなさいませ！
―美容の長生の爲にも― ―保健上安全の爲にも―

白粉をお選びになるのには前記諸所で述べましたやうな美容の長生といふ點によく適應してゐるものを選ぶべきではございますが、それにつけても殊に大切な御用心は、先づ第一に

◇純粋無鉛の白粉を選定

なさる事でございます。鉛分のある白粉ですと、長い間には皮膚が白粉やけしたり、色艶がわるくなつたりして素顔の美を損ひ、美容の長生の爲には少からぬ害のあるものですが、それよりも更に直接人體に及ぼす害毒に至つては殊に警戒を要します。ここで、これ等の事は既に多くの醫學者方によつて發表されてをります。

◇名優と評判される人々

などで、職業がら始終多量に使用する有鉛白粉の鉛毒で體が不自由になつたりする人のある事はどなたも御承知の事ですが、それ程多量に使はずとも、極くの少量でも、妊娠中の婦人が有鉛白粉を使つたために早産や流産等の不幸を招いたり、

◇乳兒を有つ母親方が

鉛分のある白粉を使つたために、母の乳汁に混つて來る鉛分の中毒によつて「所謂腦膜炎」といふ恐ろしい病氣を乳兒に起させ、あたら可憐な生命を奪ふやうな事もあります。

有鉛の白粉は斯うした害毒のあるものですから、白粉は必ず鉛分のない、純粋に無鉛の白粉になさいますやう呉々も御用心を願ひます。

「美顔」の白粉―美顔（煉）白粉、固煉美顔白粉、美顔粉白粉（純白と肌色との二種）、白色美顔水、肌色美顔水等―は純粋無鉛で保健上にも絶對に安全である點からも廣く推奨されてゐる白粉であります。

白粉に鉛分有無の簡單な試驗に就て

先づ試驗しようと思ふ白粉を少量試驗管にとり、それに酢又は醋酸を入れ、その中へ亞鉛の小片を落します。すると鉛分の有る白粉であれば黒くなつて附着しますが、無鉛白粉であれば黒くなりません。

これで極く大たいの事はわかるのですが、併しこれは甚だ大まかな、ざつとした試驗の仕方であります。本當に嚴密な正確な方法とは申せません。嚴密な試驗となりますと、また種々な仕方があつて、有鉛なら有鉛の度合、また無鉛の白粉にしてもその中に自づから

◇品位の高下があること

まで顯れるものであります。少々專門的になり過ぎるかとも思はれますが、その方に趣味を有つ方々のため、別項に然ういふ試驗の中、餘り難かしくない一例を擧げておきました。

「美顔」の白粉類は、桃谷化粧品研究所に於る嚴密な科學的研究から創製された純粋無鉛の白粉で、その主要原料が既に普通のものでありません。その主要原料は同研究所で刻苦研究の結果完成したもので純粋に無鉛、而かも極めて品位高き原料であり、且つは化粧効果に於ても特に優秀なものであります。從つて「美顔」の白粉類は、卓越した、品位の高い純粋無鉛白粉として、安心して使用されてゐるのであります。

無鉛白粉ト含鉛白粉ノ鑑別法

含鉛白粉ト無鉛白粉ノ鑑別方法ハ種々アリマスケレドモ、普通世間ニ傳ヘラレテ居ルモノハ餘リニ簡單デ例ヘバ「白粉ニ硫化水素ノ適量ヲ加ヘテ黒色ノ反應ヲ呈スルモノハ含鉛白粉デアル」ト斷定スル如キ又ハ其ノ方法ヲ誤ツテ記述サルヽ等ヤヽモスレバ根本的ノ誤ヲ生ジナイトモ限リマセン。以下掲グル鑑別法ハ必ラズシモ化學的嚴密ナ方法デハアリマセンガ、ヤヽ專門的デアリ、反應ノ多寡ハ直チニ含鉛量ヲ示スモノデアリマスカラ、含鉛ノ有無ヲ明カニスルハ勿論品質ノ優劣ヲモ之ニヨツテ知ル事ガ出來マス。知識階級ノ婦人方ハ是非共コレ位ノ鑑別法ヲ知ツテ居テイタダキタイモノデアリマス。

試驗スベキ白粉ヲ約五倍ノ水デ軟ク煉リ合セ之ニ濃厚ナ鹽酸若干ヲ加ヘテヨク攪拌シソノ溶液ニ就テ次ノ試驗ヲシマス。

- 沈澱物アラバ濾別シ其沈澱物ヲ煮沸稀硝酸ニテ溶解シアンモニア水ヲ加ヘテアルカリ性トナス
- 少量宛數回ニ分チテ硫化曹達溶液ヲ加フ
  - 液分ハ不要
- 沈澱物アラバ濾別ス（沈澱物ハ不要）
  - 溶液ニ就テ
    - 甲（無色ノ場合）鹽酸ヲ以テ中和シ
      - (1) 稀硫酸ヲ加フルニ白色ノ沈澱物起ル時此ノ沈澱物ハ醋酸アンモニア液苛性曹達液ノ何レニモ溶解スル時
      - (2) クローム酸加里ヲ加ヘテ生ズル黄色ノ沈澱物ガ加里滷液ニ溶解スル時
      - (3) 沃度加里ノ少量ヲ加フルトキ黄色ノ沈澱起リ更ニ沃度加里ヲ追加スルトキハ最後ニ於テ再ビ無色ノ溶液ニ戻ル時
    - 乙（青色ニ着色ノ場合）青酸加里ヲ加ヘテ脱色シタル後硫化曹達液ヲ加ヘテ生ズル沈澱物ヲ鹽酸ニ溶解シテアンモニア水ニテ中和シ甲ノ如クニ處理ス

▼以上ノ反應ヲ悉ク具備スルトキハ鉛分含有ノ證據デアリマス。美顔白粉類ハ之等ノ試驗ニ於テモ常ニ優秀ナル成績ヲ示シ名實共ニ純粋無鉛ナルコトヲ明カニ證シテ居リマス。

（桃谷化粧品研究所）

鉛白粉禁制 猶豫期間を與へらる

鉛を含む白粉は鉛毒性中毒や母體が鉛分を吸收することにより乳兒の腦膜炎となつて現れる國民の保健衛生上有害であるとが立證されてゐながら消費者の慣習と政府當局も果斷を缺いてゐたため放任されてゐたが今度これが製造販賣を斷然禁止するとに決定し改正省令を六日の中央衛生會に諮問し決議を經れば速に公布實施することとなつた、しかし急激に施行することは有鉛白粉製造業者並に販賣業者に異常なる衝撃を與へることとなるから製造業者は改正省令公布の日より向ふ三ケ年間、販賣業者は同四ケ年間猶豫期間を認めることになつてゐる、ゆゑに昭和九年から有鉛白粉は全く化粧界から姿を沒するわけである。（東京發）〔昭和五年三月六日大毎紙掲載〕

太洋横斷の貿易用飛行船建造に奬勵補助金
◇―アメリカ上院に於て提案さる

【ワシントン十六日發電】アメリカ上院議員コクナリー氏は十六日外國貿易用太洋横斷飛行船建造奬勵補助金交附案を提出した、右案は郵便物一萬ポンド以上の積載力あり、一般商品を非常な遠距離に運送するに適するものたるを條件として補助金交附をなさんとするものであるなほ提案說明書中には

一、太平洋ツエツペリン會社のアメリカ本土、ハワイ間三十六時間、同ヒリツピン間八十二時間の商業航空計畫

二、國際ツエツペリン運輸會社の同樣の計畫

三、大西洋航空機擴張會社に於ける中央アフリカ東方のカリブ海に於ける同樣飛行船運輸計畫

等のある事を列擧してゐる

ナント素晴しい陸軍飛行の記錄
昭和四年度中に創始以來のレコード三つを擧ぐ

【東京十七日發電】昭和四年中における陸軍の飛行記錄は航空本部より左の如く發表された

一、最長飛行時間十五時二十四分(十月廿三日八八式偵察機(所澤飛行學校の加藤大尉、齋藤中尉、遲東、太刀洗間)因に最大飛行時間に關しては昭和二年十月十八、十九兩日加藤大尉は途中五分間以內の着陸をなし他機に乘替へ連續二十八時間三十分の飛行をなしたことがある

一、無着陸最大飛行距離千八百キロメートル(十月二十三日八八式偵察機所澤飛行學校加藤大尉外三名遲東、太刀洗間)

一、最高飛行高度八千五百メートル(二月八日試驗機技術部田中少尉の上昇試驗)

以上の三つは陸軍飛行としての創始以來のレコードである

一、最も多くの時間を飛行した者三百八十七時十八分(所澤飛行學校加藤大尉)

一、最も多くの回數を飛行した者千四百二十七回(所澤飛行學校荒木曹長)

ブ中尉横斷機の點檢に向ふ

【エルパソ十六日發電】タコマ、東京間太平洋横斷飛行準備中のブロムレー中尉は、十六日横斷第二號機製作中のカリフオルニア、バンバークの製作所に機體點檢のた

滿洲代表の卓球選手
齋藤と決定

日本卓球協會が四月二十八、九の兩日、東京明治神宮外苑の日本青

め赴いた

年會館において日本選手權大會及び東西對抗爭霸戰を擧行することは既報の如くであるが、滿洲卓球協會より最初の榮ある滿洲代表選手として滿鐵用度事務所の齋藤選手が派遣されることゝなり、來る二十一日出帆のばいかる丸で遠征の途につくことになつた、なほ監督として中央試驗所吉丸選手も同行するが、同選手は日本選手權大會に出場するものである、また本年最初の試みたる昭和五年度ランキングも左の如く發表された

第一位吉丸、第二位齋藤、第三位河田、第四位川上、第五位小川、第六位峰、第七位高橋、第八位谷岡、第九位相島、第十位下重

粕谷義三氏
容體憂慮さる

【東京十七日發電】粕谷義三氏の病狀は十六日夜より食慾減退し衰弱の度を加へ憂慮さる、十七日朝六時容體は體溫三十七度九分、脈搏九十五、呼吸二十五である

東京市電爭議總罷業に入る？
警視廳、警戒方を通牒

【東京十七日發電】東京市電協同會では十四日電氣局より一蹴された歎願書をそのまゝ要求書に書替へ十五日鬼電氣局長に提出、拒絕され斯くて交涉決裂のまゝ今日に及んでゐるが協同會及び市電從業員組合は東京交通勞働組合との共同鬪爭を行ひ、いよ〳〵十八日より總罷業の指令が發せられるといはれ、一說には廿一日の特別議會開會を待ち有力團體の支持を得て一齊に火蓋を切るものとも見られてゐる、なほ鐵道省ではこの形勢を慮り省電從業員の離沓に備へるため既に準備を進めつゝあり、また警視廳でも市電關係送電所四十一ケ所にそれ〴〵係官を派し警戒する樣十七日所轄署に通牒を發した

地方巡回文庫を創設
管內從業員のため遞信局が

當地遞信局では管內從事員の知識向上を圖ると共に邊陬の地に在る局員慰安のため地方巡回文庫を創設する事になり近く實施の筈であるが、右は內地その他の遞信部內でも未だその施設を見ざる所で、當遞信局では管內特殊の事情に鑑み特に本年度よりその實現を圖る

事になつたもので、差當り巡回書庫約百個、書籍約五千册を以つて地方小局に至る迄洩れなく配布する計畫であると

ラヂオ體操圖解無料で交附

大連放送局では既報の通り國民保健體操奬勵のため圖解を各放送聽取者に郵送したが右體操はこれを團體で實施するものも頗る多く、最近では關東軍司令部および警察官吏練習所等から圖解貰ひ受け方、また學校方面では日本橋小學校その他數校からも申込みがあり、各方面に著るしく普及しつゝある模樣である、なほ大連放送局には右圖解その他參考印刷物が多數餘部があるから申出れば無料で交附すると

極東競技大會を汎太平洋大會に
日比支三國會議で
日本側から改稱を提議する

【東京十七日發電】極東大會日本委員は十六日協議の結果今後極東大會の參加範圍を大いに擴張しアメリカ、濠洲等の參加をも勸說し「極東選手權競技大會」の名を廢し、新に「汎太平洋選手權競技大會」の名にて開くことを來るべき日比支三國會議で日本側から提議するを決定した

札幌の大火
五十餘戶燒失

【札幌十七日發電】十七日午後二時二十分ごろ札幌市北大通り東十一丁目稻の湯附近より發火、折柄の强風に煽られ五十餘戶を全燒し同三時三十五分鎭火した、右火事のため札幌、旭川間の電話線燒失し通信杜絕した

高崎砲兵大尉ら遂に起訴さる
鎭海慘事直接責任者
廿三日、公判を開廷

【京城十七日發電】金子法務官の手で豫審中の鎭海事件は豫審終結し、高崎砲兵大尉および芝崎一等火工長に對しては過失致死、石邊軍曹は失火および過失致死の罪名の下にいづれも起訴された、來る四月二十二日午前九時より朝鮮軍軍法會議法廷に於て匂坂法務部長檢察官として立會ひ公判開廷に決し、十六日各被告に召喚通知書を發送した、なほ同日公判の擔任裁判官は左の如くである

裁判長　判士陸軍步兵大佐　周山滿藏

裁判官　陸軍法務官　上村勇之助

裁判官　判士陸軍砲兵少佐　中島要吉

裁判官　判士陸軍步兵少佐　堤三樹男

裁判官　判士陸軍工兵大尉　齋藤勇

一三―〇で法政大捷
對立敎二回戰

【東京十七日發電】法立野球第二回戰は十七日午後三時より天知(球)、鍵村、淺沼(壘)の三氏審判のもとに擧行、バッテリー―法政(西垣、倉)立敎(飯岡、菊谷辻、小笠原)にて法政先攻で開始したが、結局十三對零で法政大勝した、閉戰五時二十五分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法政	0	0	4	4	1	0	2	0	2	13
立敎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

安住院長殺し華耀堂を死刑

安住地方法院長を射殺した華耀堂の死刑は十七日午前九時旅順刑務所に於て安岡檢察官長立會のうへ永田典獄より型の如く申渡しあり同五分執行、同十三分絕命

支那民謠練習會

市內紀伊町中日文化協會では來る廿二三の兩日午後四時十分から村岡樂太郎氏を講師とし滿洲に流行する支那在來の民謠約十種の練習會を同會講堂で開く會費廿錢(敎科書共)希望者は廿二日正午までに同所に申込まれたいと

議員抱込み運動にバラ撒いた金約六千圓
佐治が決濟手數料引下論擡頭で
滿洲水產事件公判

滿洲水產會社不正事件の公判は十七日午後一時から續行、元滿洲水產會社事務佐治大助にかゝる決濟手數料三分五厘の引下げ論者たる水產會議員抱込み運動に絡る不正事件につき審理が進められ、事務員川上豐三及び自己の手で議員懷柔に

狂奔し　昭和二年三月から待合千草、きぬた、しばた、淡月ほてい、逢坂町愛媛樓、大幸樓、大和屋、西檢曉翠、かすみ其他十數軒の料理店に横越、鐵山、高橋、木野村、加藤の各議員を招じて饗應をなし、そのうへ水產會社の社金を横領、贈賄した瀆職行爲を悉く認めた、この間行はれた贈賄及饗應の瀆職行爲は左の如くである

▲横越友吉(三九)に對し約束手形で千圓、現金九百三十圓を贈賄約五百圓の饗應

▲鐵山卓藏(四七)に對し約七百圓の饗應

▲高橋德藏(五三)に對し饗應約四百圓、現金二百圓贈賄

▲木野村間太郎(四七)に對し約八百圓の饗應現金二百圓贈賄

▲加藤巳之七(四九)に對し約八百圓の饗應と現金三百圓を贈賄

次いで被告川上の訊問に移り被告元關東廳技手柳生大三郎(五七)に對し野崎菊次郎、入江琴次等が漁舟獎勵金下附の便宜を計つて貰ふ目的で、被告川上の指示により春日町つるや外數軒で二百六十餘圓の

饗應を　なし、同一目的で關東廳技師別府良夫氏に對し待合

昭和三年二月、廣告料名義で佐治から社金二百圓の贈與をうけ佐治の横領に加擔した事實を覺され、川上は

慰勞金　として貰つたもので當時事情を少しも知らなかつたと犯意を否認、午後三時閉廷、次回は十八日午前十時

滿電新造バス
きのふお目見得

滿電の新造バス八臺は十七日午後一時半から蓄音機の鳴物を入れて全市內を廻りお目見得したが十八日は市內各旅館經營者、ビューロー及新聞社等の人々五六十名を招待龍王塘まで賑々しく試運轉をなすことになつてゐる【寫眞は市民へお目見得の滿電新造バス】

知人宅を專門に空巢・横領・詐欺
大連から逃れた圖太い男
きのふ旅順で捕ふ

氣を許した知人の家ばかり覗つて空巢、横領、詐欺等を働いた圖々しい男が旅順署の手で逮捕された―十七日午後旅順署司法係高森刑事は、犯人を追ひ込んで來た沙河口署の岡和田司法刑事と共に東洋櫻附近に張込み、折柄通りかゝつた洋服姿の青年紳士體の男を捕縛、旅順署へ拉致し、一應取調の上

身柄は　岡和田刑事の手で沙河口署へ押送した、この男は去る十四日沙河口署から手配中の福岡縣生れ、當時沙河口管內居住小野川豐(三三)と稱し、船乘りを業として居たが、今春職に外れて以來次第に淪落し、知人にも借りる丈けを借り盡して、遂に惡心を起し四月以來大連の知人宅を訪れ、妻女から泣き落しの手で衣類を借り受け、或は知人を散策に誘ひ出して途中でまき、その不在中の宅を覗つて金品を手當り次第にかすめ取り、酒食に費消し、その被害額既に數千圓に上つてをり、嚴重な搜査の手を恐れて旅順に高飛して來たものである

い男で、目下身元調査中である

カフエーの慘劇
內緣の妻と密通の男を刺殺し己れはネコ自殺

【安東特電十七日發】春まさに酣ならんとする十七日午前一時ごろ新義州朝日町カフエー寶樂において原籍香川縣綾歌郡川津村大字下川津四二六、當時府內常盤町七無職小野正一(三三)が內妻である岡山縣淺口郡生れで前記カフエーに女給を勤むる古川マツエ(二七)及び府內榮町公會堂食堂部今田方の仲田口行雄(二七)二名を出刃庖丁にて刺殺し、己は猫入らずを嚥下して自殺を圖つたが生命には別條ない、加害者は直ちに新義州署に逮捕され取調中であるが、慘劇の直接原因はマツエと田口行雄とが不義を働き怪しい仲となつてゐるとの噂をきゝ又生活に追はれてゐた爲めこの擧に出でたものらしい、因みに被害者二名の死體は十七日道立醫院において解剖に附した

お話にならぬ埠頭の閑散ぶり
『やはり不景氣なんでせうね』
在貨は昨年の六割餘

本當ならばまだ忙しい最中なのに最近の大連埠頭情景は昨年末の多忙の裏を見た樣な閑寂ぶり、赤腹を出した繫留船がポツリ〳〵と離れ〳〵に淋しさうである、最近の埠頭在貨はどうか?、昨年同期に比較すると廿萬噸減少の約三十三萬噸で恰度六割六分强にしか當らぬ始末、四月に入つて急に漸落歩調を示し初旬に四十三萬噸だつたものが中旬に至るや十萬噸の減少を示してゐる、更に

到着貨車　も減少を來し、十五日の統計を見ると四百三十四車であるが、昨年は五百六十一車でこれもぐつと減少、出入船舶も同樣減少を示し昨年と今年の十六日を比較すると入港船九隻に對し十四隻、出港船十四隻に對し三十四隻と云ふ比較にならない數字を表してゐるしかして作業苦力の

出動數も　同樣で數は延人員八千二百人に對し八千人でこれに增減はないが、昨年は殘業を繼續したが今年は殘業の必要を認めない程の閑靜ぶりであつて、而してこれが原因は銀價暴落に加へて奧地の荷動き不振それに東支南行貨物の減少のためであると、何れにしても埠頭係員は「こんなひまなことはまあありません、やはり不景氣なんでせうね」とこぼしてゐる

驀進電車人を轢く
被害者の氏名重傷で不明

十七日午後八時四分ごろ市內常盤町警察官派出所と惠比須町停留所との中間(電園下)にて一系統二〇七號電車が電車路を横斷せんとする一日本人を全速力で引倒し腦頂骨から左頭部へかけ骨膜に達する裂傷を負はせたが被害者は出血甚だしく人事不省に陷つた、急報により常盤町派出所より警官現場に出張取敢ず被害者を滿鐵醫院に擔ぎ込み臨急手當を加へたが、多量の出血と骨膜に達する重傷であるため生命危篤の模樣である、因に被害者酒氣を帶びてゐたといふが人事不省のため住所氏名は勿論不明なるも一見三十位會社員らし

パッと咲いた旅順の櫻
きのふ博物館にて

前田畫伯死去

【東京十七日發電】帝展の前田寬治畫伯は豫て鼻と喉腔の間に肉腫を生じ昨年六月より帝大病院に入院中のところ十六日午前六時遂に死去した、享年三十五歲、昨年帝展審査員に擧げられその鬼才を惜まれてゐる

植松小頭の葬儀

紫斑病のために病沒した旅順消防組小頭、植松久米藏氏の葬儀は十七日午後四時より旅順日清寺にて執行されたが、會葬者多數に上り近來にない盛儀であつた　氏は豆腐製造業の傍ら滿十五年間旅順市の安寧のために努力した人その死は各方面から惜まれてゐる、また故人今回の病氣については南滿工業專門學校の體操教師和田勤一氏が加藤博士の依頼を言下に快諾し去月十八日植松氏に輸血しその後同氏綿布團を見舞に贈つて同氏恢復を祈つたといふ一つの美談が殘されてゐる

インダス河氾濫し中部印度危險

【ボンベイ十六日發電】インダス河に洪水襲來し多數の村落は水中に沒せんとし危機に瀕してゐる、就中ハイダラバード市一帶の中部印度地方は數個の運河の氾濫で慘狀を呈し、ナスラトでは八ケ所の堤防決潰し他にも多數の決潰個所あり作物の被害甚大である

松林町のボヤ

十七日午後三時十分市內松林町七二番地洗濯業採桂成方裏口より發火、洗濯場の一部を燒いて鎭火した、原因は煙突の不始末から損害約五十圓

生花會

石崎翠寶庵社中では十九、廿日の兩日にわたり北大山通り大每館で池坊家元宗匠還曆祝賀の生花會を開くと

戀と地獄 (104)

三上於菟吉作
浅枝次朗畫

海濱の秘密(四)

――白い腕の抱擁をのがれ得るものは、最初からのがれてゐる。一度その中にいだかれたら、二度と拒否することは困難だ。それは麻酔的であつた。それは「彼女」以外のあらゆる世界をいつも「彼」から忘れさせてしまふに足るのだつた。

女性が、彼女の美と力とを十分に自覺した時、彼女はいかなる彼をも魅了しつくすに成功するだらう――事業を夢みるものから事業を捨させ、貲金を愛するものから貲金を奪ひ、往々、人間の心から魂をさへ捨させて、それを悪魔に捨はせることさへ出來るであらう――

そしてこの種の女性は惡意といふほどの自意識を持たぬせよ、男性を白い腕に依つて自由にすることを、こころよい遊戯として考へずにはゐられないらしい。だから一人の男性に成功すれば、次に移る――そして結局とめどもなく戰士を擴張し、奴隷を殖やすことをよろこぶ。

勿論、綾子の媚態には、人生に未熟な銓三なぞの抵抗すべからざる力があつた。

彼が此日純たる陶醉からさめた時には、もうカーテンの隙に第一の曙光が差してゐるのであつた。

綾子は肉體的にすつかり疲弊しつくしてしまつた銓三を、あはれむやうに眺めて、少しも紅さを失はぬ唇で言ふのであつた。

「すこしおやすみなさいね――あなたはこのごろ大變疲れやすくなつてしまつたわ。おやすみなさいね。私もこれからすこし寝ますわ。そしてあとで、また海へ散歩に行きませうね。よくつて?」

彼女はむしろ姉のやうな、母のやうな勞りとやさしみとで言ふのであつた。

銓三はうなづいた。

彼女は去つた――去りぎはに、ドアのところで、もう一度愁い憐ましい微笑を見せて――

銓三はもう考へる力も失つてゐた。彼女が去つてしまふと同時にあらゆる活力が去つてしまつたのを感じて、籐の長椅子にもたれたまゝまぶたを合せた――あまりに朝の光が白すぎるやうに感じたので――

彼はねむりに落ちた今度こそ、夢を見るにもあまりに深いねむりであつた。

――何時間ねむつたのか、彼はガクリと急に崖から墜落でもしたやうな感じを覺えて、びつくりして目をさました。

初秋ではあつたが、カーテンを引いたまゝの部屋の中は、なうと蒸あつく、からだ中に盗汗のやうな汗がダラ〳〵流れてゐる。

――何時だらう?もうおひるすぎになつてゐるのだらうか?

デスクの上の時計を取り上げやうとすると、そこに白い紙片が載つてゐる。綾子の手だ。

彼は卒然として、朝の散歩の約束を思ひ出した。懐ましい歡びのあとでの約束を思ひ出した。

彼は紙片をつかみ、カーテンをあけて、明るく躍る光の下で讀んだ。

×

よくおやすみだからひとりで散歩にでますわ。ずゐぶんお寢坊さんねえ――

×

たつたそれだけの文句であつた――ひとりで散歩に――

しかし、この事實が、とけのやうに銓三の胸を刺した。

滿日文藝

滿日柳壇

募集吟『胸』

胸痛は氣殘りのある見合ひなり　奉天　照太郎

處女といふ證據娘は胸に見せ　泉頭　俊子

功勞章かけて皆んなに羨まれ　遼陽　花瓢

高島田胸に秘めてるローマンス

捨て鉢になれば女は好い度胸　大連　愛申

言ふだけを言つて仕舞へば胸がすき

波の音聞いて淋しき胸を痛み

胸もとを開けたまま寢る母となり

見送りへ選手胸先うつて見せ　沙河口　一笑

乳せがむ兒へはづかしい胸をあけ

高なりの胸を押へつゝ封を切り　大連　凡稚

張切つた胸をおどらすゴールイン

目の合圖女將は胸を突いて見せ　撫順　夢侍郎

代表は互に胸を探り合ひ

決斷のどんと胸倉打つて見せ　奉天　古島

戀人に遇つた剎那の胸に波　奉天　宵春

靜養の胸の病氣に純な戀　大連　淀月

五月川柳課題

◇「面あて」四月二十五日〆切

◇「袖」四月三十日〆切

◇「ピクニツク」同　上

▽一題五句住所氏名明記の上▽大連市彌生町一六高橋月南宛のこと

滿日社文藝係

滿日勝繼聯珠(十)

中央聯珠社大連支部第一次戰譜
第四回(その二)

先番　渡邊　榮洲
　　　井口　珠壁

△級差なし、七桂握打四號水月

▲(十二)まで先手投げ

【四段井村永治講評】

白(八)よろし。黒(九)は外勢を張つて戰はうとするのであらうが惡い(十)と打つて先づ備へ、白の應援を待たねばならない。未だ十分戰へる姿勢である、以下圖の如く白(十二)となつては黒一局を放擲するも當然である。要するに本局は黒(五)(七)(九)手段よろしきを得ず措置そのところを得ざりしに因るものである。

◇感想【榮洲曰く】(九)(十)となつてやつと勝路が開けたやうな氣がしました△【珠壁曰く】白(六)の妙防に一撃を喰つたと云ふ始末です。以下自實に堪へない

男女防避ゴム

本邦唯一の精良品

サック

○上製　一打卅八錢三打一圓六十錢
○特製　一打五十五錢三打一圓四十錢
○特上　一打七十五錢三打二圓
○別誂　一打一圓三打二圓六十錢
○舶來別選　一打一圓卅錢三打三圓五十錢
○羽二重　一打九十錢三打二圓四十錢
○輸繡　半打一圓十錢
○女用　一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ様個人名儀で密送す他品と比較乞○密送料十二錢郵券五分増

東京銀座西三ノ一
振替東京七弐弐壹
大阪支店　西區新町通
振替大阪百六番

丁子堂

誰でも出來る子宮病自療法

無代で送る

女一代の衛生書

子宮病の症狀

一口に子宮病と申しましても、其種類は澤山ありますが、其中で最も多い容態は何うかと申せば――大概下腹腰部の緊滿、重感引つり痛み又は手足腰の冷感、下腹に塊が出來て、内股より膝裏苦しく、尿便頻繁となり月經痛み又は不順となり、子宮は屢々痛みを感じ發熱頭痛、惡寒、頭重、耳鳴、逆上、便秘、動悸、不眠、などを伴ひ、取分白帶下とて局部から分泌する濃々したおりものの多い事が、本病の重なる特徴で有升。おりものと申しても黄色い鼻汁の様なものもあれば水の様に澄んだものもあり卵の白味の様に粘々したものもあれば血汁を含んだ膿液の様なのも有升。其他種々様々の種類があつて、而して毎月の様に澤山下りるのもあれば、月經の前後にほんの少ししかないお方もあります。斯様に種類の違ひますのはつまり病氣が急性であるとか慢性であるとか或は病氣の性質によつて違ふのであり升、何れにしても多量のおりもののあるのは既に病氣に罹つて居られる證據である此理由によりまして、子宮病即ち子宮内外膜炎、若くは子宮頸管加答兒、子宮實質炎或ひは卵巣喇叭管等の病氣である事を心得て置かねばなりませぬ。然に大抵の御婦人方はこのおりものの事を普通誰でもある下り物位に思つて輕々しく見逃すのは誠に寒心にたへない次第で有升。

知らぬが不幸

世の中には、五年、十年、と久しく、つらい、悲しい、病の苦痛に泣き果てゝ、自暴自棄に陷つて居られる不幸の御方もあり、又彼か是かと、迷うて治療の方針を誤つて居られる方もありませうが、それは、皆さんが御自分の病氣に對する衛生上の智識を御會得にならぬからで、自己の病に對する適切なる療養方法を會得さへすれば自然に治療の目的が達し得らるゝのであり升、現代婦人科の名醫佐藤、北島、西牧の三醫學士と増田醫學博士は「婦人病者の心得」と題して

(ヒステリー血の道はどうしたら治るか)

(子宮病の特徴は如何)

(何ういふ婦人病が自宅療法で治るか)

(無病の様な人に姙娠せぬのは何ゆゑか)

(おりものの療法は如何にするか)

(月經不順は如何にするか)

其他女一代の衛生に關する事柄を簡んでふくめる様に最も親切に指示せられてあるからこの書冊さへ一讀せば「ア、成程ソウいふ譯のものかと」直に合點ができて、安心して治療の目的が達し得らるゝのです。既往十數年間に本療法に依て救はれた方々は數十萬人ともいへ切れません。

――讀は急げです――

今直に一寸ハガキ(又は此新聞に五厘切手貼附封して)にて東京市京橋區新榮町四丁目一番地衛生省三舉房宛申込あれば、無用と否とに拘はらず誰人にも無代にて送本いたします。

注意

其他いろ〳〵あり升　命の母(本舖)は特價二十錢、四十錢、一圓、二圓、三圓、五圓、十圓、廿圓、樂價は御服藥を奨め升から比際手遅れなく御服藥を奨め升名高き婦人病藥命の母は薬店にて販賣致し升か もし藥店にて品切の場合は本舖へ直接代金引換又は振替東京五〇〇番にて御注文あれ郵便小爲替にても結構です。

恐るべきおりものの害

子宮に白帶下と子宮病とは密接に相關聯する者で有ますが特に此おりものの恐るべき所以は第一に女子の大切なる努めが出來なくなり姙娠を妨げて、不姙娠の原因となる事であり升。詳しく申せば子宮の炎症障害炎よりくるおりものは强烈なる酸性を帶てゐるから其毒の爲に姙娠の根本を絶つ事となるのでよしや偶に胚胎んでも滿足の發育を遂げずして、中途に流産、早産、難産を來たす事になり升。實にこれのみではない、永い間おりものが續くと體内の血液を消耗して遂に貧血を起し、衰弱を來して顔色青ざめ呼吸困難心悸亢進手足疲れ、肩凝り、欠伸、根氣薄く、四肢倦怠、胃弱、腕つかえ、頭痛眩暈など、かはるがはるこの身を惱まし、果ては精神症狀を伴ひ我儘に…

婦人病藥

命の母

春

健康の種を蒔け

健康美こそは

輝くまことの

お化粧です

價　廿五錢より四種

小太丸粉末石鹸

浸して置けば

揉まず

擦らず

生地も傷まず

自然に洗濯出來る

御奥様方に御注意

近頃市中に本品の類似不良品を販賣して居りますから御買求めの節は小太丸粉末石鹸と御指命を御願ひ致します

最寄の藥店、百貨店、化粧品店、食料雑貨店等にあります

大連市磐城町一〇〇

小太丸洋行

電話四三四九番振替大連一四七七番

時は金なり洗濯は小太丸でサッサと。

質屋の活躍

簡便なる金融機關

入質の場合は若狹屋へ!不用品(衣類御道具)共特別高價に買受ます

弊店の特色

貸出勉强

保管確實

秘密嚴守

大連二葉町四ノ五六

若狹屋質店

電話六六三四番

專賣特許第七六八六五號

財團法人理化學研究所發明

青寫眞界の革命(青寫眞の時代は過ぎました)

此感光紙は、今迄の青寫眞と異り、如何なる精密な製圖でも原稿其儘、紫紺色の陽畫に現像出來る最新發明の優良感光紙です

理研陽畫感光紙

紙質優良　水洗不要

着色自在　價格低廉

現像簡單　保存永久

見本カタログ御申越次第送呈す

滿鮮總代理店

發賣元　東京　理化學興業株式會社

福岡市春吉四十川三一九ノ七

吉村商會

電話福岡四四〇四

滿鮮地方の方は下記代理店へ御用命御申付を乞ふ

從來理研陽畫感光紙滿鮮總代理店ハ、神戸鈴木商店ノ處、今般都合ニ依リ別記福岡吉村商會ニ變更仕候間今御注文ハ吉村商會ヘ願上度謹告仕候也

赤玉タクシー

高級新車揃

電話(八四八〇)番(ハヨヤレ)

(大連檢番隣)

クラブビシン

クラブビシンは手輕に高尚な美しいお化粧の出來る最上の便利白粉であります

國産愛用時代の上品な薄化粧に

中山太陽堂本舖謹製 カテイ石鹸本店謹製

大連汽船出帆

●青島上海行(奉天丸 四月十八日午前十一時 / 大連丸 四月廿二日午前十一時)

●天津行(天潮丸 / 濟通丸)

●登州府龍口行 龍平丸

●名古屋行(東南丸 / 洮南丸)

●香港行(長順丸 / 英順丸)

●廣東行 鵬鳳丸

●門司阪神行 長順丸

大連汽船株式會社

電話番號代表四一八五番

專屬荷扱所(大連敷島町)

永和公司

電話七二七五・七八六八番

阪神航路專屬荷扱店(大連須磨町)

澤山兄弟商會

電話(長)五二六五・四六八一

乘船切符發賣所(大連伊勢町)

ジャパンツーリスト・ビューロー

大連案内所　電五五五四番

阿波共同汽船

●威海衞 青島行(第十六共同丸 四月廿一日前十時)

●芝罘、威海衞 仁川行(第廿六共同丸 四月廿三日後七時)

●芝罘、威海衞 青島行(第廿一共同丸 四月十九日後七時)

●天津行 長山丸 四月廿日

●芝罘 青島行(第卅六共同丸 四月廿三日前十時)

滿鐵とは貨物連絡取扱致候

大連市山縣通二〇〇番地

阿波國共同汽船會社大連支店

電長六八九一・五〇〇一

島谷汽船出帆

●南鮮裏日本 北海道行(鮮海丸 五月二十日 / 大成丸 六月二日)

寄港地 鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦頂、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、各等客室設備あり

●朝鮮裏日本 北海道樺太行(長成丸 五月十三日)

寄港地 鎮南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、舟川、函館、小樽、大泊

各等船客設備あり

●朝鮮、北陸 北海道行(須磨丸 四月三十日)

寄港地 鎮南浦、仁川、釜山、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽

島谷汽船株式會社大連出張所

大連山縣通一五三

代理店 大三商會

電話四七一一・三四八二番

大阪商船出帆

●門司、神戸、大阪行(前十時出帆)

香港丸 四月十八日

ばいかる丸 四月廿一日

亞米利加丸 四月廿四日

うらる丸 四月廿八日

はるぴん丸 入渠中

●上海福州基隆高雄行(長沙丸 四月廿一日 / 福建丸 四月三十日)

後三時出帆

●朝鮮經由長崎鹿兒島行(盛京丸 五月十四日 / 關東丸 五月十二日)

●北米シヤトル、タコマ行 ぱりい丸 七月七日

●紐育行(上海、神戸、四日市、横濱經由)(神戸、四日市、横濱經由)

船客御斷り

●歐洲行(上海、香港 新嘉坡經由) はあぶる丸 四月十八日 / あむうる丸 五月一日

船客御斷り

●天津行 天津迄溯江 佛租界埠頭繫留 貴州丸 四月二十日 / 武昌丸 四月廿八日 / 河南丸 五月五日

●營口直行 午後三時出帆 河南丸 四月十七日 (大阪寄港) 貴州丸 四月廿五日 / 武昌丸 五月二日

大阪商船株式會社大連支店

電話四一一三七番

●專屬船客案内所

滿洲旅館協會

信濃町遼東ホテル内電七五七四番

●乘船切符發賣所

大連市伊勢町

ジャパン、ツーリスト ビユーロー

大連案内所(電話五五五四番)

大山通出張所(電話七〇三四番)

沙河口出張所東聚洋行内(電話九五〇六番)

專屬荷扱所大連市山縣通

國際運輸株式會社大連支店

電話三一五一一番

ニホーム荷扱所(電話四八〇二番)

日清汽船出帆

●青島 上海行(唐山丸 五月三日前九時)

大阪商船株式會社

代理店 大連支店

電話四一一三七番

專屬荷扱店(大連市山縣通)

國際運輸株式會社

電話三一五一一番

高橋汽船大連出帆

●命令定期大連芝罘線 芝罘行 福壽丸 四月十八日後六時

●命令定期大連龍口安東線 安東行 海壽丸 四月三十日後六時

●沖待船行 昌壽丸 第二埠頭十五區繫留

大連加賀町三〇

代理店 松浦汽船株式會社

電六一一七・三八五一番

政記輪船出帆

有利號 四月十六日龍口

永利號 四月十九日芝罘

政記輪船股份有限公司

電話四一四一番

日本郵船出帆

●歐洲行(松江丸 五月廿三日 / 豊岡丸 五月七日 漢堡行)

●北米行(りすぼん丸 四月廿日 / 加古丸 四月廿二日 紐育行)

近海郵船大連出帆

●横濱行(相模丸 四月廿八日 / 武州丸 五月一日 / 玄武丸 五月十八日)

●長崎神戸大阪横濱行 淡路丸 五月八日

●天津牛莊行(相模丸 四月十九日 / 勝浦丸 四月廿四日 / 淡路丸 五月一日)

●基隆高雄行 神州丸 四月廿日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 會寧丸 四月廿二日

●仁川、長崎 鹿兒島行 羅南丸 四月廿二日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行

右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更すること有之候

大陸圖誌「海軸」販賣所

オコーナード汽船會社

船客業務代理店

近海郵船株式會社大連代理店

朝鮮郵船株式會社大連代理店

日本郵船株式會社大連出張所

大連市山縣通電話三七三九番

專屬荷扱店 大連市監部通吾妻橋

丸二商會

電話(四二六四・五八八五)

夕刊
滿洲日報
四月十七日

日・英・米の保障條項
きのふ三國會議で決定
脅威を感じた場合は増艦可能
數量は折衝の上決定

【ロンドン十六日發電】軍縮條約中日英米三國の保障する安全保障條項は十六日朝タウニング街英首相官邸に開かれた三國會議で締約國の一國が他の國に於て發生したる事情により脅威を感じ増艦を必要とする場合には之を締約國に通知して必要なる巡洋艦、驅逐艦を増大することを得べく又他の國も同じ艦種を増大することを得、而してその通告を受けたる他の國は外交機關を通じ折衝の結果に依りてその増加すべき數を決定すべきものとすることに意見一致し最後的決定に到達した

増大艦種限定不當
「巡洋艦手入」と修正決定

【ロンドン十六日發電】十六日の日英米三國會議で保障條項に依る造艦は巡洋艦及び驅逐艦の二種に限定する事に一應決定したが、條約文にて増大すべき艦種を限定し置く事は妥當ならずとして午後六時リッツホテルにてスチムソン、若槻兩全權の會見にて右字句を「巡洋艦手入れ」と修正するに意見一致した、但し一國の造艦に依り他國が造艦する艦種は同一艦種たるべき事には變りはないこの條項はリード全權より直ちにマクドナルド英主席全權に通達されイギリス側もこれに贊成した

條約案の回訓原案
調印前閣議に上程決定

【東京十七日發電】ロンドン海軍會議條約案は十六日午前午後に亘り外務、海軍兩省に續々到着したが、右は若槻全權よりの請訓の形になつてゐるので海軍においては逐條研究の結果主力艦及び航空母艦中の二三の點につき疑義を發見したので同日直に問合せの電報を發した、依つて海軍では返電到達後直ちに外務省と協議し回訓原案を作成して政府に提出する豫定であるが、返電の遲延により回請案上程が十八日の閣議の間に合はなければ二十二日全權調印の關係上臨時閣議を開いて回訓案を上程直ちに回訓のはず

若槻全權英國中部視察

【ロンドン十六日發電】若槻全權は委員の手で起草中の軍縮條約大綱が十七日頃までには片づく見込みなので十八日午後零時半ロンドンを發しイギリス中部地方視察に赴き十九日リバプール、二十日マンチエスターを訪問條約調印の日たる二十一日ロンドンに戻るはず

第一回各派交渉會

特別議會の開會も目前に迫つたので各派交渉會は十四日院内交渉室にて開催議席の件その他に付協議を行つた

英露假協定調印
十六日英外務省にて

【ロンドン十六日發電】駐英ロシア大使ソコルニコフ氏は十六日午後英外務省にヘンダーソン外相を訪ひ英露通商假協定に調印した

威海衛還附協定
愈よ二三日中に調印

【南京十六日發電】威海衛還附協定は上海において二、三日中に正式調印することゝなり王正廷氏は明朝上海に赴く筈でランプソン公使も亦明日上海到着の豫定である

關税賦課權案
不提出に決定

【東京十七日發電】金解禁善後施設としての關税賦課權を政府に委任する法案は時にその保護を必要とする産業が見當らざる故を以て特別議會に提出せざる事に決定し十八日の閣議に報告承認を求むる事となつた

樞府顧問官補充候補

【東京十七日發電】樞密顧問官二名補充は一名は福田大將に確定、他の一名は政府から藤澤利喜太郎氏を推すに對し樞府に異論あり政府は古在由直氏を切札とし樞府と折衝中で結局古在、藤澤兩氏中から決定し一兩日中に親任の模樣である

北方政府の黨治制是非論
武人派、西山、改組兩派の意見容易に一致せず

◆…北方政府を黨治制とすべきか又は全然これを覆へして新制度とすべきかは同じ反蔣派でも閻、馮兩巨頭をはじめ北方武人派對西山改組兩派の同床異夢であるが、全然黨治を覆へすことにせば問題は簡單に解決されるが、若し黨治制を依然襲用せば孰れを合法的中央黨部として政府を建設すべきかゞ今太原にて西山、改組兩派の間に喧しく論ぜられてゐる問題で、その紛糾解決點は世人の意外とする所である

◆…それについて消息通の語る所を聞くに問題は合法論と事實論に過ぎない、反蔣派の黨治を論ずる者は一致して第三次全國代表大會及び之から産出された機關は違法であると叫んでゐるが之に根據せば當然任期が滿了とはなつてゐるけれど、第二次全國代表大會から選出された中央委員を合法として復活せしめなくてはならぬ、併しながら右の第二次委員は例の共産黨事件から中央委員にして除籍されたものあり南京の第三次委員に加入したものあり法定數は(執監委員十九名、監察委員七名の出席を見ば中央全體會議を開くを得)不足となつてゐる

◆…汪精衛氏等の第三次大會反對通電には十三名署名されたが、王樂平氏が過般暗殺されたので十二名だけであり、其他之に署名せずして南京側に參加しない者も數名あり、要するに法定數は不足である、法定數が不足であれば全體會議を開く能はず從つて黨の最高職權を執行するに由なき次第で實際上合法論は目下のところ成立しない、一方事實論を見るに汪精衛派は當初第二次委員の立場を固執してゐたが、以上の理由で今日では多少實際的に考へ始め「黨を以て軍を馭すべし」等の黨の本質論を力說してゐるのみである

◆…西山派は廣東の第二次委員を共産黨及び蔣介石氏の關係から根本的反對してゐるが、上海の第二次委員をも固執せず一切を犧牲にして民國十六年南京、漢口分裂時代に於ける特別委員會の如きものを組織しやうと主張してゐる、而して右兩派に對し閻、馮兩氏は目下黨務の爭論を避け軍事を支持すると言つてゐるが、過般の通電において閻錫山氏は「黨の問題は黨員の總投票にて決定しやう」と叫んだが、合法的黨が解決せざれば黨籍が定まらず、從つて總投票の機關が成立しないので總投票を行ふに由なし、故に事實上閻氏の主張は實行不可能である

◆…又一部の人々は一二三次の委員から各七名づゝを推薦して擴大委員會を組織しやうとも說いてゐるが、三次委員は反蔣派の所謂違法であればこれを有效と認めたとになり甚だしき矛盾を生ずる、西山、改組兩派の合作で第二次を復活せしめやうとしても、西山派は廣東の第二次を絕對に認めず且つ法定數は不足でありこれ亦解決難である

◆…斯くて合法的にも事實上にも黨の問題は頗る難しいが若し黨治制にするとせば孰れの黨を合法的とし中央機關を建設し天下に號令しやうとするのであらうか、陳公博氏が汪精衛氏へ向け北方の政治の前途は悲觀だと打電したことは斯かる困難なる問題があるからである、閻蔣如何に論なく若し蔣氏倒れ北方に政府を組織する場合、黨治制とするか將又之を覆へすか黨治制とせば如何に之を定めるか反蔣派を威壓するが如き大人物の出現か又は軍事の形勢如何でなければ之を說くことは不可能であらう(天津特信)

胡若愚氏就任未定
肺病で靜養中

【天津特電十七日發】南京政府から衛生次長に任命された胡若愚氏は目下英租界の自邸に肺を病み臥床中で數ヶ月以來臥床中なので何等の命令に接してゐない又その命令も新聞で知つただけで就任と否とは小康を得た後奉天へ赴き張學良氏と協議したる後でなければ判らぬと語つてゐる、因みに氏の友人の談に據れば氏は資産八十餘萬元を擁し再び官途に就く意思なく何れかにて悠々靜養したいと語つてゐる由

在任三ケ年何一つ交渉無し
駐支公使に起用の噂ある廣田和蘭公使語る

【ハルビン特電十七日發】駐支公使說ある駐オランダ公使廣田弘毅氏は八木ハルビン總領事らの出迎へ裡に南下したが
在任三ケ年何一ツ交渉なく國交は圓滿、かの國は資本主義が非常に發達しミリオネルが社會主義黨首だから問題はない、人口七百萬、輸出輸入二十五億で日本からの輸出五百萬圓に上つてゐる
と語つた、尙令息が入學難で自殺したことは滿洲里で初めて知つたさうで「私が居ればあんなことにはならなかつたのに……」と惜んでゐた

張學良氏抱込運動
閻氏の代表長時間會見

【奉天特電十六日發】閻錫山氏と張學良氏との時局に對する關係を最後的に決定する使命を帶びてゐると目されてゐる閻氏の代表平津衛戍總司令部參謀長楊廷溥氏は孔繁霨氏その他を帶同して十四日午後七時四十八分北寧線急行で來奉し商埠地三經路の長官公署招待所に投宿したので張學良氏は十五日王樹翰、邢士廉、戢翼翹氏等の重要人物を接伴員として楊氏の許に派し長時間打合せの上昨晩楊氏一行は邢士廉氏附添ひ張學良氏と會見し時局に對する閻錫山氏の意思を傳達して種々協議する所あつた

汪氏代表赴奉

【奉天特電十七日發】改組派の大立物汪精衛氏の代表郭泰祺氏は數日前秘密に來奉し十五日午後張學良氏を訪問時局問題を商議した

山海關警備司令任命

【奉天特電十六日發】過般行はれた最高軍事會議の決定に依り邊防長官公署參議官汲金純氏を山海關警備司令に張九卿氏を公署參議官に更迭十五日附で發表された

張學良氏馮氏に軍刀一口を贈る
馮氏代表門氏離奉

【奉天特電十七日發】去月下旬來奉以來二十餘日間滯在して奉派と折衝の任に當つてゐた馮玉祥氏代表門致中氏は十五日午後七時四十分北寧線で出發、北平を經て潼關に歸り交渉の經過を馮氏に復命する筈であるが門氏は出發前今次來奉の結果は極めて良好で反蔣派の團結を促進する上に效果があつたと語つてゐた、尙張學良氏は門氏に託して美事な軍刀各一口を馮玉祥、鹿鍾麟兩氏に贈呈した

河南侍從武官

【山海關特電十七日發】侍從武官河南維幾中佐は北支那駐屯軍各隊に聖旨令旨を傳へ十八日午後八時二十分山海關發、奉天行列車にて奉天に赴く筈

裁判所を襲撃し警官隊と衝突す
カラチの反英暴徒

【カラチ十六日發電】當地においても反英運動の暴動擴大し群衆の一隊は國民議會領袖連數名を騷擾法違反の廉で取調中なる裁判所に押し寄せこれを制止せんとせる歐洲人警部二名を負傷せしめ警官隊は射撃を以つてこれに對抗の已むなきに至り數名負傷した

義勇隊政府の鹽竈襲撃

【ボンベイ十六日發電】印度國民議會の義勇隊三百名は十六日正午堂々隊伍を整へ八哩距れたワダルに在る政府の鹽竈置場を襲ふべく議會を出發した

私製鹽分與

【ボンベー十六日發電】反英運動の義勇隊三百名はワダル官營製鹽所に到着したが、單に携へ來つた私製鹽を禁を破つて附近の土民に分與したのみで直に退散した

十七名處罰

【アラハバツド十六日發電】ラツクノウにおいて十七名の印度人が鹽專賣法違反の廉で四ヶ月乃至二年の懲役の判決を受けた

大印度鐵罷業中止

【ボンベイ十六日發電】大印度半島鐵道從業員の罷業は中止された右は罷業の指導者がこれ以上反抗を試みてもその效果なしと忠告した爲めである

多數の重輕傷者

【カラチ十六日發電】本日午前當地の反英運動に際し群衆と警官隊と衝突し危篤一名、重傷七名を出し、中には國民議會有力議員ダウラトラム氏等を含み、外輕傷者二十六名を出した

缺員を補充して新陣容を整へる
土地疑獄事件で全滅に近い
大連民政署土地係

大連民政署の土地喰事件に關し同署土地係は志賀主任を始め中原、築地兩屬、田中、淺川兩技手、米村雇の五名まで檢擧され殆どガラ空になり事務の澁滯を來してゐるので、これが善後策につき鳩首協議の結果、一般事務の支障を來さざるやう取敢ず暫定的のものとして關東廳官有財産係より三浦屬兼務として出張、主任事務を取扱ふ事になり、更に技手一名も兼務として出張、民政署内からも徵税主任代理三科屬、商工係蠣川屬、地籍係雇一名が何れも十七日から土地係兼務として執務する事になつた、一兩日中にはなほ雇一、二名の兼務を命ずべく手續中であるがこれで缺員の補充を行ひ他に迷惑の及ぼさゞるやう新陣容を整へる譯である

戒告に反抗して頻に治安を紊す
東亞日報停刊の理由

【京城特電十七日發】十六日附を以て發行停止處分に附された諺文東亞日報に對する處分の理由につき森岡警務局長は十六日午後二時半より總督府出入記者團を局長室に招き左の如く發表した

東亞日報は四月一日附發行の創刊十周年記念號に名を藉り、アイルランド・バーナード・ショー、安部磯雄、室伏高信の朝鮮の將來に關して煽動記事を掲載し殊に當日室伏高信の署名に依る記事を號外に掲載したところ不穩と認めたので當局にあつては之が掲載を禁止するや他の記事のみを故意に殘し發行し次いで長谷川如是閑の朝鮮民族不眠不休と題し又同紙主筆尹致昊は「チエッコ國の現在ある所以」を述べて或る暗示的記事を掲載したのでその都度嚴重な戒告を與へ且行政處分にも附したが更に顧るところなきのみならず十六日紙上に米國ネーシヨン紙主筆ビラード氏の「黑奴開放が成功に至る迄」と題し一種の暗示を與ふるが如き記事を掲載し同紙の態度は朝鮮統治上に汚點を印するが如きものであるとして發行停止處分を行つたものであるが翻つて同紙がとれる今日迄の態度を見るに本年一月から三月末迄に發賣禁止處分が十五回、不穩記事の削除處分命令が二十四回に及んでゐる、當局の行政處分に對し悉く反抗的態度を示し煽動的宣傳文の掲載したのもある

業調委員會
連日午後開く

滿鐵臨時業務調査委員會は連日午前中仙石總裁の出席を仰いで百十號應接室にて開催されてゐたが、總裁は最近輕微な胃腸を犯され滿鐵醫院戸谷院長の勸めもあつて十七日より當分の間午後出社のため同委員會も午後一時半より開催することになつた、但し十七日は委員の都合で中止されたが社業調査方法及び調査終了期間等については近く決定を見る由

慈惠病院分院は郊外に移轉新築
延坪六百五十坪、工費十萬圓

大連慈惠病院の伏見臺分院は所在地が住宅地であり且つ本館、病棟とも腐朽し設備も完全でなかつた爲めこれが移轉は多年の懸案であつたが、今回いよいよ風光明媚なる郊外の老虎灘街道滿洲牧場附近に移轉新築すべく關東廳に出願した設計による新分院は本館一棟、病舍四棟、監禁室二棟、中央舍一棟その他で總延坪六百五十七坪五合工費十萬圓の豫定であるが、これは關東廳と滿鐵より補助を受ける模樣である

警察署長會議(第二日)
警察機能を發揮のための内部改善問題協議

警察署長會議第二日は十七日午前九時開會出席者は中谷警務局長以下前日同樣にて日程に從ひ諸問事項警務課提案の警官の増員と豫算更に現員に依る活動能率の向上に關する

一、其署に於ける事務分掌の繁閑と現在の配置とは均衡を得居るや
二、事務中簡便化乃至省略することに依りて能率に餘地を生ぜしむる工夫なきや
三、團體的協同一致による能率發揮上更に改善すべきものなきや
四、各個體の勤務能率を一層發揮せしむる方法如何
五、警察勤務者の充實の點より見て病氣缺勤事故缺勤等を少からしむる上に於て如何なる點に注意を向くべきか
六、夏季に於ける長靴の使用は徒に疲勞と苦痛を増すのみにして勤務能率に影響すること甚しきものありとの意見あり、活動の機敏と無用の苦痛とを除かんが爲め夏期に於ては夏服と同色の卷脚絆を使用するの可否につきて所見を承知致し度し

等警察機能を最も有效且つ完全に發揮し得るための警察行政の内部的改善に關する問題につき協議す

關東廳辭令(十七日附)

關東廳事務官 日下辰太
內務局殖産課長兼務を命ず
税務監督局屬兼税務署屬 富田直耕
税務署屬 田中龜藏
任關東廳屬(各通)
香川縣高松市瓦町尋常小學校訓導 喜田龍治郎
任關東州小學校訓導

人事

▲神鞭常孝氏(滿鐵理事) 十七日

旅大往復

▲山崎元幹氏(滿鐵文書課長) 同上
▲北平交通大學生旅行團一行六十二名は十七日廿時半着連廿日迄旅大各方面を視察し廿一日朝發奉天經由歸平の途に就く筈

大觀小觀

インドの暴動、いやガンヂーの非軍事的不服從運動、つひに怪我人まで出すに至る。
◇
敢て革命といはぬが、國民議會の提唱、この頃は白布の所謂ガンヂー帽が流行するといふ。
◇
ガンヂー帽で非軍事的、而して不服從とは皮肉。
◇
鐘紡爭議、隅田の一角から解決に近づく。時は春なり。
◇
小橋、小川、佐竹氏ら、それぞれ花にそむくの人、わが滿洲における三疑獄、いかに展開するや花はおぼろ、法は秋霜烈日。
◇
第五十八臨時議會、まさに開かれんとして與黨、野黨、準備おさおさ怠らず。
◇
吉野は花の盛りならんに、政爭とは御苦勞千萬。

天氣豫報

十八日(南西の風)一時曇
滿潮 午前零時五十分 午後一時三十分
干潮 午前七時零分 午後八時十五分

四私鐵大疑獄事件 豫審決定書の內容

ゆふべ前鐵相小川平吉氏以下 十八名に發送さる

【東京十七日發電】小川前鐵相を筆頭に政界、財界有力者十八氏を網羅する東大阪電鐵、北海道鐵道、伊勢電鐵、博多灣鐵道の四私鐵大疑獄事件豫審決定書は十六日午後七時各被告に發送されたが、その內容左の如し

決定書要旨

豫審終結決定、無職小川平吉（六十二年）會社員春日俊文（五十八年）無職守屋元太郎（六十一年）會社員白井勘助（四十六年）農青山憲三（五十二年）會社員犬上慶五郎（六十五年）會社員兵藤榮作（五十二年）會社員渡邊孝平（五十五年）會社員田中元七（五十六年）出版業會社員角谷光次郎（既報幸次郎とあるは誤り）（五十三年）會社員長田桃藏（六十一年）會社員吉川義照（四十年）會社員井出繁三郎（六十七年）會社員太田光熙（五十七年）會社員熊澤一衞（五十四年）會社員伊坂秀五郎（五十三年）會社員太田淸藏（六十八年）貴族院議員富安保太郎（六十七年）

主文

右の各被告（但し太田光熙を除く）に對する瀆職事件並びに被告太田光熙、長田桃藏、吉川義照に對する横領被告事件につき豫審を遂げ終結決定する事左の如し

各被告（但し太田光熙を除く）に對する瀆職被告事件並びに被告太田光熙、長田桃藏、吉川義照に對する横領被告事件を東京地方裁判所の公判に附す、被告長田、吉川が共謀して奈良電鐵社金二十五萬圓を横領したる事件はこれを免訴す

理由

第一 被告小川平吉は元鐵道大臣として在任中利權問題の機密を知悉せるところより職務上の地位に乘じて自己腹臣の被告春日、守屋、白井と共謀し、私鐵に關する申請人より職務に關し不法の金員を收得せんと企て

一、 昭和二年十一月ころ豫て懇親なる衆議院議員青山憲三を介して北海道鐵道取締役社長犬上慶五郎より同會社の營業線なる札幌苗穗より邊富內に至る八十哩の鐵道を政府にて買收せられん事を懇請せらるゝや、右憲三に對し被告俊文をして數次同人と交渉を遂げ買收に關する利權問題を助くべき旨を暗示し、その後昭和三年一月十三日の閣議に於て該鐵道を買收すべきを決したるも同月末議會解散となり、更に昭和四年二月該鐵道買收のための公債發行法律案を議會に提出するに至りたるものなるところ被告俊文は被告平吉と共謀し

（イ）、昭和二年十二月初め被告俊文は前記鐵道監査役兵藤榮作に對し鐵道買收謝禮金として金五萬圓の提供を要求し、被告榮作をして同月十三日東京府下瀧谷なる被告俊文方に於て現金三萬圓、次で昭和三年一月二十一日麴町內幸町被告俊文經營の金倉鑛山事務所に於て二萬圓合計五萬圓を交附せしめ

（ロ）、昭和三年一月二十四日ころ被告俊文は被告榮作に對し同樣被告平吉に提供すべきを要求し、榮作は同年二月前記春日方にて二回に亘り現金十三萬圓を俊文妻イチに託し、同月十四、五日ころ森川シズを介してイチに現金二萬圓を託し、俊文はイチより合計十五萬圓を受け取れり

二、 昭和三年六月上旬ごろ被告平吉は伊勢電氣鐵道取締役當時衆議院議員伊坂秀五郎より却て同社取締役社長熊澤一衞名義にて出願中の三重縣桑名より名古屋に至る十四哩餘の敷設認可につき懇請せらるゝや、被告俊文は平吉と共謀秀五郎に對し免許報酬を要求し、被告平吉は同年十一月二日、右鐵道敷設を免許したのち同月六日前記金倉鑛山事務所にて被告俊文は右熊澤一衞をして額面十二萬圓の銀行小切手一通を交附せしめ

三、 昭和三年四月頃大阪電鐵創立發起總代田中元七より出願中の大阪東成區森町より奈良市ト四條ヶ岡に至る鐵道の敷設免許につき、右元七は當時の鐵相小川平吉に贈賄して目的を達する爲め平吉の腹臣なる白井勘助に前後合計十五萬圓報酬契約を締結したるより、被告平吉は遂に昭和四年六月二十六日該鐵道敷設を免許したり、これより先き同年五月末被告平吉は被告俊文、元太郎、勘助等をして右元七に對し前記免許に對する報酬金を提供せしむべき旨要求せしめ、同年六月一日、前記金倉鑛山事務所に於て元七をして現金十五圓を交附せしめ以つて被告平吉俊文、一太郎（元太郎とあるは誤り）勘助は何れも收賄したるものにして

第二 被告平吉は昭和二年七、八月ころ博多灣鐵道取締役社長にして貴族院議員たる太田清藏より西戶崎、宇美間及び旅石、志免間を政府にて買收されん事を懇請さるゝや報酬として五十萬圓を受くべき約束をなしたのち、昭和三年一月十三日の閣議にて買收を決定し同月末右保太郎の手を經て清藏より右報酬金の內金として現金九萬四千七百二十圓を受け取り以つて收賄し

第三 被告青山憲三は政友會所屬代議士として就任中、第一の一掲記の如く犬上より北鐵線政府買收に盡力方を依頼されその盡力に對する報酬の意味を以つて（一）、昭和三年九月ごろ犬上慶五郎より現金二百圓を受け（二）、同年十一月十日ごろ京都旅館にて電報爲替を以つて金三千圓を犬上より送金せしめ（三）、昭和四年五月末東京京橋區旅館に於て右慶五郎より三百圓を受け取り以上合計金三千五百圓を收賄し

第四 被告犬上慶五郎は北海道鐵道社長、被告兵藤榮作は同社取締役、被告渡邊孝平は同社監査役として同社の營業不振なるため前記鐵道線を政府に買收せしむべく交渉方を被告慶五郎に一任するの決議をなし慶五郎榮作孝平は協議の上春日俊文に對し合計十五萬圓を交附せり（中略）

第六 被告田中元七が贈賄に供する資金たる事を知りながら被告桃藏、義照は右申出でを承諾し、桃藏は義照をして元七に三十萬圓を交附し（中略）

第九 被告井出繁三郎は京都の奈良電氣鐵道取締役會長被告長田桃藏より昭和二年十一月二十六日京都大阪間並びに昭和三年六月十四日奈良、櫻井町間の鐵道敷設免許につき小川平吉に報酬金五萬圓供與を依頼され、繁三郎は五萬圓を小川方に持參したるも親交の間故その必要なしと斷られた（以下略）以上の犯罪事實に依り主文の如く決定す

水遊びなつかし　けさ滿鐵協和會館前にて

日支對抗競技を今秋大連で擧行する

張學良氏の理解ある援助で

『種目』陸上競技・ア式蹴球にテニス・バスケットボール

昨秋奉天に於て日獨支陸上競技會を開催して以來、遼寧各省の運動熱は非常なる勢で勃興し、去る四月一日より七日間支那浙江省杭州に於て開かれた支那全國運動會に於ては壓倒的優勝をなし南方支那を驚かした、而してこの運動熱の勃興と張學良氏のスポーツ獎勵は東北大學校庭に三十五萬圓の巨額を投じて六百米突のトラック開設となつて現れ、二十五萬圓を投じての一大體育館の設立となつた、昨秋日獨支對抗ゲーム終了後

張學良氏 は滿鐵岡部平太氏に「來秋日支對抗ゲームをやつては」との提案あり、岡部氏は去る十二日より具體案をたづさへて赴奉、東北大學總長劉風竹氏と種々懇談折衝の結果、いよいよ來る九日、或は十日、陸上競技ア式蹴球、庭球、籠球の四種目を含む第一回日（全滿洲）支對抗競技を大連に於て開催することになつた、而してこの大會は一時の催しとせず大連、奉天の兩所に於て毎年交互に行ふことになつてゐる、なほ右交渉を終へて歸連した岡部氏は語る

張學良氏は政務多端の折で面會出來なかつたが秘書王家禎氏と會見して

具體案を 作ることが出來た、種目も種々交渉の結果、陸上、ア式蹴球、庭球、籠球の四種目と決定した、陸上は恐らく日軍の勝ちとなるだらうが、支那側はドイツの中距離の鬼才ボルツエ選手を專任コーチとして居るのだから侮り難い、ア式籠球は恐らく歯がたゝないだらう庭球は全然未知數だが可成の選手が居ることだからこれが勝敗の分岐點になるのではなからうか、今回のこの擧は全然政治的の意味は含んで居ない、たゞ日支兩國の青年が一堂に會してゲームをやることは甚だ愉快なことだ

石をならべ列車妨害 小孩の惡戯か

去る十五日線路上に約五貫匁の鐵材を載せて上り滿鐵列車の顛覆を企てたものがあつたことは當時既報の如くであるが、右について所轄沙河口署では前記鐵材によつて犯人の端緒を得べく刑事隊が各方面に活動中、またまた十七日午前八時四十三分旅順驛發の上り客車が沙河口驛構內に入つた際、同驛西方約三百米の線路上に石を四個並べてあるのを機關士が發見、直ちに列車を停車せしめて取除けたが、その際傍らで觀てゐた十四、五歲の支那人の子供が列車の停車に吃驚して香爐礁方面に逃走したので右は支那人子供の惡戯らしいが、十五日の鐵材による妨害は全然子供の惡戯とは認められず、沙河口署では頻繁に起る列車妨害に時節柄大いに警戒してゐる

本溪湖炭坑ガス爆發

【本溪湖特電十七日發】十七日午前九時、煤鐵公司第二坑の一部にガス爆發事件勃發、苦力重輕傷者二十名を出し病院に收容したが、同十時すぎガス排除作業を終り復舊した、原因は安全燈の開燈より引火せしものと見らる

女生徒を追ひ廻はす變態男

約一ヶ月前より沙河口霞町滿鐵工場宿舍附近において白晝西山會普通學堂に通學する女生徒に對して猥褻なる行爲をなして追つかけ廻す變態性慾者が出沒してゐたが、十七日午前八時ごろ霞町滿鐵分院南方路上登校中の西山會學堂女生徒四名を襲ひ、追つかけ廻してゐる痴漢あり、折から通り合せた同校教師が發見し沙河口署に突き出した、取調べの結果此奴は山東省生れ市內白雲山居住の趙忠厚（三七）といふ無職者

關東州野球大會を前に（1）

霸權はいづれへ？

元氣潑剌たる鐵事・大商兩チーム 傳統的強味をそなへた鐵道部軍

待たるゝ本社主催の第十五回關東州野球大會もいよいよ二十日擧行される各チームとも既に前哨戰を終へ昨今各チームは倶樂戰に移り作戰に餘念なく組合せも決定し來るべき[illegible]の日を待つのみとなつた、果していづれが榮ある第十五回の州內霸者の榮冠を獲得するであらうか

鐵道事務所チーム

滿倶山口投手をチームの唯一人の投手とする鐵道事務所チームは、執務の關係上練習不足勝ちらしいが熱と意氣とで戰ふと云ふことをモットーとして居るだけ各ナインにははち切れさうな潑剌たる氣分が漲つてゐる、山口投手は今更喋々と論ずべき投手でもない、捕手には石關選手が再び大連驛の助役さんとなつて歸連したので彼の健肩によることゝなつた、二壘の高須は今度名鐵から來た選手で名鐵當時は中京で名を馳せた選手、遊擊の上條は人も知る滿倶の選手、中堅の伊藤選手は昔の滿倶選手等々列擧すれば離觸れに於ては決して侮り難いチームである滿電との練習試合で五對三で敗れたとはいへこゝ數日の猛練習で石關、高須、伊藤の當りもよく山口も好調であるから宮武、木下、立石、武井を有する強豪國際チームも可成りの苦戰はまぬがれまい、對國際戰は鐵道事務所ナインが木下の球を奈邊まで打ちこなすであらうかが興味の中心であらう

大連商業チーム

昨年全國中等學校滿洲豫選會に於て青島中學に敗れて保持し續けた黃金時代と霸權とを黃海の波越えた彼方に飛び去られた大商チームの昨今は血のにじむ樣な練習振りだ、選手は勿論放課後に全生徒がブルーのスクールカラーの旗を振つて聲援する姿涙なくしては見られない、必ずや今年の大商チームはと涙み〳〵感じさせらる、練習開始も他チームに比して斷然トップを切つた、選手自身がローラーひいてグラウンドの修理、こゝも熱と意氣純眞な敢鬪心で漲溢して居るだけに練習試合の成績も對滿電には五對四、三A對二で勝ち消費を二A對一で破り、工專に十六對一で大勝して居る、工藤、因藤兩投手は堀部捕手を好い女房役とし梅本主將遊擊にひかへて元氣潑剌たる高原、金田、出島の內野手を叱咤し、これに酬するに因藤、德永、原田を外野手として守備の確實を期し又梅本（兄）因藤伊藤の強打を以て打擊の効を奏さんとして居る、對大連工場の一戰は必ずやファンを熱叫せしむるだらう

鐵道部チーム

疋田滿倶主將を一軍の統率者とする鐵道部は、鐵事チームと同じく執務の關係で練習も可成り不足勝ちであるとはいへ、鬪志滿々たるものがある、シーズンに入つてから練習試合も行はないが傳統的強味を有し虎視眈々たるものがある、沖原、大井の二投手を有し野尻、北澤、山野の好內野手あり、中堅に高柳ひかへ、ヒタ押しに敵を壓倒せんとして居る、第一回戰には消費組合と組んで居り逆境の感なきにしもあらずだが、しかし疋田選手の作戰の巧さは北川といふ老練家を有する組合チームの霸權の夢に可成りの暗影を投ずるものではなからうか

アッサリ瀆職行爲を佐治大助氏認む

けふ開廷された滿洲水產會社不正事件第一回公判

滿洲水產會社不正事件の第一回公判は十七日午前十時から大連地方法院一號法廷で森本裁判長、長島本間兩判事係、春木檢察官事務取扱干與の下に開廷された、定刻裁判長は元水產會社專務取締役佐治大助、同社事務員川上豐三、水產會議員横越友吉、同鐵山高橋德藏、同木野村間太郎、同加藤巳之七、元關東廳技手柳生大三郎の

各被告に つき型の如き身分調と檢察官の起訴事實朗讀があり、先づ贈賄業務上横領被疑者佐治大助から審理が初められた

滿洲水產會社が昭和二年一月から魚市場の賣買清算事務を開始し之が決濟手數料三分五厘を徵收してゐたが、水產會議員中に手數料減額の聲が擡頭し、被告横越等が中心となり盛んに策動を初めたので當時會社專務であつた佐治は手數料減額は會社にとつて頗る打擊であると感じ、こゝに初めて手數料引下げ運動者の懷柔策を考へるに至つた本事件の

發端動機 につき裁判長の細密な訊問があり

佐治は先づ減額運動の急先鋒たる横越友吉を買收すべく昭和三年十月廿日被告川上事務員に命じ信濃町ブラジルカフエーに於て社金百圓を友越に贈賄、越て廿三日水產會社內電話室で高林事務員の手を通じ社金五百圓を同人に贈與し、更に昭和四年一月四日同じく會社內に於て被告川上に命じ社金二百圓を贈賄、越えて二月中旬川上の手を通じ百二十圓を贈與した瀆職行爲のあることを素直に認め、裁判長から「横越に社金を贈賄した目的は何んであつたか」と質され「只會社擁護の一念から

手數料の 引下問題を求める總代會の席上主張せぬやう懷柔したのに外なりません」とあつさり犯意を認め、正午休憩、午後一時續行の筈

隅田工場爭議漸く解決す

丸山工場長に一任 ゆふべから平常通り復業

【東京十七日發電】減給問題にて爭議中の鐘紡隅田工場從業員の代表委員會は十六日午後四時工場內に開き、十五日提出の待遇改善歎願條項は丸山工場長の誠意に一任する事とし交渉委員七名は瓜重役と會見、工場長の權限內でなし得る待遇改善及び生活保證の言質を得て工場長に一任交渉打切りを告げた、よつて委員は直ちに全從業員に爭議打ち切りを通告し十六日夜勤番より平常通り作業に復し、十日間にわたる爭議中の總同盟始め各勞働組合の加入切り崩し運動も遂に奏効しなかつた

鞍山製鐵所の製品倉庫を燒く

一棟を全燒鎭火す

【鞍山特電十七日發】鞍山製鐵所副產物工場の北側に製品倉庫が四棟あるが、十七日午後零時二十分ごろ南側の端より出火し黑煙濛々として天を焦し大火事となつた、急報に接した消防隊、警察署、實業青年團、守衛等多數出動し消火に努め、午後一時十分一棟を全燒し漸く鎭火目下原因損害取調中

理髪業者講習會終了す

大連署管內理髪業者百二名の講習會は二週間に亘つて大連署內で行はれ十七日終了、同日午後三時から終了式を擧行、技術優秀者に對しそれぞれ賞書を授與した、今回の成績は百二名のうち學術優秀にて（八十五點以上）賞書を授與されたものは左の十一名である

守屋シカ、船木熊一、田尻重雄、小田文男、福井祐吉、鈴木兼吉、井上正雄、錦屋嘉一、田村源次郎、林友次、田中一

遊戯中の子供轢傷

十六日午後四時すぎ淺間町二番地において附近で遊んでゐた御馬車夫王宗興長女換逸（一〇）は、折柄大豆を滿載して通行中の久方町二番地荷馬車夫馬洪恩（三〇）の車輪の下敷となり左脚を折られたが、該馬車夫がそのまゝ逃走せんとしたので水上署員が逮捕

物騷な拾ひ物

十六日午後四時半ごろ、市內聖德街一丁目一〇八坂岸武夫は、星ヶ浦西海岸において小銃實砲十二發および鐵彈子一個を拾得沙河口署へ屆出た

無謀な立退強要の告訴

ボーランド人が二邦人を相手に

市外靜ヶ浦四番地ボーランド人ルユビッチ・ピンスキーは寺島（[illegible]）辯護士を代理に市內能登町一番地三澤成家及び浪速町四五番地井上誠昌堂方下田義一兩名を相手取り暴行脅迫罪の告訴を十七日大連署司法係に提出した、理由はルユビッチは三澤、下田等と共同事業を營んでゐたが、前田某に事業資金を費消され遂に共同事業中止の止むなきに至り、告訴人は單獨で事業を繼續してゐた、ところが去る九日三澤は事業關係で含むところあり、酒氣を帶びて告訴人を訪ね

不穩の 言辭を弄し家屋明渡を強要し、肯ぜぬ時は暴力を以て立退かしめると脅迫して立退を迫つたが、更に翌十日午後十時三澤と下田は無賴漢二名を伴ひ來り無斷家屋に侵入、椅子、机寢臺等を戶外に持出し無謀な立退きを強要した、從來告訴人は日本官憲の保護の下に生命財產の安全を期して來たがかゝる暴行が許さるれば一日たりとも安堵な生活が出來ぬといふのである

艶色生膽祕譚 (85)

伊藤松雄作
河原緑蔭太郎畫

中仙道(四)

縣川が双掌をポーンと打つたので妙香はハツとして訊いた。

「先生、宮川右近の名を御存知でゐらつしやいますか」

「な、なんと仰有る、宮川左近でござるかな」

「え？では宮川左近様ならば御存知と仰有いますか？」

縣川心中ギヨツとした。

「まてよ、宮川左近の外に宮川右近と云ふ仁があるのか、して見るとこいつうかつに知つてゐるとは云へぬぞ、しかも前の淺沼屋へ泊つたのは左近か右近かとの點確めて見なければならぬ、それに左近と右近との續き柄もきいておく必要があると云ふものだ」

さう考へると急にしらくしく云つた。

「左様、左近と云ひ右近と云ひどうやらきいたことのある御名前でござるの、そりや御兄弟でござらうな」

「は、御兄弟も御兄弟御双生兒なので御座います」

「ほう、然らば左近殿が兄で右近殿が弟御か」

「は、はい！」

「して仇敵とねらはるゝは！」

「は、はい……」

またもや妙香急に唇ごもつた。

「晴若徒殿！五三郎殿とやら、それがしに御打開け下さらうとも他言は必ずいたさぬ、萬が一にもよき手蔓が求められやうものなら御手助さへ仕らうと考へて居るのぢや」

「ごもつともな仰せでございます御双生兒の中、御兄上左近様はお嬢様がいづれは御嫁ぎあそばす御許嫁なので御座います、して…」

「あ、これ、五三郎！」

妙香は顔を眞赤に染めてうつむいた。

「ウーム、さうか、あの血卍の左近め、この娘の許嫁とは驚いたなして見ると、お仙と云ひこの娘と云ひ、どいつもこいつも左近めに戀ひをよせてゐる譯か」

縣川ムッとなつたが據處ない。

「してその右近殿とやらは？」

「左近様の弟御、手前御主人典膳様を暗討かけた御本人でございます」

「ほう、して前の淺沼屋に泊つたと申すは？」

「はい弟御右近様でございます」

「ははア、さてはお仙め、左近と右近とを想い違へしてあと追ひかけたか、それとも改めて馴れ染んだか、こりやアうかつに居はきれぬぞ」

縣川は内心から思ひ乍ら、

「どのみち一日もはやく江戸へ入らるゝが何よりでござらう今後とも御援けいたさう、明日は早立ちとして御伴仕らう」

「は、はい、有難うは御座いますが」

妙香は五三郎を顧みた。

「弟も病弱のこととて反つてこの上御迷惑をかけるも何とやら」

縣川體よく斷られたのである。

「御病弱なればこそ御伴仕らうと申すのでござるよ」

執念ぶかく言葉を重ねた。

「いづれ明日の様子によりましては御免下さいまし」

妙香は挨拶をすますと立上つた

「お嬢様、お危なう御座ひます」

若徒の聲が階段からきこえてくる。

「ふ、ふ、うぶな娘だ、あの若徒め、うまい役廻りだな、仇討ちの旅がどうこぢれやうものでもあるまい、それにしても左近めどうしてくれやう、お仙と云ひ、あの娘と云ひ……右近とやら申す仁に逢へるものならこつちもさがし求めたいものぢや、その上で策を立てるより外はない」

縣川は手を拍いて酒をよんだ。

映畫と演藝

明日開演の少女歌劇

呼物の東洋一周

嶽々明十八日より華々しく歌舞伎座に開演するお馴染の日本少女歌劇座は同日入港する轉丸で上海より來連するが、一座の呼び物である大レヴウ「東洋一周」二十景の構成は左の如くである

▲第一景　いざ行かん樂しき旅路
獨唱坪井露子
▲第二景　ウエルカム(船中)
▲第三景　ゴルフ遊び
▲第四景　常夏の臺灣(臺北神社)
▲第五景　童謠(水牛)
▲第六景　新高山蕃社
▲第七景　椰子の木蔭屏東
▲第八景　上海の夜
▲第九景　魔の都唐子人形(夜の精の舞踊)
▲第十景　陽日の麻雀ど上海
▲第十一景　來たか大連
▲第十二景　眺め艶、大連とトランプ
▲第十三景　滿鐵の唄、坪井露子
▲第十四景　ステージトーキー奉天の巻(名知允)
▲第十五景　國境安東縣と新義州
▲第十六景　平壤牡丹臺と名物妓生
▲第十七景　古都京城
▲第十八景　飛行機で一飛び
▲第十九景　海陸千六百哩恙なく
▲第二十景　安着一周祝

以上を約二時間に亘つて演出するもので第十一景の大連の場面では寸劇の漫畫映畫「金色夜叉」が挿入され、また滿鐵の唄は坪井露子が獨唱することになつてゐる。一座の花形は獨得な踊でお馴染の山路妙子、スマートな演技を誇る坪井露子、その他京極花子、山野さくら、春日百合子、渥美初子、白妙磯子をはじめ大連出身の音羽照子らが練習を積んだ演技を示すと(寫眞は一周祝)

母國の清元界を訪ねて (五)

紙上放送

多波羅生

斯様に、唄も節も代表的の二派中でも差異ある外に、太兵衛の江戸派、豐後太夫の新派、清元流若手連の正調派、最近家元から破門された竹太夫等の延派があり、各自、自派の宣傳と地盤擴張とに腐心の努力を爲しつゝあるので、茲のところ全く現下の清元界は、四分五裂の亂調子と言はざるを得ぬのであります。

この現象は七旬に垂んとする延壽太夫亡き後は一層、甚だしき亂脈を來すべく其結果はどうなるか或方面では斯くて落つく處に落つるゝ樂觀し、或る方面では、清元節の統制と發達が望まれ、其結果は今日以上に節多き六ケ敷ものとなり遂に國八や富本の如く、清元節滅亡の端を發するに至らうと悲觀してゐるのであります

然し、母國の到るところ清元節が其派の如何を問はず、マヅ、本筋に近きものが聽かれ、花柳界に於ても清元一本の代表的藝妓や夫人方に接し得るのに、吾が滿洲はどうであらうか、流派の別や節の多寡を論じてゐられる母國の清元黨の寧ろ幸福なるを恨やまざるを得ない次第であります、この意味に於て、滿洲清元愛好者の御奮闘を望むや切であ　ます(終)

第二回滿日勝繼碁戰

○八一カの二　●八二レの八　○八三レの七
○八五ヨの七　●八六ワの五　○八七ヲの四
○八九カの七　●九〇カの六　○九一タの三
○九三レの三　●九四ソの三　○九五ソの二
○九七ヲの六　●九八ワの七　○九九カの八

▲清水、林兩二段合評　黒八十二は大に悪し(い)に匹べし尚八十四以下百迄の手段無理なり

十九日から東家樂燕

大連劇場出演

浪曲界の雄東家樂燕の來演は久しい間噂されてゐたが愈々實現し大阪美滿壽興行社の手で十九日より大連劇場に於て四日間開演することに決定した、一行は樂燕をはじめ燕洲、少女浪曲家吉田奈美代孃ら中堅新進の花形揃ひで十九日入港ばいかる丸で來連する

大日活の發聲映寫機完備す

豫て大日活にては宮田技手の手でテスト中であつたシネフオン發聲映畫装置機はこの程新しい部分品が到着し十六日最後のテストを行つた結果いよく今週より使用することゝなり取敢ずパ社の音樂漫畫「舞踏の踊り」一巻を上映し次週は「狼の唄」を上映すると

喋話

きのふ常盤座は晝間を休んで館内の大掃除で體にひまの出來た大橋座の連中が老虎灘へピクニック▲解説部の喜多流一郎は明日の香港丸で離連呉に歸つて粋な商賣に鞍替する▲ゆふべアラケロフ

森天一帝キネへ

日本チャップリンの稱を以て落語音曲界に知られてゐる森天一が今回帝キネに入社し佐々木邦氏原作の諧謔映畫「新家庭双六」に主演する【寫眞はチャップリンに扮した森天一】

宅でロシア映畫「帝落」を試寫したが▲この間も奉天で上映した「赤い俄師」や「夜の巡察兵」もロシア映畫らしいと▲ファン名簿が大流行で今度は浪速館で東亞ファン名簿の會員を募集▲「そんなにファンが増えたか」と聞けば「見て下はれ、町の藝者はんが隣下へ來やはります」▲英澄滿藝館主はお父さんが留守で甫めて親爺の有難さがわかつた」と許り毎日東奔西走して大活躍▲身内のものが寄つてたかつて曰く「館主のメンタルテスト時代だ」

ラヂオ

大連 JQAK

=四月十八日午後七時=

▲兒童科學講座「滿洲色に就て」大連神明高等女學校前田政次郎
▲五月祭舞踊練習第三回柳木龜三郎
▲支那劇「哭別」連東倶樂部々員
▲レヴユウ(歌舞伎座より連絡放送)日本少女歌劇(平家村急轉四景)平家落武者孫渥美初子、子一(平飽盛)子二(平山盛)京極花子、子三(平御盛)白妙磯子、子三(平半盛)雲野幸子(青年飛行士)坪井露子(ダンサー)山路たへ子(其他村人)大勢(以下大連放送局より)
▲料理獻立
▲天氣豫報
▲ラヂオ體操

東京 JOAK

=四月十八日午後六時二十五分=

▲講演「米國映畫界の現狀」早川雪洲
▲漫談「黒い人」桑井三郎(伴奏指揮)福田宗吉
▲小唄(一)あらこゝろなの(二)もやゐ船(三)さゝの氣元(四)この先きに(五)うからく(六)人知れず(唄)伊達こいく(三味線)こたつ
▲説教節「武勇姫鑑小栗判官親子對面の段」若松染太夫

滿洲日報

社説　財界より觀た鐘紡減給問題

[illegible]一月の決算において拂込額[illegible]百六十萬圓、諸積立金三千[illegible]十三萬圓、諸預金一千五百[illegible]圓、使用人病傷老衰退職恩[illegible]六百九十四萬圓、職工幸福[illegible]金九百三十二萬圓、當期純[illegible]百七十四萬圓、後期繰越金[illegible]百二十二萬圓、配當年三割[illegible]鐘紡が一月以來、月二十五[illegible]赤字を出すに至つたといふ[illegible]十六工場、三萬四千人の從[illegible]對し戰時手當廢止の名によ[illegible]一齊、二割三分の減給を發[illegible]問題を起した。前社長武藤[illegible]は退職に方り三百萬圓の功[illegible]受け過般の官吏減俸問題の[illegible]際、武藤氏は「言語道斷、扼腕絶倒」なりとさへ豪語したほどの鐘紡が藪から棒的に減配いや減給とは人を喰つた仕打ちと經濟人を驚愕せしめたも道理である。

◇

鐘紡は元來、武藤前社長の思想として勞資溫情主義、大家族主義に立脚して經營し來つたものである。この溫情主義の城廓は少なくとも武藤氏だけの考へでは產業界の金城湯池なりと信ぜられ而してさすがの勞働爭議も窺窬を許さざるものとされてゐたのであつた。然るに今次、さしもの溫情主義の牙城へ試煉の烽火が揚つたのであるから、大家族主義の武藤家長も驚かざるを得なかつたであらう。が併し最も驚愕したるものは會社側よりも寧ろ從業員側であつて鐘紡の根本思想であるところの金科玉條がただ單なる觀念上の機構に過ぎずして事實上には何らの効果もなく全く蹂躙され盡したといふことを如實にしたものといへる。かく溫情主義なる勞資協調の根本思想が少なくとも時代錯誤であることだけは確認されたといふことが出來やうと思ふ。

◇

溫情主義の牙城に突如として勞働爭議の襲來を見るに至つた。何がそうさせたか。大家族主義を過信し安閑たり得た長尾現社長らも戰時手當廢止といふことであるなら問題ではあるまいと溫情思想の手前、當然に斯く信じ抵抗力の最も弱い方面に向つて赤字塗り潰しの鶴嘴を敢てせんとしたのである。滔々たる內外の惡材料に惱み赤字線を往來する事業經營者としては先づ減配、合理化、單純化等の努力により時代の要求に順應すべきである。然るに事こゝに出でず防禦力の最も稀薄なる方面に向つて資本主義的攻勢をとるに至つたことは、これ決して賢明なる事業經營者といふことは出來ぬ。

◇

いはゆる溫情主義なるものが現代の產業經營に適合するものなりや否やは大なる疑問とせねばならぬところである。すくなくとも溫情なるものは勞資の完全なる協調を可能ならしむるもので勞資雙方の理知にあらざる情意の投合であらねばならぬ。そこに賃金數理と奉公人根性との背馳があり武藤氏が實業界から政治界に乘り出し國民同志會の議員六名を當選せしめ得たる矛盾撞着と一致したものが認められぬこともない。こうなつては何とも致しやうがないと失敗を改めんとするよりも無理押しに精進せんとするが如き一種の官僚式意氣地を以て問題の解決を從業員側のみの責任に歸せしめんとするが如き口吻、これもまた事業人らしからざる鐘紡當事者の固陋さを表明したものといはねば[illegible]。

◇

米國などにはフーヴァ、テイラ[illegible]またはフォード氏らの如き産業[illegible]好みの武藤氏の如きでさへも直ち[illegible]の苦境に際會し、却つて適正な[illegible]は米國の例を以て、そのまま日本[illegible]鐘を値上げし以て一層の消費を[illegible]に當てはめんとするは不可能なら[illegible]いふ高賃銀論法もあるが、米國[illegible]は他山の石は他山の石として[illegible]如き劃一制度の產業界とわが日本[illegible]大に斟酌に値すべきであらう。産[illegible]業合理化その他の考慮を行はず、[illegible]減給の一本槍で押通さんとするが如きは産業人の無能を表明するものにあらずして何であらう。而して吾人は一九三〇年の經濟理論としては溫情主義、大家族主義といふやうな觀念的牙城は崩潰し爭議團に對する「出て行け」がしの習式產業存在は何らの意義をも構成するものにあらざることを領知せねばならぬ。鐘紡爭議、問題は必ずしも單なる一鐘紡に限られずいろ〳〵の意味において經濟問題、社會問題として許多の產業教訓を與へられたことを認識すべきである。

華府條約と相違した應急事項を英米が協定
ス全權より若槻全權に披露
日本は回答をせず

【ロンドン十六日發電】最も信頼すべき筋より聞く處に依れば英米は應急事項を協定しスチムソン全權より十五日夜の日本側招待の席上にてこれを若槻全權に披露したが右應急事項中には何等商議事項を含まぬものであると又會議方面の報道に依るとイギリスは太平洋四國條約の第二條に依る參加各國は他國の攻擊に對する行動を考慮する際關係各國と商議するを要すとの規定を避けん事を提議しスチムソン、マクドナルド、アレキサンダー三氏會商の結果左の如き協定に達したと信ぜらる若し或る國がこれに對立する國の挑戰的な建艦に依り脅かさるゝ時は其の國は唯他の締約國にこれを通告するのみにて安全保證維持のため建艦をなす事を得、他の各國はこれに從つて同一艦種を同一量丈建艦する事を得故に右協定はワシントン條約第二十一條と全く相違するものである、日本はこれに對し未だスチムソン氏に明確な回答を發してゐない

主力艦の艦齡問題
華府條約のまゝ据置く

【ロンドン十六日發電】補助艦艇の艦齡はそれ〴〵本會議にて決定したが、獨り主力艦の艦齡のみはワシントン條約のまま据え置きとなつた、右は會議當初イギリスより主力艦全廢を提議しアメリカもこれに共鳴した關係あり艦齡延長はその主張と背馳する爲め据え置きとなつたものである

軍縮條約文完成
廿二日の調印は確定

【ロンドン十六日發電】軍縮條約起草委員會は十六日午前十時より午後七時までぶつ續けで條文作成を急いだ結果、前文及び制限方式並びに保障條項を除き各箇條全部の條文を完成した、前文と保障條項は十七日正午までに英國側委員の中で草案を作り制限方式の挿入如何と共に審議した後各條項の配列を決定し夕刻までに完成し各全權は直ちに本國政府に打電するはずで二十二日調印の運びとなるは確實となつた

豆戰闘艦建造案
ドイツ閣議にて可決
フランスにとり一大脅威

【ベルリン十六日發電】ドイツ內閣は本日の閣議の結果聯邦參議院提出の決議を容れてエルザッツ、プロイセン型豆戰闘艦建造案を可決した若し議會を通過せばフランスに執り一大脅威となるであらう

我海軍代表
歸朝順序

【ロンドン十六日發電】財部全權以下海軍側一行の歸朝順序左の如くである

▲第一隊　財部全權夫妻外五名は二十三日ロンドン發ベルリン、シベリア經由歸朝

▲第二隊　左近司中將、豐田大佐外四名は殘務整理濟み次第四月末ロンドン發シベリア經由歸朝

▲第三隊　山本少將、佐藤大佐其の他全部は五月二日ロンドン發北野丸で印度洋經由歸朝

英首相歸鄕

【ロシーマス十六日發電】軍縮會議一段落で延び〳〵したマクドナルド首相は十六日午後飛行機でロンドンより故鄕ロシーマスに歸つて來たが、調印式の二十二日まで滯在するはず

伊國兩全權
歡迎裡に歸國

【ローマ十六日發電】グランヂ、シリアニ兩全權は十六日午後八時ローマに歸着した、市民は多數驛頭に歡呼して歡迎した

第二號追加豫算
二百萬圓程度に
大藏省議で削減せん

【東京十七日發電】大藏省では十六日午後の豫算省議は第二號追加豫算について査定を行つたが、要求額約[illegible]萬圓に達し未だ全部決定に至らず二百萬圓前後に削減される模樣で決定次第十八日の閣議に上程される筈

貴院論陣
政友系の

【東京十六日發電】十五日夜の幹部會に於て特別議會に臨む陣容は大體決定せる政友會では更に政府の失政を貴院に於て糺彈すべく政友系貴院議員有力者と連絡を取り種々協議中であつたが、いよ〳〵左の如き陣立を以て衆議院と呼應して政府を窮地に陷れるべく痛烈なる論陣を張ることに決定した

一、綱紀肅正問題（小久保喜七）
一、財政經濟問題（勝田主計）
一、失業問題（山岡萬之助）
一、選擧干涉問題（鵜澤總明）
一、軍縮國防外交問題（竹越與三郎）

野黨質疑の先陣
政友は鳩山氏に決定

【東京十七日發電】特別議會は來る二十一日召集され正副議長常任委員長、全院委員長の選擧に依つて議會成立後いよ〳〵廿五日午前十時より先づ貴族院の蓋開けとなり首相外相の施政方針並びに外交演說あり、同日午後一時より衆議院本會議を開き首相、外相の外上藏相の財政演說ありて後いよいよ茲に總選擧後初めての實際的政戰の幕が切つて落されるわけであるが、その際野黨側の先鋒として第一彈を放つ者を誰にすべきかは協議中であつたが、いよ〳〵鳩山一郎氏をして政府の牙城に第一彈を放たしむることに決し、次いで島田、秦氏等の順序で引續き演壇に登ることゝなつた

來連した北平陸大生一行

張國忱氏辭任す
後任教育廳長は葉氏

【奉天特電十七日發】昨秋東鐵利權回收の急先鋒として露支紛爭惹起の責任者と目されてゐる哈爾賓特別區教育廳長張國忱氏は本月一日同地の赤色學生團の爲めに暴力的排斥を喰ひ且つ勞農勢力の復活と共に不安を感じて數日前來奉し張學良氏に辭表提出中であつたが張學良氏は十五日附で張廳長の辭職を聽許した、後任には東北政務委員會機要處副處長葉弼亮氏が任命されることに內定してゐる【寫眞は張國忱氏】

同和會の協議
對支問題研究

【東京十六日發電】貴族院同和會は十六日午前十時より例會を開き義務教育費國庫負擔增額問題、軍縮問題、小橋文相奏請責任問題、財界問題等につき意見の交換をなしたが特に對支問題に就ては、日支關稅交涉並びに小幡公使アグレマン拒絕等の外まだ外部に現はれぬ問題で外務當局が屈辱的讓步をなしたと思惟される節が多いから會としては深甚の注意を拂ひ調査研究し置く事を申し合せて正午散會した

奉天軍根本改革
整理委員會を組織

【奉天十七日發電】昨年來懸案となつてゐた東北陸軍の整理に關する軍事會議は愈々近く召集されることゝなり目下その準備中なるが今回召集さるゝものは編成、訓練等根本的問題を決定するものである、それがため張學良氏は該軍事會議開催に先立ち之等の審查をなすため左の如き辦法にて東北陸軍整理委員會なるものを組織することに決し組織案の起草を命じた

一、調查項目を步兵、騎兵、砲兵工兵、輜重の五科に分ち各科に考核、評判、校閱、調查の四段をおく

二、委員長には張學良氏が就任し副委員長に張作相、萬福麟、湯玉麟を任命、委員には四省の參謀長、各訓練監、旅長、團長等より選任する豫定になつてゐる

統計課長會議

【東京十六日發電】今秋の國勢調查第三回勞働統計實地調查並びに國際統計會議に對する準備打ち合せのため全國各官廳統計課長會議は殖民地關係も含めて百五十名參加し十六日午前十時より內閣統計局で開會協議に入つたが、十八日まで續行の豫定

王次長送別宴
奉天邦人主催の

【奉天特電十七日發】奉天の日本人に最も馴染の深い王家楨氏が國民政府外交部常任次長に任命され不日出發赴任するので邦人官民有志の發起で王氏の新任祝賀及び送別會を十六日午後七時よりヤマトホテルに開催したが出席者四十餘名の多數に上り森島領事の懇篤なる送別の辭に次いで王氏の懇切なる答辭あり主客歡を盡して九時散會した

湯玉麟氏歸任

【奉天特電十七日發】東北軍事會議に出席のため來奉滯在中であつた熱河省政府主席、湯玉麟氏は十七日朝八時半發北寧線で二百四名の從者を伴ひ歸任した

關東廳缺員補充
本月末迄に銓衡
太田長官歸任後發表

【東京特電十七日發】大連民政署長と刑事課長と殖產課長等の關東廳人事問題については目下太田長官と拓務當局との間に協議銓衡中でなほ交涉未決のものもあるが恐らく本月末までには全部決定を見るであらう最もその發表は多分來月上旬長官歸任後のことゝなるはず

齋藤情報部長は廿二日條約調印後財部全權と共に會議經過報告のためシベリヤ經由歸朝するに決した

太原の重要會議で
新政府樹立を決議
閻錫山氏も之に同意

【北平十六日發電】太原來電に依れば十六日午前總司令部において閻錫山氏を中心に西山派、改組派及び各方面代表等の重要會議あり速かに北平に新政府を樹立すべしとの決議をなし閻錫山氏も之に同意した

大委員會を基礎
北方政府樹立の方針

【北平特電十七日發】陳公博、王法勤、鄒魯、謝持其他の改組、西山兩派有力者は連日閻錫山氏と北京政府樹立に關し協議中であるが大體先づ第一回第二回代表大會出席者を引つくるため大委員會を組織しこれを基礎として政府を組織するに決定した、尙中央黨部以下の黨部組織も右大委員會にて審議決定することになつたが之がためには汪精衛氏の意見を徵する必要があるので陳王兩氏より電報を以て至急鄒氏に北上するやう促すに決した、斯樣に大體の方針が決定した結果馮玉祥氏に報告旁々鄒魯謝持、陶治公の諸氏は潼關に向け出發したと

攻勢に出られぬ
蔣氏の立場
各方面とも援助せず

【北平十六日發電】蔣介石氏が今に至るも攻勢的態度に出でず南北對峙の情勢を持續してゐるのは左の如き理由に基くもので南京側の形勢頗る面白からざる事が看取される

一、蔣介石直轄軍のみにては閻馮兩軍に對し勝目なき事
二、浙江財閥が形勢を見越し財政的に援助を控へた事
三、宋子文の軍費調達が失敗に終つた事
四、奉天派が武力的援助を拒絕せる事
五、山東、河南、湖北、安徽、各省雜色軍の態度判明せざる事
六、馮國の聯絡が案外鞏固なる事
七、廣東方面が依然不安なる事

晉軍の狙ふ
新財源
月額五百萬元

【北平十六日發電】山西軍はいよ〳〵陸海空軍總司令部の下に財政處を新設するに決したが、成立と同時に天津海關を差押へるはずで財政處の確定せる新財源は

一、天津海關より二分五厘附加稅月三百萬元
二、長蘆鹽稅月百萬元
三、河北、山西、綏遠、察哈爾、熱河各省の關稅收入月百五十萬元

計月額約五百五十萬元に達すべしと

西北軍の
積極行動
兩戰線展開か

【漢口十六日發電】昨日京漢線の郾城と漢水上流の老河口とが同時に西北軍に占領されたとの說傳はり當地人心に動搖を與へたが、武漢當局が極力否定した爲め稍不安は薄らいだ樣であつたが、夜に入つてから死傷者約三百名を搭載せる軍用列車が到着せる事實ありこれに依つて見ると西北軍は愈々豫定の如く京漢、隴海兩戰線に於て積極行動を開始したものと信ぜられる

アビシニヤに
叛亂起る
首都を占領

ロンドン十六日發電デーリー、ニュース紙カイロ特電に依ればアビシニヤに於てタファリ攝政に對する叛亂起り叛軍は既に二回の戰闘でファリ軍を破り首都アヂスババに入り形勢頗る重大でタファリの失脚は免れぬであらうと、右叛亂は曩のアビシニア元首ザオジツツ女王の崩御がファリの攝政の惡計に依つたものであるとの嫌疑に依つて起つたものであると

齋藤情報部長

【東京十六日發電】外務省情報部長[illegible]

北平陸大生
來連
各方面を視察

奉天より來旅、戰蹟見學した北平陸軍大學生一行の劉震東學生長以下九十餘名は大學教務主任鄒燮斌氏外教官に引率され十六日戰蹟見學を終つて十七時五十分着列車にて來連したが驛頭には先着の櫻井教官外關係者多數出迎へた、一行は直ちに鑛西旅館に入つたが、十八日遼陽に向ふ、在連中の視察豫定は左の如くである

十七日午前大連埠頭、午後滿蒙資源館、中央試驗所、滿鐵協和會館、五時ヤマトホテルにて滿鐵の招待會

和田中將招待

北平陸大生戰蹟視察講話の爲め來滿中の和田龜治中將は十六日陸生團一行と共に來連したので滿鐵で[illegible]

奉天着任
ズ總領事

【奉天特電十七日發】新任駐奉露國總領事ズナメンスキー氏および副領事チエレシチユーズ氏一行七名は十七日十三時半着列車にて着任、驛頭には露國側名士その他關係者多數出迎へありヤマトホテルに投宿した

貿易局新設案
結局原案可決

【東京十六日發電】貿易局新設に伴ふ商工省官制中改正案の第一回樞府精査委員會は十六日午前十一時より開會俵商相より詳細に說明し正午休憩午後一時半再會委員より相當猛烈な質問あつたが結局原案を可決し二時半散會した

は同夜六時半より新潟にて和田中將を招待し滿鐵よりは大藏理事及び各軍部關係者が出席した

大連神社の
氏子總會
八事項を協議

大連神社の氏子役員總會は十六日午後二時から市役所市會議場に於て開かれた、出席役員五十八名石本鏆太郎氏座長席に着き

一、大連神社春季大祭執行の件
二、春季大祭諸係總長、副總長、各係長、各係員推薦の件
三、春季大祭費豫算に關する件
四、昭和五年度大連神社收支豫算に關する件
五、昭和四年度秋季大祭決算報告の件
六、氏子總代補缺推薦の件
七、大連神社議係改選の件
八、御造營に關し工事經過及び寄附金に關する件

に就き協議したが、二、六、七の事項は座長に一任、春季大祭費豫算は六千六十五圓、昭和五年度豫算は歲入、歲出とも二萬五千六百九十九圓と決定、昭和四年度秋季大祭決濟は豫算額一千二百四十圓で支出額一千百九十九圓七錢、差引殘高四十圓九十三錢と報告、神社造營に關しては委員會を設置し選擧の結果石本氏會長に當選、副會長二名、幹事十名、書記若干名を置く事に一決し同五時半閉會した

戸別割を
上下公平に
參事會の修正

大連市昭和五年度戸別割賦課額決定の參事會は十六日も午後二時から開會、原案に對し同六時まで審查、十七日市會終了後總會を開く事にして散會したが、今年の賦課額決定に關しては參事會も從來の方針に更に一步を進め一千圓以下の累加收入に對して一般減額の方針で進み十四日開會以來原案に對し約五百ヶ所ばかりの修正があつた模樣であり、例へば戸主と娘の收入を加算して賦課せる等の原案に對し手心を加へたもので參事會今回の審查は上下公平に修正されたものである

市助役の後任に
永井氏推薦可決
市會が滿場一致にて

【既報】永井大連市助役と市立商工學校學則改正の第四十八回市會は十七日午後二時三十分より議員二十二名出席開會、日程に先立ち仙波議員登壇

關東廳は大連都市計畫に際し人口百萬を目標として大連都市委員會を設置し種々調查研究してゐる由なるも、この委員會に直接大連市の民意を代表する市會議員が一名も任命されて居ないことは甚だ遺憾である、田中市長はこれに對し關東廳の執れる方針を妥當なりと信ずるや、また妥當に非ずとして關東廳に任命斡旋かたを交涉した事實ありやと述べ、更に瀨谷助役退職の際における田中市長と某記者との關係を突き込み

斯かる事は明るい政治の上に最も遺憾な事で市長の釋明を得ば市民の爲めにも幸甚である

と結び降壇、田中市長これに對し大連都市委員會の委員選定に關しては仙波君の意見に同感である、しかし關東廳にはまだ何等の交涉を行つてゐない

瀨谷助役の問題に關しては某記者が自宅に來た事、また某記者が瀨谷助役の宅を訪問した事も事實である、しかし自分としては何も頼まなかつた

と答辯、日程に入る田中市長登壇先般瀨谷助役が退職したので後任として永井一郎氏を推薦したい、氏は明治四十一年帝大を卒業し行政方面に相當の經驗を持つてゐるので助役として適任と思ひ推薦した次第である

と述べ有馬議員登壇、讀會を省略して可決の動議を提出、滿場拍手で原案可決、次いで田中市長再び登壇

「第二十二號議案大連市立商工學校學則中改正の件」

を說明、鈴木議員の動議でこれも讀會を省略して可決確定し同二時四十五分閉會した、尙右市會で可決した助役決定の件と第二十二號議案は直ちに關東廳に認可方申請した

太田長官
來月初旬歸任

【東京特電十七日發】太田長官は來月一日東京發二日神戸發のはるびん丸にて歸任の豫定であるが、政務の都合により或ひは特別議會中在京するやも知れぬと

健康週間實施
打合せ

滿洲公私經濟緊縮委員會大連支部では曩に本會で決定した健康週間の實施に關し十八日午後二時から大連民政署で幹事會を開き右期間內における大連支部の實施事項に付き協議すると

はいかる丸船客

十九日大連入港豫定のはいかる丸主なる船客左の如し

美川多三郞、大河內實、藤原甲子郞、德田治三郞、橫關尙一、宮田久喜男、松倉藤次郞、古川達四郞、石川鐵雄、片岡勇次、貝塚新作、橫田谷峰、岡部六彌古川總太郞、福原正一、小島和三郞、平田義雄

人事

關東廳辭令（十六日附）

任關東廳視學兼同屬　關東州小學校訓導　香川巖

▲森御蔭氏（哈爾賓商品陳列館長）十七日八時着列車で來連

▲中野美代一氏（貿易商）十七日發旅客機にて大阪へ

▲鳥井喜藏氏（吉川組員）同上京城へ

畑軍司令官[illegible]隊長會議出[illegible]日、將校集[illegible]宴を張つた[illegible]エピソード[illegible]の中谷警務[illegible]〳〵述懷す[illegible]は仕事も夜遲く迄頑張つ[illegible]上若い連中をウンと激勵[illegible]んだから、うらみ、つら[illegible]深く長生きは覺束ないか[illegible]せんネ」▲畑司令官すか[illegible]も同感だが、逃げ途はあ[illegible]等中老者は先が短いと自[illegible]ら、茲を千途と仕事をする[illegible]お附合ひだと思つて貰ふ[illegible]▲と童顏をくづして呵々[illegible]がて、滿座機嫌を帶びる[illegible]令官、隱し藝の陳列會だ[illegible]晩より始めて「靈の破れ[illegible]尻を出して、乾坤を吹き[illegible]な……」と大聲一番、號[illegible]し藝を出し、續いて中谷[illegible]に依つて眼を三角形に[illegible]意の伊勢節の一くさり、[illegible]お鉢が安岡檢察官長に廻[illegible]とお國ぶりを披露しあ[illegible]節ならぬ土佐節（武士）[illegible]岡官長、有名なおちよぼ[illegible]緩如たらしめた、お次ぎ[illegible]田衛生課長、聽者悩殺と[illegible]暗色で俠客春雨傘の一場[illegible]極めの吉衛門張りで身振[illegible]よろしく▲畑司令官すつ[illegible]こんで、一曲ごとに椅子[illegible]上り手を振り「アンコー[illegible]

本日廳報を添ふ

特產　定期後場（錢建）

▲大豆（小粒）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	七二〇〇	七二〇〇	七六〇	七〇〇
五月末	七二八〇	七二八〇	七二八〇	七一〇〇
六月末	七六〇	七二六〇	七二八〇	七二一〇
七月末	七三一〇	七三一〇	七二八〇	七二八〇

出來高　八十二車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（出來不申）

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
六月限	―	―	―	―
七月限	―	―	―	―

出來高　一千箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四三一〇	四三一〇	四三一〇	四三一〇
五月末	―	―	―	―
六月末	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇
七月末	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇
八月末	四五〇〇	四五〇〇	四五〇〇	四五〇〇

出來高　四十九車

▲包米（出來不申）

現物後場（錢建）

	寄付	大引
混保（袋込）	七一〇〇	七一五〇
大豆（裸物）	―	―

出來高　十五車

	寄付	大引
普通大豆（袋物）	七〇二〇	―

出來高　一車

豆粕　二三三〇　出來高　一千枚

豆油　一九九五　出來高　一千百箱

高粱（出來不申）

包米（出來不申）

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	六六·八	六六·八	六六·五	六六·五

出來高　期近　五十四萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	六六·七五	一二三·五	一六四·二〇
二時半	六六·七四	一二三·四	一六四·[illegible]
三時半	―	―	―

出來高　銀對金　一萬八千圓　銀對洋　五千圓

商品

後場（出來不申）

神戸特產（十七日）

[illegible]

（以下、大阪株式・東京株式・大阪期米・東京期米・大阪綿糸等の相場表 [illegible]）

滿日地方版

奉天

奉天地方區の當面の諸項
十五日に開催された地委懇談會で決定

第九回地方委員懇談會の例會は十五日午後一時から地方事務所會議室に於て開催され、左の諸項を協議決定した

一、末芳町內會長から交通取締上及び警備上公和橋に警察官を配置する事、鐵西行の自動車洋車馬車賃金を附屬地一圓と同額にすること（現在自動車賃は附屬地六十錢商埠地八十錢鐵西一圓となつてゐる）町內の道路補修及び下水溝設備を行ふことに關する陳情に對し審議の結果公和橋に警察官を配置する件は警察當局に申請するに決し鐵西の自動車賃は既に地方事務所から本年度に於て施行の豫定であることを說明する處あつた

二、紙屑籠（鐵製）配置の件
先づ公園に試驗的に設置する意志あることを地方事務所長から言明する處あり

三、道路掃除費及撒水費增額の件
地方事務所側から本年度に從來の土木係所管の右施設を地方係に移し從來の豫算額內にてより以上の能率を上げることになつてゐるから必要あれば增額する方針であることを說明し原案撤回となる

四、道路掃除及撒水方法改善の件
次回の懇談會まで地方事務所に於て研究すること

五、道路交叉點における側溝整理の件
千代田通渾河通りにおける側溝は本年度において三角溝に改築することになつて居り且つ地方事務所でも豫算の許す限り右整理を行ふ方針であることを說明した

六、共同便所新設の件
土地柄普通の設備では却つて弊害を伴ふ恐れがあるので場所構造等につき愼重に研究を遂げることゝなつた

七、廣告塔新設の件
地方事務所で場所を指定し設計は新設希望者に委せるが美觀を損はないことを條件とし又廣告は時々交替せしめて獨占をさけること等も決定した

八、救助費增額の件

九、行路病者並にその死亡者取扱費增額の件
右二件は地方委員會の決議により本社に要望するに決定

一〇、醫科大學醫院下足番に關する件
下足番の不親切などにつき非難があり之に注意を與へなるべく便宜を圖るに決定

一一、サルバルサン注射料公費支辨に關する件
潜伏期にあるもの又は六十以下の保菌者で傳染の恐れなきものを除き傳染の恐れあるのみに對し公費支辨することに決定す

一二、人事相談所に關する件
本件に關しては既に聯合會に於いても決議してゐることで六年度豫算に計上するやう要望するは勿論であるが、昨今の不景氣によつて失業者や煩悶者の續出を見てゐるので之が救濟は焦眉の急ありよつて本年度設置を要望することゝし更に具體的研究を遂げることゝなつた

一三、課金審査委員選定の件
公費賦課に關する不服者に對し審査委員會（地委一名各區長一名一般市中一名を以つて組織）が近く開催される筈で、地方委員會からの委員として正副議長を選定

一四、支那側行政視察の件
次回の議題として保留

一五、缺席委員に對し警告の件
既に地方委員會三回懇談會九回を重ねたがその間二回乃至三回しか出席しない常習的缺席委員あり、是等は地方委員としての職責を蔑視するも甚だしく市民に對して全く誠意を認め警告を發する事

一六、住吉町兒童遊園に關する件
露店を監し又は賣店を設ける等の方法で苦力の寢所たらしめない案であるが、次回提出に保留

一七、鮮人救濟に關する調査の件
本年は聯合會でも問題にして居り滿鐵當局も重視してゐるが、充分研究調査の上對策を講ずることになつた

體育協會の事業
今年度の諸計畫決定

奉天體育協會では十五日午後四時から滿鐵社員俱樂部に幹部會を開き木谷副會長、十川主事、齋藤、永田、河村、細山田、伊藤、中西の各理事出席左の件に就て協議五年度事業を確定した

一、本年度事業計畫（別記）
二、極東滿洲豫選に奉天市中より柏木、伊藤、仲秋三氏推薦の件
三、全日本陸上競技聯盟へ在奉選手登記の件
四、十川主事多忙につき更に永田氏を主事として會長より依囑
五、市民マラソンの距離を一萬とし コース及方法變更のこと

五年度行事豫定

一、第八回奉天市民マラソン大會 四月二十九日
二、第四回全奉天ア式蹴球大會 五月
三、奉天排籃球大會 五月
四、第六回奉天市民角力大會 五月
五、奉天陸上競技選手權大會 五月十八日
醫、工兩大對校競技 五月二十四日、二十五日、二十六日（於旅順）
全滿ハンデイキヤツプレース大會 五月二十五日（於大連）
撫順リレー大會 六月廿二日（於撫順）
敎、工兩專對校競技 六月十五日（於敎專）
六、奉天水上競技選手權大會 六月二十九日
七、州內外水上競技大會 七月二十七日
八、州內外對抗水上競技大會 八月十日
九、奉天水上競技納會 八月二十四日
全滿水上競技選手權大會 八月三十一日（於大連）
奉天滿鐵運動會 九月十四日
十、奉天軟球野球大會 九月
十一、第九回奉撫對抗陸上競技大會 九月二十四日（於奉天）
醫大、高女運動會 九月二十八日
全滿陸上競技選手權大會 十月五日（於大連）
十二、第五回州外都市對抗陸上競技大會 十月十二日（於奉天）
十三、第九回奉天市民マラソン大會 十一月九日
十四、第一回奉天ラ式蹴球大會 十一月十六日
十五、全滿卓球大會 十二月
十六、奉天氷上競技選手權大會 六年一月十一日
十七、全滿氷上競技選手權大會 一月二十五日
全日本氷上競技選手權大會 二月一日
十八、奉天氷上競技納會 二月八日

高女記念式と餘興

既報奉天高等女學校の十周年記念祝賀式と餘興左の通り

▲四月廿七日（日）
一、記念祝賀式 午前九時より
二、慰靈祭 午前十時半より
三、記念展覽會 午前十一時半より五時迄
四、祝宴 午後一時より
五、記念音樂會 午後二時より三時半まで

▲同廿八日（月）
一、記念展覽會 午前九時より五時迄
二、記念音樂會 午後一時半より三時半まで

▲同廿九日（火）天長節
一、記念展覽會 午前十時より五時迄

杏の花が滿開
今年は早い

本年は例年にない暖かさで何時も五月に咲く杏は中央廣場、春日公園とも既に滿開となつてゐるが奉天觀測所の話によると本年は近年にない暖かさで市民としては非常に惠まれた譯であるが、殊に十六日は華氏七十五度といふ本年初めての最高氣溫を示した、例年に比し十日早いと

自殺未遂の女
抱主が引取らぬ

本月一日全く不遇のため自殺を決心し渾河附近を徘徊中取押へられた高野とき（二三）は今猶奉天署で保護されてゐるが、その抱主なる大連の某樓に照會しても引取る模樣がないのみかどうでもお勝手にといふ始末で、その筋では適當な處置につき考慮してゐる

行路病者扱ひ
自殺未遂青年

既報厭世の末毒藥自殺を企てた愛媛縣北宇和郡遊子村生れ佐々木春行はその後回生病院で引續き治療を加へてゐたが、鄕里の親元に照會しても返電も來ない始末で止むを得ず行路病者として醫大醫院に入院せしめることゝなつた、尙春行の容體は助かる見込みはないと

町の便り

奉天加茂小學校の開校式は來る廿二日午前十時から同校に於て盛大に舉行される由

◇

支那側で計畫中であつた電車線路擴張工事は省政府の許可を受け資金米貨三萬五千弗で愈五月一日から着工することになつた

◇

京畿道開城郡松都西池町鮮人金瑞奎長男金宗允（二三）は主人の金二千圓を拐し奉天方面に逃走した形跡があるのでその筋へも捜査願ひを出した

◇

豫て計畫中であつた滿鐵出入記者俱樂部の設立は今回都甲氏を始め四氏發起で設立することになり、近く具體的に決定を見るに至るであらうと

◇

十五日から開演せる金龍亭の講談演習は人氣を加へ盛況を呈したが十六、七日同樣開演された

◇

煙臺線に十五日午後六時頃胸部を切斷され卽死せる支那人の一死體あるを發見したが、身元その他一切不明であると

人事

▲松井第十六師團長 十五日過奉遼陽へ
▲足立四洮鐵路局專務處長 十五日來奉
▲宇佐美同會計處長 同上過奉大連へ
▲松繩鐵道省研究所長 十五日夜過奉釜山へ
▲櫻內代議士 十五日過奉赴連
▲立川警視 十五日赴旅
▲山口鐵道事務所次長一行五名 十六日開原へ
▲名越步兵第四十九聯隊長 十五日夜長春より過奉安東へ
▲オケンスキー氏（駐日波蘭公使） 十五日夜北平より來奉十六日北行西比利亞線にて歸國
▲張學銘氏 十六日朝赴連
▲陶尙銘氏 同上
▲于珍氏 十五日長春へ

長春

凄じい猛練習
◇…驛では運動週間をつくる

滿鐵社員を中心にして長春の運動熱はすさまじい程野球、庭球、バレーボール、柔劍道など何れも猛練習を開始しつゝある、殊に驛方面は多季繁忙期に能率を舉げる爲め春及び夏に運動を盛んにして體力を練ると云ふ趣旨で前月運動週間を設けると

魚の臓物に一家中毒
小兒二名死亡

石碑嶺炭礦附屬地外新華街蘇海泉（三）は十四日市場の塵芥箱から魚の臓物を拾ひ持ち歸つて家族と共に食した所腐敗してゐたので一家五人中毒にかゝり子供二名は絕命したと

常習箱乘逮捕

最近滿鐵列車內には頻々として窃盜被害があるので一般旅客は注意が肝要であるが、長春警察署ではこの程から刑事を列車內に乘り込ませて警戒してゐた所十四日[illegible]刑事は一名の被疑者を拉致したので早速取調べてみると果して常習者の一人で臟品は自宅に隱匿してあつたと

劍道部練習

長春劍道部では今春は奉天に遠征する筈でこの程から練習を開始した

店員見學團

既報長春輸入組合主催見學團は十五日午前九時組合に集合瓦斯會社の施設を見學したが參加者は各商店の店員で約六十名だつたと

大石橋

あす大師の奉讃日
午前九時から蟠龍寺で舉式

明十九日の弘法大師誕生日には當地蟠龍寺に於て例年の通り弘法大師奉讚大祭を行ふ筈で當日は巡禮姿の善男善女の團體が沿線各地より蟠龍山上の滿洲四國八十八ケ所の靈場に參拜し沿線の參詣者も逐年增加して數百名の多きに達する

大石橋各町內會は競ふて模擬店其他を寄贈して參詣者に接待を爲し沿線よりの參詣者に對しては無料宿泊の準備もある、因に式は十九日午前十時花火を合圖に蟠龍寺蟠龍山靈場において開催される

安東

不況を反映する兒童の中途退學
卒業までに四十二名も減る
大和校尋常科の統計

大和小學校尋常科兒童大正十三年以降の入學及び卒業生統計は左の如くで、昭和二年を最高として入學兒童は漸次減少の傾向を辿り中途入退學は常に退學者多く死亡者を一割と見るも殘餘は此の地を引揚げた者で、安東財界の不況を物語るものである、大正十三年入學兒童百五十六名は本年三月卒業に當り百十四名となり、十四年の入學兒童百九十七名のうち本年四月六學年に進級せる者百五十六名に減少してゐる

尋常科入學兒童數

年度	入學兒童數
大正十三年	一五六名
同 十四年	一九七
昭和元年	一九四
同 二年	二一七
同 三年	一九六
同 四年	一九七
同 五年	一六一

中途入退學兒童數（△印は減）

年度	入學名	退學名	差引名
十三年	一三一	二三四	△一〇三
十四年	一一八	一七〇	△五二
元年	一一〇	一三〇	△二〇
二年	一一一	一三二	△二一
三年	一三二	一六六	△三四
四年	一〇八	一一九	△一一

來月一日の安東デーは花車で賑かに
不景氣を追拂ふ計畫

來る五月一日の安東デーには沈滯し切つた不景氣を幾分でも浮き立たせ盛大なる祝賀をなさんと安東料理店組合では十二日組合會で協議の結果遊園地、南地の兩地から五臺の花車を出し市中を練り廻つて景氣をつけることゝなつた

懸賞で蠅取
十匹が一錢

安東警察署及び地方事務所では十六日から二十五日迄蠅取りデーを行つてゐるが、地方事務所では其の期間だけ十匹毎に金一錢の賞金を與へ一度に三百匹以上持參の者に對しては增賞をやる事となつてゐる、捕つた蠅は燐寸箱に入れて最寄警察派出所へ持參されたい

鮮人巡査採用試驗
平北で舉行さる

平安北道では十五、六の兩日道警察部定州、江界、楚山の四ケ所で鮮人巡査採用試驗を行つたが、募集人員四十名に對し應募者は五百餘名の多きに達し就職難生活難を如實に物語つてゐる

武道大會の優勝者へ

昨秋大和小學校講堂に於て開催された安東武道大會の優勝旗及び優勝盃が此程到着したるを以て十六日午後三時から安東俱樂部道場に於て優勝旗は井上地方事務所長「優勝盃は高尾採木理事長」と宇佐美領事の手から各授與された、授與された優勝者及び優勝組は左の通りである

▲領事優勝大カツプ 柔道部 吉岡正隆
▲理事長優勝大カツプ 劍道部 犬童吉之助
▲劍道部優勝旗 市中組
▲柔道部優勝旗 警察エー組

解氷と共に馬賊蠢動
平北で警戒中

解氷後の活動を注目されて居る各地に於ける馬賊の動勢は長白、寬甸兩縣下に於ては比較的平靜の如きも、輯安臨江並に奧地各縣の大小馬賊團は漸次江岸地帶に進出せんとし各地の官憲と衝突し侮る可からざるものゝ如く平北當局は鴨綠江岸警戒に努め內査中である

今年度の乘客
朝鮮線よりも滿洲線が尠い
＝安東驛の調査＝

安東の大玄關安東驛の昭和四年度四年四月より五年三月まで乘降客は左の通りである（△印減）

	今年度	前年度
▲朝鮮線		
乘客	一一六、七六四	五、七六一
降客	一〇六、六四九	六、七一一
▲滿洲線		
乘客	一〇八、六四八	△三、五五二
降客	五九、五一七	二、四四〇

朝鮮線は乘客四分九厘、降客六分三厘の增加、滿洲線は乘客一割九厘の激減、降客四分一厘の增加を見たるに過ぎず、乘降客の總數より見るも朝鮮線が滿洲線より多數を占めてゐる

子供の火遊びから火事

既報大和橋通火事の原因は折箱製造業尹員伯方の家人不在中長男李明成（六）が溫突の火を玩具にして折箱に燃え移つた結果で、損害は八千七百圓位であると

電氣支配人決定

新義州電氣會社支配人の椅子は足立秋生氏死去後今日迄空席の儘となつてゐたが、此の程滿電試驗係鹽谷要藏氏に決定し來る二十日來任する由、尙鹽谷氏は岐阜縣稻葉郡の人で旅順工大第六期卒業生である

瓦房店

土地建物の貸付料
今年度增收見込

瓦房店地方事務所管內に於ける四年度土地建物貸付調定額及五年度收入豫定額を聞くに左記の通りで四年度に比し五百五圓の增收見込である

▲四年度調定額
土地貸付料 二六、五四一圓
建物貸付料 四、一六五圓

▲五年度收入概算
土地貸付料 二七、三六〇圓
建物貸付料 三、八五一

齋藤氏追悼會
十四日嚴執さる

故齋藤氏の一週忌追悼會は十四日[illegible]影を偲し解散した

豫算查定員
清水氏一行來瓦

昭和六年度地方事務所公共施設事業費豫算查定の爲め、地方部清水西川兩職員外三名來瓦西村所長の說明概要を聞き各現場實地踏查し同日熊岳城に向け出發した

種豚所の仔豚近く配附

瓦房店種豚所に於て昨秋生産せる仔豚は配附希望出願者に牡一頭十五圓牝二十圓にて近く拂下する筈であるが仔豚はバクシヤ種にして優良豚なりと

佐藤署長赴旅

關東廳に於ける警察署長會議に列席の爲め佐藤瓦房店警察署長は十五日赴旅、十八日歸瓦の豫定なりと

吹殼から出火

十二日午後一時廿分頃ろ松樹附屬地西大街郵便局裏山より出火消防の努力で松の木三十本を燒失したのみであるが原因は支那小孩が煙草の吸殼を捨てた爲めで每年の山火事は煙草の吸殼より發する故日支人共よく／＼注意せられたしと

鐵嶺

春の行樂者を滿鐵苗圃が優遇
湯茶や敷物を無料で

野に山に全く春らしく杏花も日一日と蕾を破つて茲許將に行樂の大シーズン、一家舉つて郊外に出かける者も少なからず、此間の日曜の如き滿鐵苗圃に押寄せる者二十數家族あり、今後日曜每に多數の人出を見るらしいので滿鐵苗圃もこれ等行樂者優遇方法として湯茶アンペラなどを準備して無料提供する由、郊外行樂の人達は遠慮なく利用されたいと

電燈料の値下請願
商友會の活動

鐵嶺電燈局の料金は近く値下を發表されると傳へられてゐるが、未だ期日或は値下率等一切不明であるため、商友會では十五日の總會に於て料金値下問題について協議の結果、鐵嶺の料金は滿洲第一位の高率に就き此際速かに適宜の値下斷行を慫慂すべく、商友會が主體となつて運動する事に決議し、近く各方面の贊同を求め電燈局に請願する筈であると

珍らしい蜂の巢
小學校に寄附

地方事務所土木係西尾東氏方庇に昨年無數の蜂が蝟集し美事な巢を作つたので、叩き落さんとしたが逆襲するので手がつけられず其儘にしてゐたところ結氷期となつて蜂群は何處にか散つて巢だけとなつたので十六日引おろして見たら橫周圍四尺六寸縱五尺近くあり、全く珍しく而も蜂のミイラが數疋附着してゐるので近く小學校へ博物標本として寄贈すると

商友會の總會

鐵嶺商友會では十五日午後七時より商工會議所に於て定期總會を開催したが、會員五十七名中出席者二十六名、德本會長より行事報告決算報告あり役員十名の改選を行ひ、正副會長互選の結果會長德本延藏、副會長田中知延氏重任と決定招魂祭期日變更、電燈料值下運動春季大賣出し等に就き協議した

招魂祭の期日變更
＝來年から

鐵嶺に於ける招魂祭は久しき前より四月三十日に執行されてゐたが昭和の御代となつて二十九日の天長節と招魂祭と休日が二日續き月末金融上の打擊少なからず、市中小賣商人も集金其他不利の點甚大なる爲め招魂祭は內地でも滿洲でも四月三十日靖國神社祭典外の日を定めてゐる地方も少なからざるを以て、鐵嶺でも招魂祭を變更して市中商人の苦痛を除かれたいといふ聲があり、十五日の商友會總會で協議の結果今年は既に決定したので致し方なきも來年からは是非期日を變更されるやう商友會から市中有力者各方面に對して運動することに決議したこと、因に今月は右の事情につき來る二十八日を集金日にする筈

營口

遼河々口の浚渫作業
田中技師來營

天津海河工程局の田中技師は十五日平奉線にて天津より來營したるが、これは下流遼河工程局に於て過般浚渫船を買入れ浚渫作業をなすので當地工程局に對し同地工程局より浚渫作業に造詣深き同技師派遣方を請求したるによるものにして、河口の浚渫作業も此處數日中に着手する筈なるが、尙同技師は多季の碎氷作業についても研究を遂ぐる筈

營口雜俎

元營口警察署の巡捕長李振鐸は辭職後直魯軍に加はり山東方面に活躍したが、今回熱河主席湯玉麟の推薦で同省警備司令部の團長に就任することゝなり滿鐵線經由で赴任した▲福昌公司出張所の使用苦力曲忠和（四〇）は牛家屯石炭棧橋で石炭積込作業中過つて河中に墜落死亡した▲營市街町內會では役員會開會の結果會長に古川米吉副會長に羽村義幹事に小峰四郎、伊原平之助、太原吉五郎、圓尾敬治、林喜太郎、警備團長に三島輝善の諸氏重任した

撫順

製油工場の創業式舉行
五月の中旬盛大に

撫順製油工場乾餾爐八十基も愈々一齊に操業する事となり、一方粗油蒸溜工場も實作業に移り東洋製油工業史を飾る大業茲に完く成つたので、撫順炭礦では來る五月中旬絕好の春日和を卜し、大々的に創業式を舉行、官民數百名を招じて一塊の頁岩から油や粗蠟になる經路を親しく參觀せしむる事と內定着々當日の諸準備が進められてゐる

二人組強盜
管外に現る

十五日午前六時半、千金寨鐵道南（管外）雜貨商永盛泉こと趙二鬼方に客を裝へる小型拳銃所持の二人組強盜侵入、威嚇發砲をなし家人六人を針金にて縛り千八百圓を強奪逃走犯人不明

炭礦獨身宿舍
二つ出來上る

最近炭礦獨身從業員の爲住心地の好い千金寨と新屯寮の二つが出來た、右は過般募集した古城子その他の從業員を收容する目的である

アラビア種馬
が老虎臺に來た

撫順縣下にては約五十頭の馬あり近年馬匹改良熱盛んであるが、昨十七日公主嶺農事試驗場より三萬圓の純アラビヤ馬の種馬が來た、七月半まで向ふ三ケ月間老虎臺種豚場で午前五時、午後四時の二回無料交尾の需めに應ずと

金州

支署事務檢查
十六日終了

去る十四日より行はれた民政支署の事務檢查は十六日に全部終了關東廳より來金の水谷地方課長の講評があつたが大體に於て經過は良好であつた

蹴球熱旺盛
十六日は初試合

ア式蹴球熱は各地共旺に行はれて居るが當地でも農事試驗場に於てチームを編成し盛に練習を續け、十六日は岩頭兒組と競技組の試合を行つた、之れが金州に於けるア式蹴球の嚆矢である

コート開き
內外棉工場で二十日舉行

內外棉工場に於ては過般來同工場側に新コートを設置中であつたが此の程竣功來る二十日午後一時より各方面の愛好者を招待してコート開きを行ふことになつた

警察署長會議出席

十六日より關東廳に於て開かれた管內警察署長會議に當民政支署より田邊署長、三浦警務課長の兩氏が出席した

人事

▲堀內正重氏（大連醫院金州分院長） 內地歸省中の處十六日歸金
▲御影池關東廳學務課長 民政支署事務檢查の爲十五日來金
▲水谷關東廳地方課長 同上十六日來金

遼陽

身體を大切に
廿七日から健康週間
主催は公私經濟緊縮委員會

滿洲公私經濟緊縮委員會長から遼陽支部長への通知に依れば同會では廿七日から五月二日迄を健康週間と定め左記要項に依り保健體育の要項を宣傳すると

▲健康相談▲職員健康診斷▲國民保險體操の獎勵▲體力測定の實施▲ラヂオ放送▲新聞記事掲載▲期間中徒步勵行、團體遠足登山其の他適當なる方法の實施

北京陸大生
十八日來遼

北京陸軍大學生九十名幹部十名（內日本將校三名）從卒廿名合計百廿名の一行は滿洲戰蹟視察として十八日午前六時四十五分着列車で來遼、遼陽附近一帶の視察をなし十九日早朝首山に赴き附近を視察同夜遼陽に引返し、廿日は城南早飯屯方面を視察し午後七時廿分發列車で奉天に向ふと

上村氏講演
廿四日晝夜二回

遼陽滿鐵社會係主催で本社の上村氏を聘して廿四日講演會を開催、晝間は婦人團、夜は白塔寮職平寮員等に聽講せしむと

鞍山

優勝旗、設計軍に
◇全鞍軟式野球大會終る◇

鞍山野球部主催の全鞍山スポンヂ野球優勝旗爭奪戰は十三日製鐵所工務課設計係軍と同課工事係軍との顏合せとなつたが優勝チームの事とて補戰の結果七對六の大接戰にて設計軍の手に優勝旗は授與された

成績品展覽會
鞍中で準備中

鞍山中學校では五月十五日の開校記念日に全生徒の成績品展覽會を催し父兄其他一般の參觀に供すべく目下之が準備中である

適齡壯丁打合
檢查當日は十四時四十分發

鞍山警察署管內本年度徵兵受檢壯丁は三十五名で、柳瀨兵事係は十四日午後一時より全部召集、徵兵檢查應召心得、檢查場に於ける注意其他に就き打合せた、當日は午後二時四十分鞍山署に集合し三時九分發にて赴石する筈と

製鐵所課長會議

鞍山製鐵所では十六日朝より所長室に於て各課長會議を開き石櫃事務課長梅根製造課長の兩氏は午後三時九分發急行に本社に出張した

開原

圓盤投の新記錄
期待される米津選手

米津選手は極東オリンピック大會滿洲豫選會に出場すべく日々練習をなしつゝあるが圓盤に於て三十四米突九五幅飛に於て六米突二二の新記錄を出したと

故皆川伍長の本葬
天津で執行

開原守備隊殉職故皆川伍長の遺骨は田村曹長井上開原驛長捧持去る十三日午前六時三十分天津驛に到着直ちに遺族に引渡し十五日同地に於て本葬儀を執行せるが遺族は開原在住者の好意と盛大靈麗なる告別式執行に關し寄せられたる同情に對し感激に堪へずと謝意を表し來れりと、尙遺族に對し弔慰金として滿鐵より金五千圓、軍人後援會より金三百五十圓、土木建築協會より金五百圓大同組より金千圓を贈つた

青年團幹事會
けふ事務所で

開原青年團にては十八日午後七時より地方事務所樓上に於て幹事會を開催し新幹事の事務引繼ぎ並に昭和五年度事業計畫遂行に關し協議をなすと

貔子窩

上水道の開通式

長い間一般市民より渴望されて居た貔子窩上水道も愈々完成されたので、十五日正午より水道用地に於て盛大なる通水式を舉行した

定期種痘施行

本年の定期種痘は四月二十一日より管內全部五月十二日迄に施行す

畜犬豫防注射

當地警務課衛生課では四月二十五日より五月二日迄管內の畜犬に對し狂犬病豫防注射を行ふ由であるが、一般飼犬家は之が豫防上注射を受けられ度しと

赤露の魔手は「刻々に伸びる」

噴火山上の苟安に惰眠を許さぬ日本

哈爾賓にて 磯部檢三

(上)

◆…一億三千五百九十一萬留と六百萬留——これは一九二七年ソウエート社會主義聯邦政府即ち勞農露國政府が東洋赤化運動に支出した金額である。前者は廣東の北伐軍の軍費其の他に宛られた金額であつて、後者は在浦鹽高麗共產黨李東輝一派に提供せられた金額である、高麗共產黨は人も知る如く日本の朝鮮統治に反對して、朝鮮の獨立を條件としてソウエート政府と結んだ鮮人の共產運動者である、沿海州一帶で一萬五千內外の黨員を有する鮮人團體と稱せられて居る、彼等は間島及び北滿よりして朝鮮內地に潛入し、更に在鮮の日本人、及び在日本の鮮人學生を通じて日本に共產主義を宣傳すべく活動せるものである。

◆…六百萬ルーブルを與へられたる彼等は之れを不足として、黨の領袖金貞奎をモスクワに派遣しソウエート政府に向つて、費用の增額を請求せしめたのである、即ち廣東北伐軍に與へた一億三千五百九十一萬ルーブルに比して、高麗共產黨の六百萬ルーブルは餘りに少ない、是れでは極東の共產運動、朝鮮の共產的獨立運動の費用としては不足であると云ふのである。

◆…世上の風評に據ると勞農露國は國力著るしく疲弊して國民は非常の困苦缺乏に瀕して居る遠からずして內亂が勃發しソウエート政府なるものは何時つぶれるか知れない樣に傳へられて居る、此の際は六七年前から可なり世人の耳にしたところである、果して然りとすれば、こんな大金をソウエート政府はどこから持出したのだらうか？勞農政府が潰れることは時の問題だ(?)と信じて居るものが今でも相當に多いけれども一向につぶれざるのみならず、スターリンは支那の南京政府の蔣介石以上の堂々たる態度を以てソウエート聯邦に君臨して居る。どうして然るか、六七十萬人の共產黨員で一億五千萬人の露國を占有してゐる、一億五千萬人が六七十萬人の共產黨員の奴隷となつて居るからである、日本の德川時代四十三萬人の士族が二千九百萬人を支配して絕對の權力を握つて居た、國々の大名達が行政、立法、司法の大權を單一機關の下に勝手に執行して居た事實から考へて見ると別段不思議はない樣にも思はれぬ事はない。

◆…其の政權の根本精神は自から同じからず、また其の主權者が世襲なるにせよ、大多數國民が少數士族に對して絕對に頭の上らない點は形の上に於いて何の相違もない、切支丹宗門禁制の布令の下に外國人及び其の關係人を片つ端からヒドい目に逢はせた點なども今日のソウエート露國が外國人の國內自由を極度に禁制して居ることゝ似通ふて居る。支那の國民黨員は何程居るか、推測するところ恐らく四十萬を出でないであらう否、眞に黨の精神を解して黨員として働きつゝある者は十萬人もあるまいとも推定せられる而して統一の點から云へば支那四億の民衆は勞農露國の一億五千萬に比して甚だ不徹底の幼稚のものであると云はねばなるまい、之れは蔣介石の政府とスターリンの政府とを比較すれば一目瞭然の筈である。

◆…廣東の北伐軍が北洋軍閥を追ひ捲くつて、南京に國民政府を建てたのは一九二七乃至一九二八年だ、而して其北伐運動の資金としてソウエート政府が、一億三千五百九十一萬ルーブルを提供したと云へば、蔣介石は取りも直さず露國の手先きとなつて働いた譯になるが、南京の國民政府の設立せらるゝや、共產狩が始められバローヂンだのガロン將軍だのが支那から追拂はれた處を見れば、露國は支那人のペテンに乘つたものとも云へる、併し平靜に考へると北伐軍の勝利國民政府の樹立は從來の支那政治形體を一變し所謂國民黨々部組織なるものゝ現狀から考察して支那はたしかに、從來の支那より共產黨政體に向つて百歩を進めたものである、ソウエート政府の出資は決してムダではなかつたと見られる。そこから見ると李東輝や金貞奎等がソウエート政府に向つて運動費の不足を愬へその增額を要求したことも決して無理からぬ次第である、併しこの六百萬ルーブルが、如何なる反應を生んだか一昨年來の日本における共產黨事件、朝鮮における學生騷擾等が、彼等と何等の脈絡關係もないと斷じて差支へなからうか。

投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと

寄附勸誘に就て

旅順 みなと生

旅順高等女學校は今年が開校以來二十五周年に相當するので、此の秋には記念式を擧行されるとのことで、曩に大連在住の同校出身者は金一圓づゝを醵出して同校に送つて其の擧を援けましたが、旅順在住の出身者も某女史の御勸めで銘々一圓づゝを醵出して同校へ送りました、地方在住の同窓の方も御送金になつた事と思ひます、ところが、今度は同窓會の名義で開校以來の校長や職員の方々に謝恩記念品贈呈資金として、最低金一圓の寄附勸誘の印刷物が手許に屆いて來ました、記念も結構だし謝恩も當然の事で、それには私共も大贊成ですが、時節柄の事でもあり、餘まり多額の經費を要する事は、どんなものでせうか？記念も、謝恩も、結局は誠心誠意の問題で、眞心を缺いだお祭り騷や、華美な記念品の贈呈には、私は感心いたしません、タカが一圓か二圓ぢやないか、とのお考へになるかも知れませんが、それは以ての外の事です——理由なぞは茲に絮々しく申上げる必要もありますまい、それに、開校以來の同窓者は、死亡者を除いても一千名以上に達してゐます、二圓なら二千圓、千五百と見ても大した額のやうに思はれます、私のお友人の一人は「これぢやあ秋までには亦た勸誘が參りませうね」と云つてゐられました、學校當局と同窓會幹部の方々の御注意をいたゞき度いと思ひます

聯盟阿片委員會 (三)

壽府に於ける第十三回會合

國際聯盟事務局東京支局發表

製造制限問題

委員會は一九二九年九月第十回聯盟總會決議に從ひ魔藥類製造制限の計畫を採用したが、この案は理事會に提出して審議の上、國際會議にかけられることになつてゐる委員會としては本國際會議が一九三〇年十月中に開催されることを提案した、委員會の案は

(1)每年製造せられる魔藥類の總量を一定すること

(2)この量を魔藥製造國の間に割當てること

(3)各國の醫療上及び學術上必要を充すやうに製造總量を消費國の間に割當てること

各國は條約の條項に定められた如く、醫療用及び學術上に使用するためその翌年に必要なる魔藥類の量の見積りを每年提出する、なほ各國政府はその割當量を遵守することを約し、各國は醫療用及び學術上の必要な程度に魔藥類の量を製造する法律を設ける、魔藥類を製造せざる國がその製造を始めんとするならば、與へられた期間內に中央局にその旨を通告すれば、監督局はその割當を定めるのである

委員增員問題

委員會は第十回聯盟總會の勸告、即ち阿片諮問委員會の委員數を增加し非製造國を更に有力に代表せしめることを研究した、目下本委員會の委員十三名、諮問員三名、米國オヴザーヴアー一名で原料生產國を含んだ非製造國が大多數である、委員會では委員增加はその活動を鈍からしむるものであると考へたが、總會の勸告に副ふため

(イ)目下不正賣買に惱める非生產國

(ロ)地理的位置或は魔藥類の國際取引上重要なる非生產國

(ハ)過去に於て阿片委員會の事業に實際的興味を有せる非生產國

の三原則を作り、理事會に提出せしむることゝなつた、なほ委員會は委員の任期は三年とすることにし、生阿片の最も重要なる生產國にして、且つ輸出國なるトルコとペルシアが、ヘーグ及びジュネーヴの阿片條約に將來批准する時には、委員會に代表を派遣することを希望し、理事會に對しメキシコがオヴザーヴアーを任命することを招請する樣に提案した(完)

支那怪談 痴人醉夢 (三)

森田富義

「王大人はこちらへ」

王英は促められた床几にかけた そこには大王と王英が差し向きで兩脇には、官女と俳優女が坐つた卓の上には、金蒔繪の飾つた襷から、象牙の牌が出されて陳べてあつた。高價な牌を見た王英は、もう牌に執着られて、身震へてゐた

「牌が不出來で遣り難いが、これも一興ぢや」

大王は牌の自慢をけんそんして云つた。

「否え、こんな上等の牌は始めてで、お勝負はしかねるが、下手の繰りも、亦場合の興で」

「何、そんなことはない、王大人の牌名であることは、鬼界でも評判ぢや、牌名は誰れ知らぬ者はない位ゐぢや」

「何が、そんな」

「遠慮は駄目、……それでは乃公から」

「どうぞ、お先きに」

大王が、先に牌を取つた。かちん、ぱたん、牌で卓を叩く音が始まつた。隣の卓も、向うの卓も笑ひ聲と同時に始まつた。第一回の勝負は、大王が負けた、女達が、「ホホ」と氣持のよい聲かな聲で笑つた。

「此麼筈ではなかつたが」

大王は忌々しさうに云つて、二回目の牌を取つた。

勝負が何回目であつたか覺えないが、夜は更けて、曉頃になつて牌を握る氣はなくなつた。

「王大人がお疲れぢや、誰れか案內せ、明日の晩また遊ばう」

官女の一人が諾して立つて案內した。王英は後に勝負の聲を聞きながら、官女の後に從いて行つた客間は樓上にあつて、たいそう綺麗で、眺めもよさそうであつた。

王英は官女から與められた寢几に上つて寢た。寢几は船型で線香の香りがした。官女は、王英が寢ても下に降りて行かずに何時までも話したが、大王の命けだと言つて衾を共にして寢たので二人はすぐ懇情になつた。王英は夢の如に喜んだが、知らぬ間に眠つてゐた。

それから幾刻限眠たか覺えなかつたが、肌寒さに眼を醒ました時は身震ひして驚いた。昨夜立派な屋敷の高樓に佳人の官女と寢たと思つたのは、古い墓場で、秣芭の中に寢てゐたのであつた。そして、勝つた金は皆な紙牌で、負けて奪られた銀貨は、皆な石碑の上に積てあつた。王英は、昨夜、鬼と賭牌を打つたのであつた(完)

探偵小說 女妖 (66)

江戸川亂步作 横溝正史 伊藤幾久造畫

犯人は？(三)

千家篤麿が歸つてから一時間程經つてからの事である。砂村なる千家邸へ一人の怪しげな男がやつて來た。見れば乞食のやうにボロ／＼の衣服を身にまとひ、頬から顎へかけて一面の鬚髯である。さながら鬚髯の中から顏を出してゐるやうな男——不思議なことには、彼はさうした怪しげな風體にも拘らず、何等臆する樣子もなく、この宏大な邸の中へつか／＼と大股に入つて行く。

やがて玄關まで辿りつくと、彼は大膽にも呼鈴を押した。その樣子が何う見ても乞食風情とは見えない。

呼鈴の音を聞いたのか、中から先程の黒ん坊の召使ひが出て來て扉を開けた。黒ん坊はこの怪しげな訪問客を見ると、眉を顰めて

「しつ！穢ねえ！此處はお前なんかの來る所ぢやないよ」

と鼻をつまゝんばかりの樣子で追拂はふとする。

「おい／＼、俺だよ。分らないのかい。大場仙吉だよ」

「えッ！大場……？お前、ぢや仙吉兄貴かい？」

「さうよ、分らないかい？」

「成程、仙吉兄いだ。こいつは大縮尻だ。一寸も氣がつかなかつたよ」

「然し、お前うまく化けてゐるぢやないか。誰が見てもお前、黒ん坊としか見えねえよ。黒ん坊の安と氣のつく奴なんか、一人だつてゐやしねえに違えねえ」

「ナニサ、こいつも中々骨な役だぜ。何しろ大將と來たら物好きだからね。どうしても黒ん坊の下男ぢやなくちやいけねえといふのだお蔭で一番貧乏籤を引いたアこの俺だ。ブッ！女の子なんかに見られちやそれつきりよ」

「ヘン、嬶に色氣を出しやがつたな。それよりも大將は家かい？」

「あゝ、居るよ、先刻歸つて來たところだ。今廣間で休息してゐるつしやるよ。お前直に會ふかい」

「あゝ、會ひたいね」

黒ん坊の安はそれで奥に退いて行つたが、暫くすると又出て來て、

「大將が至急に會ひたいと言つてるよ。こつちへ來るがよい」

「さうかい、そいつは忝ない」

大場仙吉と名乘つた男は、それで黒ん坊の安について入つて行くと、千家篤麿は今しも籠の鸚鵡と盛にふざけてゐるところだつた。

「ハナコ——ハナコ！ハナコと言ふんだよ」

「ハナコ——ハナコ……」

鸚鵡はあどけない、赤ん坊のやうな聲で甲高く叫ぶ。

「よし／＼、忘れちやいけないぞハナコ……いゝたね」

篤麿は上機嫌で椅子の中で反り返ると腹を搖すつて笑つた。

其處へ大場仙吉が入つて來た。それを見ると千家篤麿は急に眞面目な顏になつて、

「あゝ、仙公かどうだね、パリーの方の模樣は」

と問ひかけた。

あゝこの千家篤麿と自ら稱するロシア貴族、彼は一體何者であらうか。

KIKUZO

家庭とコドモ

彌生高女母國見學團通信

名古屋から二見ケ浦へ

米田照子

艱苦い車中の一夜が明けた。四時頃私と同じ樣に眠られなかつた方々であらう、もう洗面所に行つてゐる人もあつた。

六時五十分私達は汽車を捨て初めて名古屋の土をふんだ。驛の待合室で朝の御食事をすまして、八時から名古屋市の見學を始めた。第一に私達のめざした所はあの有名な名古屋城であつた。高い城壁のほとりには椿や櫻が美しくひらいてゐた、大連では五月しか咲かない櫻が此處では三月にひらくなんて……氣候が温暖である事をつくづく感じた。天主閣の頂きに金の鯱をいただき枝ぶりの良い綠の松にかこまれた白壁の城は崇高な感じがした。

次は安藤七寶店、こゝで私達は七寶に對する多くの新なる智識を得る事が出來た。美しい七寶燒き！私達は其の藝術的の美に見とれた七寶店の見學を終へると皆があまりつかれてゐたので之で見學をよして驛に歸つた。

十二時五十分汽車は名古屋を離れた、半日にもたりない短い時間ではあつたが親んだ名古屋への別れはやつぱり淋しかつた。

×

汽車は美しく咲いた菜の花畠！わらぶきの百姓家の中を一さんに二見ケ浦をさして走つてゐる、車中は華やかな笑ひ聲、歌聲のさざめき！「伊勢は津でもつ津は伊勢でもつ」のあの津につくと羽田先生が同車して下さると云ふので皆大喜こび、窓から首を出して、まだかまだかと津に着くのを待つた。驛に着くと先生は美しい奧樣や可愛いお子樣と御一緒にお迎へに來てゐて下さつた。羽田先生はすぐ私達の汽車にお乘りになつた。

しばらくすると汽車は目的の二見ケ浦に着いた、此の時空はうすく曇つて細い細い雨がしとしとと二見の町をぬらしてゐた、私共にとつては旅に出て始めての雨だつた。

旅館に着いた、お樣に出るとすぐに二見の海岸の見える氣持の良いお部屋を私達はあたへられた、雨の二見ケ浦は靜かな落ついた美を持つてゐた。

「さよなら、江の島」私達は江の島に限りなき名殘りをおしみつゝ又電車にゆられて美男の大佛、露座の大佛として有名な長谷の大佛に詣でる。

鎌倉見物の一日

桐野滿洲

こゝで一休みして晝食をとる。どこか田舍の小學校の遠足らしく可愛い人がたくさん來る、「氣をつけ、前へならへ」の先生の聲に幼かりし小學時代が思ひ出されそゞろになつかしさをおぼへた。

大佛樣の胎内に入つて餘りの大きさに今更ながら驚いた 疲れを休め再び車中の人となる

鎌倉へ着いたのは午後一時二十分遊覽自動車にのり、まづ第一に建長寺に參拜、それから鶴岡八幡宮に詣で若宮に歩を運び石段の大銀杏に古を偲ぶ。

靜御前が舞をまつた所は今は石だゝみのみがのこつてゐるだけで何となく哀れを感じさせられた。鎌倉宮では大塔宮護良親王がおしこめられたと云ふ土牢を見て涙を落す。

一世の英雄頼朝が幕府を開いたこの地又北條氏が執權として國政を司どりしこの土地もあの大正十二年の大震火災のため殆ど昔ながらの建物は破壞されてしまつたとのこと實におしいことだ。

二時二十分鎌倉に別れを告げ疲れたからだを再び車中の人となる三時無事東京驛に着き白木屋の食堂で咽喉をうるほし、三越丸ビルを見て疲れたからだを宿に休ませたのは丁度六時。お湯に入り早速の出發用意のをした。

支那看板種々相 (22)

金銀細工物を賣る 支那の金屬商

金銀等の貴金屬細工物、錫製品などを販賣してゐる、入口の硝子戸に金銀首飾りの文字があるが、首飾りは所謂首飾りではなくて裝飾品のことである、この店はよほど現代化した金屬商であるが、もつとモダーンなのになると、優勝カップや優勝楯などを店頭にならべてゐる

金店は金屬商ではあるが日本の金物屋などとはよほど趣きを異にし、主として

よいお母さんをつくる 滿鐵家庭研究所

◇日向主任シミ拔きの巻◇

カメラ遍歴

眩いばかりに輝かしい春の日ざしがペーブメントにさんさんと降注ぐある日小型カメラを携へてカメラ遍歴のスタートを切る、

▽……△

先づ最初に訪れたのは近江町の滿鐵家庭研究所である、事務所をのぞくと卓上電話の受話器を耳にしてゐた主任の日向氏が記者の方に眼を向けて「やあ、ようこそ」と眼で挨拶を投げながら「あゝ、さうですか、承知しました、さよなら」とすつかり何かを承知して電話を切る

「急に暖かになりましたな」記者が道で拾つて來た挨拶をすると、日向氏も鸚鵡返しに「急に暖かになりましたな」と全く同じこと無意識のやうに言ひながら記者の洋服をジロジロ眺め廻してゐる、

「はてな、洋服に何かついてゐるのかしら」私は氣まりが惡いやうな、くすぐつたいやうな顏をしてゐると、日向氏はつくづく感心をしたやうに「あなたの洋服にはしみが一つもありませんね」と言ひながらまだ未練さうに眺め廻してゐたが、やがて一大發見でもしたかのやうに「有る有る、こゝに汚染が一つある」と記者の右のズボンの膝のあたりを無遠慮につまみ上げた、「こんなシミはすぐとれますよ」

日向氏はさう言ひながら藥壜の中の透明な藥液を湯のみ茶碗に少しばかり移し、それを小さなブラシにつけて記者のズボンをごしごしこすり出した、藥液が薄いズボンを透してスウーッと皮膚に冷たく感じて來る、

「どうです、きれいにとれたでせう」見ると成程きれいにとれてゐる、これからが日向氏の自慢だ、「これでやれば、どんなシミでもきれいにとれるのです、私の此の洋服などもシミが澤山ついて殆ど着られないやうになつてゐたんですが、どうです、隨分きれいになつたでせう、シミ拔みには普通揮發油を使ひますが、揮發ではこんなによくとれませんよ、此の藥は大連にないので今度澤山取り寄せて皆さんに分配しやうと思つてゐるんです、それから此のブラシも普通のとは違つて猪の毛を使つてあります、これも内地あたりから取ると中々安く手に入りませんから今度吉林の方から猪の毛を取り寄せてこちらで造らせやうと思つてゐます、豚の毛でも役に立たないことはありませんがやはり猪の毛が一等です、クリーニングなどにやると小さなシミを拔くのにも一圓何十錢といふ高い金を取られたりしますがこれでやればわけはありません、今度藥や道具が揃つたら大いに宣傳しやうと思つてゐます」

一通り汚染拔きの説明が終ると矢庭早に「まあ一つ講習の方を見て下さい素晴らしい盛況です」と、もう立ち上る、仲々あわたゞしい、廊下を歩き乍ら説明をきく「今度の講習は十四日から始めました、和服科、洋服科、刺繡科、編物科の四科に分けてゐますが、洋服の方は會員が多くて部屋に入り切らぬ位です……日向氏の説明の如く洋服科は廣い講堂が會員で一ぱいだ。【寫眞は洋服部】(此の項未完)

春の味覺に 蕨◇筍◇蕗

◇蕨と燒豆腐の焚合

材料—蕨三把、燒豆腐二つ、醬油三勺、二番煮出汁一合、砂糖スープ匙一杯半、

準備—蕨は根本の硬い處を揃ひすて沸湯に入れて茹、取り出して直ちに灰汁(木灰に水を入れて良くかきまぜてしばらくおき、その上のすんだものを用ひます)半日位つけておいて眞靑になつた時よく水洗ひして一人分宛結いておきます、燒豆腐はさいの目形に切つておきます。

調理—鍋に醬油、砂糖、酒、煮出汁を入れて沸騰させ燒き豆腐、わらびを入れていりあげ、わらびの穗先を揃へて切り皿にもり、殘り汁をかけます。

◇筍のクリーム煮

材料—筍三百匁、白ソース一合、刻んだパセリ少量、

準備—筍はゆでて穗先の軟かい處丈けを短册切りとしておきます

調理—筍、白ソースを鍋に入れて温め、皿にもり刻みパセリをまきかけます。

◇蕗の胡麻和へ

材料—蕗二百匁、黑胡麻六勺、砂糖スープ匙一杯、醬油三勺、味の素少量、

準備—蕗の若いものをえらび、ホツとゆで冷水に取り晒して皮をむき一寸位の長さに切り極少量の醬油、砂糖で下煮をし、汁を切つておきます。

調理—胡麻を焦がさぬ樣に炒りすりばちにてよくすりつぶし砂糖醬油、味の素を入れて調味し前の蕗を入れて和へます。

美容の不老長生に就て
＝及び白粉の選び方に就て＝

久遠のいのり

『おもかけの移らで年のつもれかし、たこへいのちにかぎりありこも』之れは女性の切なる心の一面を歌ひ出でた古歌ですが、かうした願ひかうした祈りは、獨りこの和歌の作者だけに限つたものでありませうか…？出來得るならば少しでもより美しく、より愛らしく、そしてその美しさをいつ〳〵迄も保ちたい―これこそ婦人方の、ありこしあらゆる婦人方の本當の願求こいふものではありませんでせうか…？

さて皆樣、皆樣はこの久遠のねがひを實現するために日常ごういふやうな手段を、方法をおこりでゐらつしやいますでせうか…？

それは必ずしも難かしい方法によらねばならぬものでない事を、皆樣はよく御理解下さつた事こ思ひます。

美容の長生とお化粧との關係に就て

お化粧はお化粧美（お化粧をした時の美しさ）こ同時にまた美容の長生をも祈つてこそなされる筈のものでありますのに、一方では、あまり始終お化粧をしてゐるこ

◇容色が早く衰へるといふ事

が言はれ、嘗ては美妓で鳴らした人達が少し年をこるこ白粉やけがしたり、艷がなくなつたり、皮膚がタルンだりして、早くも昨日の面影がなくなるこいふやうな事がその例こして擧げられます。これはいつたい、ごういふ譯でありませうか？

この謎を解くためには勿論色々の方面から觀察しなければなりませんでせう。

◇ですがその主なる原因は

お化粧の仕方（使用する化粧品こその用ひ方）にあるこいふ事だけは申し上げられます。こ申しますのは、若し健康や境遇の上に著るしい欠陷のない方でしたら、そして若しその方が正しい化粧法によつて優秀な化粧品を長く使ひ續けるこいふ方でしたら、お化粧によつて素顏の美を害するこいふやうな事がないばかりでなく、更にお顏の若さ美しさを隨分長く保ち續ける事も出來るもので

美容の長生と健康この關係に就て……

◇最も親切な最も忠實な

婦人の爲の生理衞生學書こして有名な『女性の身体美化』（シュトラッツ著、安田德太郎氏譯）の著者はその序文の中で『この本が婦人達をも醫者達をも悅ばさん事を希望する』こいふ事を言つてゐます。

眞の美容こ健康（精神的にも肉体的にも）こは決して相反したものでも、また互に獨立したものでもなく、全く相則したものである。醫者を悅ばせる（醫者を必要こしない健康な）婦人こそ卽ち眞の女性美の所有者こして自らも悅ぶ人である―こいふのであります。

眞の婦人美は眞の健康から―近代の婦人美はかうした美でなくてはならないのであります。

如何に健康に注意すべきか

それではいかに健康に注意すべきか…？私達は最も、親切な、最も忠實な生理衞生學者の言葉を聽きませう。シュトラッツは

◇健康の黃金律として

次の樣に言つてゐます。『食物はゑり好みせず、控へ目の生活をせよ』『ゆつくりこ食べよ』こ。

それから又近來、美容のためにこて特にやかましく奬勵されてゐる運動に就て彼は『部屋を掃除したり寢床をたてたりする事等は、筋肉の豊かな働きを發達させる上に優れた適當した、至極健全な運動である。質素には關はらず、家事の仕事を手傳はせる事は身體美を發達させるために最も簡單な最も卓れた方法こして吳々も薦めたい』こ。

如何に健康に注意すべきか

美容の長生に特に力を捧げるもの

容色の長生を實現し、若さ美しさを能ふ限り長く保つためには、常に身體の健康に就ても十分の注意を拂ふべきは勿論ですが、こゝでは直接美容上の、その根本に就て申しますと、平生から、美容の土臺である皮膚の美を養ひ護つて行く事が一番大切で、それには皮膚の新陳代謝を活潑にし皮膚に彈力、生氣を與へ、また常に皮膚に優れた榮養を供給する事が肝腎であります。從つて化粧品の選擇には餘程御用心なさいまして、信用のある、

◇確かに科學的に優秀なる…

製品をお需めになりますやうお勸め申上げます。

ところで、科學的に優秀な化粧品こ言ひますこ、すぐ舶來の化粧品を聯想なさる方があるかも知れませんが、その方の研究、技術が飛躍的に進歩し向上した今日では、科學的見地から言ひましても

◇國産品は舶來品に讓らない

こ申す事ができるのであります。現に、數年前の事ですが大阪の工業研究所で行はれた内外化粧品の比較檢査が發表されました時にも、桃谷化粧品研究所で出來る「白色美顏水」等の如きは、舶來の一流の水白粉よりも、その品位に於て幾段か上位に位するものでありました。

その後既に數年の歳月がたち、化粧品に關する科學的研究はまたずつこ進歩してをります。

尙ほ單にそれだけの事ではありません。舶來の化粧品は專ら歐米人を本位こしてその皮膚に適するやうに製造されてあるのですから、體質の違つた日本人に必ず適するこは申せません。日本人にはごうしても

◇日本人の皮膚に適するやう

に製造された國産品の中で、殊に科學的に優秀なものが一番良いに違ひありません。

科學的に優秀なる國産品こいふ時、多くの婦人方（男子方も）は先づ桃谷化粧品研究所で出來る「美顏」の白粉、化粧品類を名指されます。確かに「美顏」の諸製品の如きはお化粧の美こ美容の長生こに對し、化粧品こして最高の力を捧げるものこ申せませう

美容の長生とお化粧に使ふ品數との關係

その方の地肌等の具合もありますから一樣には申せませんが、併しお化粧こそは品數を多く使へば使ふ程よいこいふ譯のものではありません。のみならず、一面から申しますこ、品數を多く使ふこいふ事はまた

◇顏をいぢり過ぎる

こいふ事で、そのために皮膚を虐待して早く疲らせ、容色の衰へを速める結果になりがちのものであります。で、淸楚な上品なお化粧こいふ點から申しましても、また容色の長生こいふ點から申しましても、お化粧は優良な化粧品を品數少く使つてするこいふ事が極めて大切であります。正しいお化粧こは斯ういふお化粧を申すのであります。

◇手間暇いらずに

白色美顏水や肌色美顏水は只それ一品で、必ずしもお化粧下などを使はずこも、誠に簡單に、淸楚な上品なお化粧が出來ますので知られてゐますが、其の他の白粉でも化粧品でも凡ての「美顏」の製品は品數少しで大へんによい結果の得られますやう、飽くまで科學的に合理的に製造されたものでありますから、現代の婦人方のお化粧美にも、また美容の長生こいふ方面にも、共に非常によく適合してゐるものであります。

白粉はゼヒ純粹無鉛の白粉をお選びなさいませ！
―美容の長生の爲にも―
―保健上安全の爲にも―

白粉をお選びになるのには

前記諸所で述べましたやうな美容の長生こいふ點によく適應してゐるものを選ぶべきではございますが、それにつけても殊に大切な御用心は、先づ第一に

◇純粹無鉛の白粉を選定

なさる事でございます。鉛分のある白粉ですこ、長い間には皮膚が白粉やけしたり、色艷がわるくなつたりして素顏の美を損ひ、美容の長生の爲には少からぬ害のあるものですが、それよりも更に直接人體に及ぼす害毒に至つては殊に警戒を要しますこごで、これ等の事は既に多くの醫學者方によつて發表されてをります。

◇名優と評判される人々

など、職業柄から始終多量に使用する有鉛白粉の鉛毒で體が不隨になつたりする人のある事はごなたも御承知の事ですが、それ程多量に使はずこも、極く少量でも、姙娠中の婦人が有鉛白粉を使つたために早產や流產等の不幸を招いたり、

◇乳兒を有つ母親方が

鉛分のある白粉を使つたために、母の乳汁に混つて來る鉛分の中毒によつて「所謂腦膜炎」こいふ恐ろしい病氣を乳兒に起させ、あたら可憐な生命を奪ふやうな事もあります。

有鉛の白粉は斯うした害毒のあるものですから、白粉は必ず鉛分のない、純粹に無鉛の白粉になさいますやう吳々も御用心を願ひます。

「美顏」の白粉―美顏（煉）白粉、固煉美顏白粉、美顏粉白粉（純白こ肌色この二種）、白色美顏水、肌色美顏水等―は純粹無鉛で保健上にも絶對に安全である點からも廣く推奬されてゐる白粉であります。

白粉に鉛分有無の簡單な試驗に就て

先づ試驗しようこ思ふ白粉を少量試驗管にこり、それに酢又は醋酸を入れ、その中へ亞鉛の小片を落します。するこ鉛分の有る白粉であれば黑くなつて附着しますが、無鉛白粉であれば黑くなりません。

これで極く大たいの事はわかるのですが、併しこれは甚だ大まかな、ざつこした試驗の仕方であります。本當に嚴密な正確な方法こは申せません。嚴密な試驗こなりますこまた種々な仕方があつて、有鉛なら有鉛の度合、また無鉛の白粉にしてもその中に自づから

品位の高下があること

まで顯れるものであります。少々專門的になり過ぎるかこも思はれますが、その方に趣味を有つ方々のため、別項に然ういふ試驗の中、餘り難かしくない一例を擧げておきました。

「美顏」の白粉類は、桃谷化粧品研究所に於る嚴密な科學的研究から創製された純粹無鉛の白粉で、その主要原料が既に普通のものでありません。その主要原料は同研究所で刻苦研究の結果完成したもので純粹に無鉛、而かも極めて品位高き原料であり、且つは化粧効果に於ても特に優秀なものであります。從つて「美顏」の白粉類は、卓越した、品位の高い純粹無鉛白粉こして、安心して使用されてゐるのであります。

無鉛白粉ト含鉛白粉ノ鑑別法

含鉛白粉ト無鉛白粉ノ鑑別方法ハ種々アリマスケレドモ、普通世間ニ傳ヘラレテ居ルモノハ餘リニ簡單デ例ヘバ『白粉ニ硫化水素ノ適量ヲ加ヘテ黑色ノ反應ヲ呈スルモノハ含鉛白粉デアル』ト斷定スル如キ又ハ其ノ方法ヲ誤ツテ記述シテアル等ヤ、モスレバ根本的ノ誤ヲ生ジナイトモ限リマセン。以下掲グル鑑別法ハ必ラズシモ化學的嚴密ナ方法デハアリマセンガ、ヤヽ專門的デアリ、反應ノ呈スル所ハ直チニ含鉛量ヲ示スモノデアリマスカラ、含鉛ノ有無ヲ明カニスルハ勿論品質ノ優劣ヲモ之ニヨツテ知ル事ガ出來マス。知識階級ノ婦人方ハ是非共此ノ鑑別法ヲ知ツテ居テイタダキタイモノデアリマス。

試驗スベキ白粉ヲ約五倍ノ水デ軟ク煉リ合セ之ニ濃厚ナ鹽酸若干ヲ加ヘテヨク攪拌シソノ溶液ニ就テ次ノ試驗ヲシマス。

硫化曹達溶液ヲ少量宛數回ニ分チテ加フ
- 液分ハ不要
- 沈澱物アラバ濾別シ其沈澱物ヲ煮沸稀硝酸ニテ溶解シアンモニア水ヲ加ヘテアルカリ性トナス
  - 溶液ニ就テ
  - 沈澱物アラバ濾別ス（沈澱物ハ不要）
    - 甲（無色ノ場合）
      - (1) 稀硫酸ヲ加フルニ白色ノ沈澱物起ル時此ノ沈澱物ハ醋酸アンモニア液苛性曹達液ノ何レニモ溶解スル
      - (2) クロームス酸加里ヲ加ヘテ生ズル黃色ノ沈澱物ガ加里滷液ニ溶解スル時
      - (3) 沃度加里ノ少量ヲ加フルトキ黃色ノ沈澱起リ更ニ沃度加里ヲ追加スルトキハ最後ニ於テ再ビ無色ノ溶液ニ戻ル時
    - 乙（青色ニ着色ノ場合）
      - 青酸加里ヲ加ヘテ脫色シタル後硫化曹達液ヲ加ヘテ生ズル沈澱物ヲ鹽酸ニ溶解シテアンモニア水ニテ中和シ甲ノ如クニ處理ス

▼以上ノ反應ヲ悉ク具備スルトキハ鉛分含有ノ證據デアリマス。美顏白粉類ハ之等ノ試驗ニ於テモ常ニ優秀ナル成績ヲ示シ名實共ニ純粹無鉛ナルコトヲ明カニ證シテ居リマス。

（桃谷化粧品研究所）

鉛白粉禁制
猶豫期間を與へらる

鉛を含む白粉は鉛毒性中毒や母體が鉛分を吸收するこごにより乳兒の腦膜炎こなつて現れる國民の保健衞生上有害であるとが立證されてゐながら消費者の慣習こ政府當局も果斷を缺いてゐたため放任されてゐたが今度これが製造販賣を斷然禁止するとに決定し改正省令を六日の中央衞生會に諮問し決議を經れば速に公布實施するとこなつた、しかし急激に施行するこごは有鉛白粉製造業者並に販賣業者に異常なる衝撃を與へるとこなるから製造業者は改正省令公布の日より向ふ三ケ年間、販賣業者は同四ケ年間猶豫期間を認めるこごになつてゐる、ゆゑに昭和九年から有鉛白粉は全く化粧界から姿を沒するわけである。（東京發）〔昭和五年三月六日大每紙掲載〕

木炭積載の貨車より發火して乘客死傷

應援に驅けつけた憲兵殉職

朝鮮鎭昌線の椿事

【釜山十六日發電】十六日午後一時十五分鎭昌線長福山隧道にて鎭海を發した第二百二十五列車の木炭積載貨車より發火、同貨車及び客車二輛を燒失乘客一名重傷五名の輕傷者を出した、急報に依り鎭海より應援に驅けつけた憲兵一名は重傷後遂に死亡した、尙消火中工夫一名車掌一名は窒息したが、幸ひ蘇生した、これが爲め現場は大混雜を極め鎭海及び馬山より醫師看護等數名現場に急行した

巨頭の公判に友人が辯護

法廷にも豊かな友情

【東京十六日發電】大疑獄豫審終結に依つて政界裏面の醜狀は白日の下にさらけ出され世の顰蹙を受けてゐるが、これを被告に對し友人としての立場から美しい同情心を以て特別辯護人として立とうと云ふ友情味豐な話が續々生れかけてゐる、即ち佐竹三吾氏のために元鐵道次官中川正左、經濟學博士永井亨、前臺北地方法院長宇野庄吉の三氏が、小川平吉氏のために前橫濱地方裁判所長橫山鐵太郎氏がそれ〴〵法廷に立ち汚名をきせられた友人のため大いに辯じやうとして居り、軈て開かれる法廷に於て陰欝な空氣を破つて特別の感激を齎すであらうと云はれてゐる

自動車料金は割引も嚴禁

高い定額料金のタクシーは値下の再認可が要る

十六日夕刊所報の如く大連署保安係は關東廳警務局の嚴達により市內タクシー業者が花柳界方面に出してゐる十錢割引の謝恩券の發行を禁止するが、之と同時に普通賃金の割引をも嚴禁することゝなつた即ち從來タクシー業者は現金で支拂ふ場合は正額五十錢を申受け、帳付の得意先に對しては定額の二割、四十錢で運轉してゐる、これに對し關東廳では「定額以外の料金を取ることを得ず」と指示してゐるので、警察署に屆出で右以外の料金を徵收した場合は今後處罰される譯である、この結果從來七十錢乃至六十錢を定額料金（實際は五十錢）として屆出てゐるタクシー業者は、これ以上又は以下の料金を取ることが出來ず、同業者との競爭上必然的に定額料金値下げの再認可を得ねばならぬものとられてゐる、右に就き原田保安主任は語る

謝恩券發行と普通料金の割引を禁止するのは種々の理由に基くものであるが要は無謀な賃銀競爭の防止にあると思ふ、定額料金以外の料金を取ることが出來なくなれば七十錢や六十錢を定額料金として警察に屆出てゐる向は定額料金の變更を願ひ出ねばなるまい

可愛い雛に春の光り

今度は前助役の慰勞金の噂

小數賀氏この比率で四千圓程度の提案か

大連市より石本前市長に贈呈した目錄と慰勞金三千圓は石本氏より辭退して來た爲め田中市長はこれが善後策に頭を痛めてゐるが、この問題の解決しないうちに瀨谷助役も辭任したので氏に贈呈すべき慰勞金もまた噂に上つてゐる、前小數賀助役辭任の際は市より二萬圓也の慰勞金を贈呈してゐるが、氏は全四ケ年間勤續し、その割合を以つてせば瀨谷氏は全九ケ月間の勤續であるから三千七百五十圓これを四捨五入して金四千圓也の慰勞金贈呈を市長より提案されるだらうと云はれてゐるが、もとより確定的のものでなく一種の想像に過ぎない然し瀨谷氏の立場は石本氏と多少異にしてゐる點もあり田中市長も石本前市長の感謝狀並に慰勞金問題に苦い經驗を有してゐるので愼重に熟慮の上提案されるであらうと

崎山代議士正式に起訴

【東京十六日發電】昨日東京檢事局に召喚取調べを受けた鹿兒島縣選出政友會代議士崎山武夫氏は過般の總選擧に買收行爲ありたる事明白となつたので十六日午後一時鹿兒島地方裁判所竹平檢事より不拘束の儘正式に起訴された

淺野セメントの川崎工場動搖す

要求を提出し罷業準備

【橫濱十六日發電】川崎市但馬町淺野セメント從業員七百七十六名は先月中旬より賃銀制度改正反對の歎願書を提出し協調會の添田理事が調停に努めつゝあつた處、不調に終つたので十六日總同盟セメント從業員組合は午前十一時罷業準備の指令を發すると共に夜勤手當一割存續その他十二項の要求を提出し十八日午後二時迄に回答されたいと迫つてゐるが、會社側は拒絕の回答をなす模樣である

春・街上の慘劇

實兄の乘つたローラーで苦力が轢き殺さる

十六日午後一時十分ごろ市內土佐町三八番地先で道路修繕のため關東廳土木課大連出張所のローラー（運轉手小山正運）が前方で作業中の苦力陳元寶(二七)を過つて轢き見るも悲慘な慘事を惹き起した、急報により大連檢察局から高井檢察官、新妻警部補現場に出張檢視を遂げ小山運轉手を業務傷害致死で取調中である、被害者陳の死體は板の如く地上に轢き伸ばされてさながら挽肉のやうに碎かれた、轢いたローラー助手として被害者の實兄陳玉兒(二七)が乘つてゐて實弟の無慘な即死を見て泣き叫んでゐる樣は道行く人の目に淚をもよほさせた、なほ被害者は慘事の三日前兄の世話で同所の苦力に雇入れたものである

ラヂオ體操圖解無料で交附

大連放送局では既報の通り國民保健體操奬勵のため圖解を各放送聽取者に郵送したが右體操はこれを團體で實施するものも頗る多く、最近では關東軍司令部および警察官吏練習所等から圖解貰ひ受け方、また學校方面では日本橋小學校その他數校からも申込みがあり、各方面に著るしく普及しつゝある模樣である、なほ大連放送局には右圖解その他參考印刷物が多數餘部があるから申出れば無料で交附すると

八對四で法政勝つ

對立教一回戰

【東京十六日發電】法立第一回野球戰は午後三時十二分鍵村（球）三宅、新田（壘）三氏審判法政の先攻で開戰八對四にて法政の勝となつた閉戰五時十分
▲バッテリー 法政（若林、倉）立敎（辻、小笠原）

執務中の土地係員三名を又もや檢擧收容

土地整理を餌に華人を欺く

民政署の疑獄進展

表面一段落と見られてゐた官有土地貸下に絡る瀆職事件は收容中の大連民政署土地係志賀主任、中澤次席、田中技手及び贈賄者側を取調の結果、十六日又もや三名の

瀆職官吏 を出すに至つた

同日午後三時大連地方法院池內檢察官は電話で關東廳高等法院安岡檢察官長の指示を仰ぎ、二宮、弓削兩巡査の手で執務中の大連民政署土地係技手築地七之助、土地係屬淺川武夫、雇米村保雄の三名を拘引、一應取調のうへ午後五時三十分令狀を執行、[illegible]刑務支所に收容した、これより先高井檢察官は中島司法巡査以下を

帶同して 市內丹後町十三番地築地技手宅へ、池內檢察官は庄司刑事以下を伴ひ市內薑町八三番地淺川屬宅へ、更に千葉警部は上郡山刑事部長を帶同薑町三九番地米村雇宅へ赴きそれ〴〵嚴重家宅搜査を行ひ多數證據書類を押收引揚げた、築地技手等の罪狀は收容中の被疑者の證言又は證據物件によつて動かぬ確證を

司法當局 で握つてゐる模樣であるが、從來の官有土地貸下に絡まり志賀主任等と氣脈を通じ收賄の瀆職行爲を行ひ或は關東廳の土地整理の結果、貸下土地を沒收することゝなつたが、運動如何では沒收せず濟むと欺き、州內支那人地主から多額に上る不正の金を捲き上げてゐた新事實も發覺したものゝ如く取調の進展に連れ更に瀆職官吏を出すものと見られてゐる

高崎砲兵大尉ら遂に起訴さる

鎭海慘事直接責任者

廿三日、公判を開廷

【京城十七日發電】金子法務官の手で豫審中の鎭海事件は豫審終結し、高崎砲兵大尉および之崎一等火工長に對しては過失致死、石邊軍曹は失火および過失致死の罪名の下にいづれも起訴された、來る四月二十三日午前九時より朝鮮軍軍法會議法廷に於て匂坂法務部長檢察官として立會ひ公判開廷に決し、十六日各被告に召喚通知書を發送した、なほ同日公判の擔任裁判官は左の如くである

裁判長　判士陸軍步兵大佐　周山滿藏
裁判官　陸軍法務官　上村勇之助
裁判官　判士陸軍砲兵少佐　中島要吉
裁判官　判士陸軍步兵少佐　堤三樹男
裁判官　判士陸軍工兵大尉　齋藤勇

ガラ空きの土地係

屬一名と雇が五、六名

事件以來大連民政署土地係は御用の際に屬三名、技手二名、雇一名計六名も檢擧されてガラ空となり僅かに屬一名、雇五、六名が殘るのみとなつた、爲めに仕事も手に付かず戰々兢々の有樣で事務の澁滯を來してゐるが、藤井財務課長も「困つた〳〵」と澪し民政署當局はこれが善後策に頭痛鉢卷の態である

東亞日報に行政處分

無期發行停止

【京城十六日發電】諺文新聞東亞日報は十六日附を以つて無期發行停止の行政處分に附された

約一萬坪の山火事

轉山燒く

十六日午後六時廿九分頃寺兒溝の石油スタンドの東方轉山の中腹より發火し約一萬坪の山火事となり大連消防署より直に蒸氣ポンプを出動せしめて消火に努めたが午後七時卅分頃松その他多數の樹木を燒きつくして漸く鎭火した、原因損失額等は目下取調中であるが附近に火藥庫もあることゝて一時は却々の騷ぎであつた

東京市電爭議總罷業に入る？

警視廳、警戒方を通牒

【東京十七日發電】東京市電協同會では十四日電氣局より一蹴された嘆願書をそのまゝ要求書に書替へ十五日覓電氣局長に提出、拒絕され斯くて交涉決裂のまゝ今日に及んでゐるが協同會及び市電從業員組合は東京交通勞働組合との共同鬪爭を行ひ、いよ〳〵十八日より總罷業の指令が發せられるといはれ、一說には廿一日の特別議會開會を待ち有力團體の支持を得て一齊に火蓋を切るものとも見られてゐる、なほ鐵道省ではこの形勢を慮り省電各驛の繼沓に備へるため既に準備を進めつゝあり、また警視廳でも市電關係發電所四十一ケ所にそれ〴〵係官を派し警戒する樣十七日所轄署に通牒を發した

お話にならぬ埠頭の閑散ぶり

『やはり不景氣なんでせうね』

在貨は昨年の六割餘

本當なればまだ忙しい最中なのに最近の大連埠頭情景は昨年末の多忙の裏を見た樣な閑寂ぶり、赤腹を出した繫留船がポツリ〳〵と離れ〴〵に淋しそうである、最近の埠頭在貨はどうか？、昨年同期に比較すると廿萬噸減少の約三十三萬噸で恰度六割六分弱にしか當らぬ始末、四月に入つて急に漸落步調を示し初旬に四十三萬噸だつたものが中旬に至るや十萬噸の減少を示してゐる、更に

到着貨車 も減少を來し、十五日の統計を見ると四百三十四車であるが、昨年は五百六十一車でこれもぐつと減少、出入船舶も同樣減少を示し昨年と今年の十六日を比較すると入港船九隻に對し十四隻、出港船十四隻に對し三十四隻と云ふ比較にならない數字を表してゐるしかして作業苦力

出動數も 同樣で數は延人員八千二百人に對し八千人でこれに增減はないが、昨年は殘業を繼續したが今年は殘業の必要を認めない程の閑散ぶりであつて、而してこれが原因は銀貨暴落に加へて奧地の荷動き不振それに東支南行貨物の減少のためであると、何れにしても埠頭係員は「こんなひまなことはまあありません、やはり不景氣なんでせうね」とこぼしてゐる

漁獲權から漁民對峙

警官を發動機船に載せ警戒

【鳥取十六日發電】鳥取島根兩縣に跨る中海では本年夥だしき赤貝が發生した爲め、兩縣漁夫の漁獲權爭ひとなり毎日數百艘の漁船が出動し爭ひを續けてゐるが、十六日未明より形勢險々不穩となつたので警戒船八雲丸に中村、松江、石川、安來、淀江、臨坂、米子の各警察署長乘り込み發動機船九艘に警官數百名を乘せ之れを指揮警戒せしめてゐるが、兩縣漁夫の反目は益々募るので解散を命じた處午後九時頃島根側は發動機船に漁船を曳き船して二列の陣形を執り示威的行爲をなしつゝ島根の領海なる上島沖合に引き上げ一方鳥取側は自己の領海なりとて頑として引き上げず爲めに警戒船にては萬一を氣遣ひ双方を鎭撫中であるが双方對時して讓らず形勢不穩である

地方巡回文庫を創設

管內從業員のため遞信局が

當地遞信局では管內從事員の知識向上を圖ると共に邊陬の地に在る局員慰安のため地方巡回文庫を創設する事になり近く實施の筈であるが、右は內地その他の遞信部內でも未だその施設を見ざる所で、當遞信局では管內特殊の事情に鑑み特に本年度よりその實現を圖る事になつたもので、差當り巡回書庫約百個、書籍約五千册を以つて地方小局に至る迄洩れなく配布する計畫であると

支那民謡練習會

市內紀伊町中日文化協會では來る廿二三の兩日午後四時十分から村岡祥太郎氏を講師とし滿洲に流行する支那在來の民謡約十種の練習會を同會講堂で開く會費廿錢（敎科書共）希望者は廿二日正午までに同所に申込まれたいと

電業主任技術者資格に內地の規定適用

遞信局から各關係方面に通達

來年度から大連で受驗出來る

從來遞信局管內の電氣事業主任技術者の資格に關しては嚴格な規程はなかつたが、輓近滿洲の電氣技術の發展に伴ふ弊害を慮り、今回滿洲の主任技術者も內地遞信省の電氣主任技術者資格檢定規則によらねばならぬことゝなり、監督官廳たる遞信局から一般電氣事業者その他關係の向きに對しこの規定にて選任するやう通達された、なほ右の資格試驗は現在では京城か福岡まで行かねば受驗出來ぬが、發に滿洲電氣協會より滿洲にても受驗出來るやう遞信大臣に請願中であり、當地遞信局の斡旋で來年からは大連でも受驗出來るやうになるであらう

極東競技大會を汎太平洋大會に

日比支三國會議で日本側から改稱を提議する

【東京十七日發電】極東大會日本委員は十六日協議の結果今後極東大會の參加範圍を大いに擴張しアメリカ、濠洲等の參加をも勸說し「極東選手權競技大會」の名を廢し、新に「汎太平洋選手權競技大會」の名にて開くことを來るべき日比支三國會議で日本側から提議するを決定した

戀と地獄 (104)

三上於菟吉作　浅枝次朗畫

海濱の秘密(四)

――白い腕の擒擒をのがれ得るものは、最初からのがれてゐる。一度その中にいだかれたら、二度拒否することは困難だ。それは鴉片よりも生温かく、快よく、麻醉的であつた。それは「彼女」以外のあらゆる世界をいつも「彼」から忘れさせてしまふに足るのだつた。

女性が、彼女の美と力とを十分に自覺した時、彼女はいかなる彼をも魅了しつくすに成功するだらう――事業を夢みるものから事業を捨させ、黄金を愛するものから黄金を奪ひ、往々、人間の心から魂をさへ捨させて、それを悪魔に拾はせることさへ出來るであらう――

そしてこの種の女性は惡意といふほどの自意識を持たぬにせよ、男性を白い腕に依つて自由にすることを、こころよい遊戯として考へずにはゐられないらしい。だから一人の男性に成功すれば、次に移る――そして結局とめどもなく領土を擴張し、奴隷を殖やすことをよろこぶ。

勿論、綾子の媚態には、人生に未熟な謙三なぞの抵抗すべからざる力があつた。

彼が此日純たる陶醉からさめた時には、もうカーテンの隙に第一の曙光が差してゐるのであつた。

綾子は肉體的にすつかり疲れしつくしてしまつた謙三を、あはれむやうに眺めて、少しも紅さを失はぬ唇で言ふのであつた。

「すこしおやすみなさいね――あなたはこのごろ大變疲れやすくなつてしまつたわ。おやすみなさいね。私もこれからすこし眠ますわ。そしてあとで、また海へ散步に行きませうね。よくつて？」

彼女はむしろ姉のやうな、母のやうな勞りとやさしみとで言ふのであつた。

謙三はうなついた。

彼女は去つた――去りぎはに、ドアのところで、もう一度深い媚ましい微笑を見せて――

謙三はもう考へる力も失つてゐた。彼女が去つてしまふと同時にあらゆる活力が去つてしまつたのを感じて、籐の長椅子にもたれたまゝまぶたを合せた――あまりに朝の光が白すぎるやうに感じたので――

彼はねむりに落ちた今度こそ、夢を見るにもあまりに深いねむりであつた。

――何時間ねむつたのか、彼はガクリと急に崖から墜落でもしたやうな感じを覺えて、びつくりして目をさました。

初秋ではあつたが、カーテンを引いたまゝの部屋の中は、ならうと蒸あつく、からだ中に盗汗のやうな汗がダラダラと流れてゐる。

――何時だらう？もうおひるすぎになつてゐるのだらうか？

デスクの上の時計を取り上げやうとすると、そこに白い紙片が載つてゐる。綾子の手だ。

彼は卒然として、朝の散步の約束を思ひ出した。惱ましい戯びのあとでの約束を思ひ出した。

彼は紙片をつかみ、カーテンをあけて、明るく漲る光の下で讀んだ。

×

よくおやすみだからひとりで散步にでますわ。ずゐぶんお寢坊さんねえ――

×

たつたそれだけの文句であつた。

ひとりで散步に――

しかし、この事實が、とげのやうに謙三の胸を刺した。

五月川柳課題
◇「面あて」四月二十五日〆切
◇「袖」 四月三十日〆切
◇「ピクニック」同 上
▽一題五句住所氏名明記の上▽大連市彌生町一六高櫻月南宛のこと
滿日社文藝係

滿日文藝

滿日柳壇

募集吟『胸』　奉天 照太郎 選

胸痛は氣殘りのある見合ひなり
處女といふ證據娘は胸に見せ　泉頭 俊子
功勞章かけて皆んなに羨まれ
高島田胸に秘めてるローマンス　瀋陽 花瓢
捨て鉢になれば女は好い度胸
言ふだけを言つて仕舞へば胸がすき
波の音聞いて淋しき胸を痛み　大連 愛申
胸もとを開けたまゝ寢る母となり
見送りへ選手胸先うつて見せ　沙河口 一笑
乳せがむ兒へはづかしい胸をあけ
高なりの胸を押へつゝ封を切り　大連 凡稚
張切つた胸をおどらすゴールイン
目の合圖女將は胸を突いて見せ　撫順 夢侍郎
代表は互に胸を探り合ひ
決斷のどんと胸倉打つて見せ　奉天 古鳥
戀人に過つた刹那の胸に波　奉天 青春
靜養の胸の病氣純な戀　大連 淀月

滿日聯繋聯珠(十)

中央聯珠社大連支部第一次戰譜 第四回(その二)

先番 井口 珠聲　渡邊 榮洲

△級差なし、七桂掘打四號水月
▲(十二)まで先手殺げ

【四段井村永治講評】

白(八)よろし。黒(九)は外勢を張つて戰はうとするのであらうが惡い(十)と打つて先づ備へ、白の應接を待たねばならない。未だ十分厭へる姿勢である。以下圖の如く白(十二)となつては黒一局を放擲するも當然である。要するに本局は黒(五)(七)(九)手段よろしきを得ず措置そのところを得ざりしに源るものである。

◇感想 【榮洲曰く】(九)(十)とたつてやつと勝路が開けたやうな氣がしました△【珠聲曰く】白(六)(八)の妙防に一撃を喰つたと云ふ始末です。以下自責に堪へない